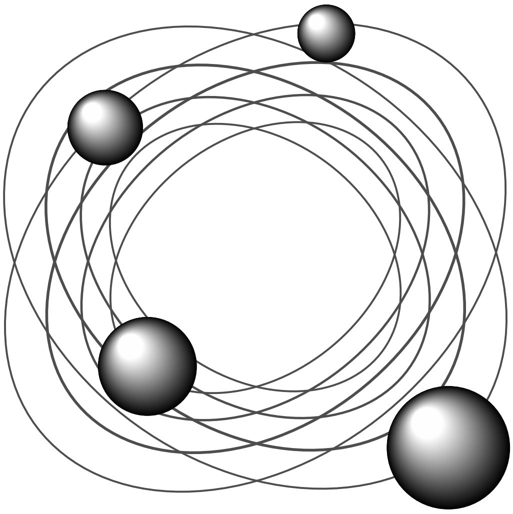
NTT

ネットコミュニティシステム

アナログコードレス電話機

取扱説明書



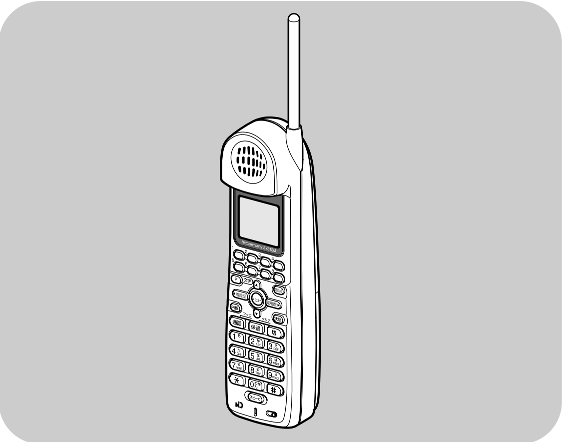
ナンバー・ディスプレイ ネーム・ディスプレイ 対応

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

4 ご参考に



このたびは、ネットコミュニティシステム　アナログコードレス電話機をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

技術基準適合認証品
GX-ACL-PS

Ni-MH

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

⚠ 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

ご使用にあたってのお願い

- 本商品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
  This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。
- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内に登録または保持されたデータの流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に登録または保持されたデータを取扱説明書の消去方法（☛P10）に従って消去願います。
- 本商品の設置工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事、修理は違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 電話機操作について操作早見表をご使用の際は、必ず本書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- 使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

⚠ 危険

● 電池パックの充電は、本商品に装着し専用の充電器を使用して行なってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

● 電池パックは、プラス（赤）・マイナス(黒)の向きが決められています。本商品に接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差し込んでください。まちがった接続をすると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

● 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

● 電池パックは、本商品専用です。本商品以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

● 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
・火の中に投入したり、加熱しない。
・直接はんだ付けしない。
・プラス(赤)・マイナス（黒）を針金などの金属類で接触しない。
・電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードを挟まない。
・外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷つけない。
・水や海水につけたり、ぬらさない。

● 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

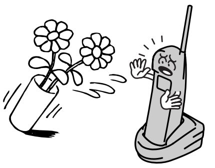
● 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

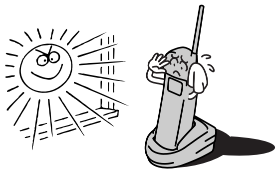
設置について

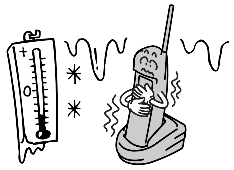
⚠ 警告

● 本商品のそばに、水や液体の入った花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



● 本商品を次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ・直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くや屋外などの温度の上がる場所。
- ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
- ・湿気の多い場所や水･油･薬品などのかかる恐れがある場所。
- ・ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
- ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。



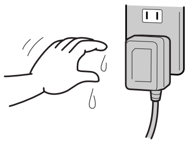


お取り扱いについて

⚠ 警告

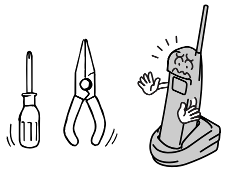
● 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐにアナログコードレスホン接続装置の電話機コードは電話機コード差込口から抜き、アナログコードレス電話機は充電をやめ充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

● 本商品に水をかけたり、ぬれた手での操作や電源アダプタの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



● 本商品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐにアナログコードレスホン接続装置の電話機コードは電話機コード差込口から抜き、アナログコードレス電話機は充電をやめ充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災･感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

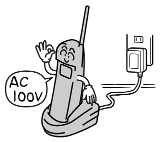
● 本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された装置は修理に応じられない場合があります）。



お取り扱いについて（つづき）

⚠ 警告

- 電源は、ＡＣ１００Ｖの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

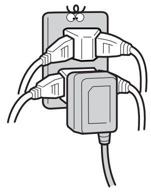


- アナログコードレスホン接続装置の電話機コードおよびアナログコードレス電話機の電源アダプタコード類を、傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電話機コードおよび電源アダプタコード類が破損し、火災・感電の原因となることがあります。電話機コードおよび電源アダプタコード類が傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

- 本商品は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか持ち込まないでください。
  電子機器や医療機器に影響を与え事故の原因となることがあります。

- 電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から１年に１回は、電源アダプタを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。

- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 電源アダプタコードおよび電話機コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災･感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜き、電話機コードはアナログコードレスホン接続装置の電話機コード差込口から抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

- 万一、本商品を落としたり、破損した場合は、すぐにアナログコードレスホン接続装置の電話機コードは電話機コード差込口から抜き、アナログコードレス電話機は充電をやめ充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

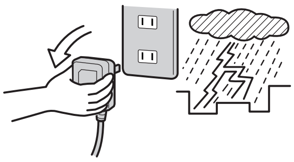
- 本商品から異常音がしたり、熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐにアナログコードレスホン接続装置の電話機コードは電話機コード差込口から抜き、アナログコードレス電話機は充電をやめ充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お取り扱いについて（つづき）

⚠ 警告

- 万一、本商品の内部に水などの液体が入った場合、すぐにアナログコードレスホン接続装置の電話機コードは電話機コード差込口から抜き、アナログコードレス電話機は充電をやめ充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。
- アナログコードレス電話機をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。
- 本商品や電源アダプタコード、電話機コード類を熱器具に近づけないでください。本商品や電源アダプタコード、電話機コード類の被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 充電器の充電端子部分に指輪やクリップなどの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。
- 近くに雷が発生したときは、電源アダプタを電源コンセントから抜いて、ご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。



- 歩行中に、絶対にアナログコードレス電話機を操作したり、見たりしないでください。転倒、交通事故などの原因となることがあります。
- お客様による本商品の設置工事、配線作業、修理、移動などは危険ですから絶対におやめください。本商品の設置工事、配線作業、修理、移動などを行うときは、当社のサービス取扱所にご依頼ください。

設置について

⚠ 注意

● 本商品は次のような場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。
・ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所。
・振動、衝撃の多い場所。

● 充電器を壁掛け設置する場合は、専用の取り付け金具によりしっかりと固定設置してください。固定が不十分な場合、落下、転倒の原因となることがあります。

お取り扱いについて

⚠ 注意

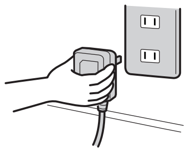
● 本商品の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。

● 充電器の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

● 本商品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。また、アナログコードレス電話機の電池パックも取り出してください。

● 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。

● 電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタ本体を持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。



● 本商品のアンテナにご注意ください。あやまってアンテナが目にあたって、けがの原因となることがあります。

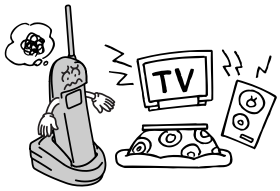
● 電池パックは2年程度で交換してください。長期間電池パックを装着したままでご使用になると、液もれによるトラブルが発生する場合があります。

● 充電器の端子間は金属類でショートしないでください。充電器本体や金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。

設置について

お願い

● 本商品を電気製品・ＡＶ・ＯＡ機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、インバータエアコン、電磁調理器など）。
・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります
（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
・放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。
電波が強すぎるときは、本商品が使用できないことがあります。



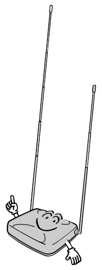
● トラックや自動車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。

● 金属製家具などの近くへの設置は避けてください。電波が飛びにくくなります。

● アナログコードレス電話機を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。

● 硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

● アナログコードレスホン接続装置のアンテナは床面に対して垂直に立ててください。
・内線電話機とアナログコードレス電話機間で内線通話をして雑音の入らない場所かどうかを確かめてからアナログコードレスホン接続装置を設置してください。

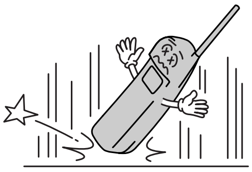


お取り扱いについて

STOP お願い

- 本商品をぬれたぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



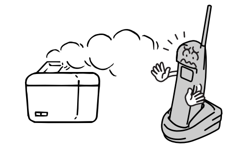
- アナログコードレスホン接続装置やアナログコードレス電話機と他の内線電話機が近いと雑音が入ることがあります。他の内線電話機から離してお使いください。
- アナログコードレス電話機のアンテナを伸ばしたり縮めたりすることはできません。アンテナを無理に引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。
- アナログコードレス電話機は充電を必要としますので、ご使用にならないときは、確実に充電器に置いてください。
- ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。
- ナンバー・ディスプレイを利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の件でも着信音は鳴りませんのでご注意ください。
- 停電のときは、アナログコードレス電話機は使用できません。
- 充電器の電源アダプタを抜いたままにしないでください。
  - ・アナログコードレス電話機が充電できません。
  - ・アナログコードレス電話機のクイック発信が設定されている場合、充電中に充電器の電源アダプタが外れると、アナログコードレス電話機はお話し中の状態となります。

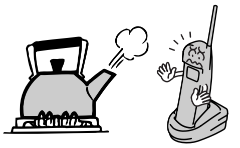
安全にお使いいただくためにお必ず読みください

お取り扱いについて（つづき）

STOP お願い

● 本商品は、防水が施されていません。次のような使用はしないでください。
- ・ぬらさないでください。
- ・浴室で使用したり、水の中に浸けたりしないでください。
- ・水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
- ・受話口や送話口の穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
- ・アナログコードレス電話機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。
- ・ぬれたまま、０℃以下になる場所に放置しないでください。





● 受話音量を「特大」で使用した場合、「ピー」と鳴ることがあります。そのときは、受話音量を「大」または「標準」でご使用ください。

● 内線ハンズフリー応答でお話のとき、以下の点に注意してください。
- ・マイクの前には、ものなどを置かないでください。また、マイクとの距離は５０ｃｍ以内を目安としてお話しください。
- ・マイクを手でおおわないでください。「ピー」と鳴ることがあります。

廃棄（または譲渡、返却）される場合のご注意

本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内に登録または保持されたデータの流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に登録または保持されたデータを下記に従って消去願います。

● **本商品内に登録または保持されたデータをすべて削除する（初期化する）には**

本商品内に登録または保持されたデータをすべて削除するには「全削除」機能を使います。
全削除を行うと、発信履歴、着信履歴、個別電話帳の登録内容、ワンタッチダイヤル登録内容、電話帳に登録したグループ名、音量などの各種設定が、すべてお買い求め時の状態（初期化）になります。

① 充電器から取りあげ、（メニュー）ボタンを押す。

② ▲▼ボタンで「3:各種設定」を選び（メニュー）ボタンを押す。または（3さDEF）を押す。

③ ▲▼ボタンで「4:全削除」を選び（メニュー）ボタンを押す。または（4たGHI）を押す。

④ ▲▼ボタンで「0:する」を選び（メニュー）ボタンを押す。または（0わをん）を押す。

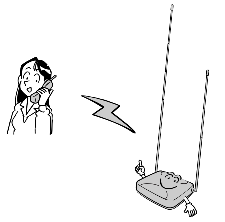
⑤ ▲▼ボタンで「0:削除する」を選び（メニュー）ボタンを押す。または（0わをん）を押す。

全削除が行われ、「全削除しました」と表示されます。

知っておいていただきたいこと

● アナログコードレス電話機の使用範囲について

アナログコードレス電話機は、アナログコードレスホン接続装置からの電波が届く範囲でご利用いただけます。アナログコードレスホン接続装置は周囲に障害物がなく、見通しの良い、できるだけ高い場所に左右のアンテナを完全に伸ばして設置してください。通話可能な範囲内でも電波障害や環境条件・設置条件などにより電波が弱くなり、雑音が入る場所があります。内線通話を行って通話できる範囲や、雑音の入らない場所であることを確かめてからご利用ください。



● 本商品は無線を使用するため設置環境や障害物の材質により通信距離への影響度が異なります。使用範囲については下記をご参考にご利用ください。

また、通信距離への影響は、設置環境ごとに異なるため、実際の設置場所であらかじめご確認ください。

設置環境による影響について

設置環境（屋内）	影響度	通信距離
壁、パーティションなどはあるが、天井との間に空間がある場合	中	短くなります
天井まで仕切られている場合	大	かなり短くなります

障害物の材質による影響について

障害物の材質	影響度	通信距離
木材	小	やや短くなります
コンクリート	大	かなり短くなります
金属	大	かなり短くなります

● 電波干渉や、雑音について

本商品では、広い範囲でアナログコードレス電話機がご利用いただけるよう、アンテナ感度を高めておりますが、これによって電気製品などの電気雑音を受けやすくなる場合があります。これらの影響を受けると、通話に雑音が入ったり、通話ができなくなることがあります。

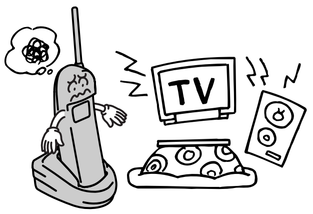
ご使用にあたっては、以下の点にご注意ください。

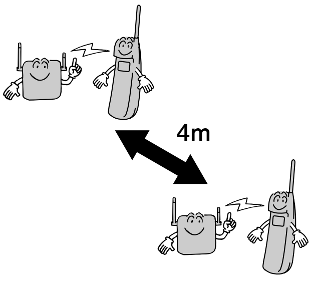
①設置について

アナログコードレスホン接続装置、およびアナログコードレス電話機は、金属製の家具を避けた場所で、システムの主装置から５m以上離して設置してください。アナログコードレス電話機を複数台設置する場合は、アナログコードレスホン接続装置同士や、アナログコードレス電話機同士、およびアナログコードレスホン接続装置とアナログコードレス電話機間の距離についても、４m以上離して設置してください。近づけて使用すると、アナログコードレス電話機が着信しなくなることがあります。

また、ＡＶ機器、ＯＡ機器などに近いと、電気雑音の原因となりやすいので、アナログコードレスホン接続装置、アナログコードレス電話機を４m以上離してお使いください。

アナログコードレスホン接続装置を壁に掛けてお使いの場合は、アンテナを壁から約３０°傾けてください。





②アナログコードレスホン接続装置のアンテナについて

上記の設置が困難な場合や、電波障害などによる雑音が解消できない場合、アナログコードレスホン接続装置のアンテナを縮めてご使用になるか、または、工事設定によって、雑音の影響を軽減できることがあります。

ただし、この場合は、アナログコードレス電話機のご利用可能範囲が狭くなります。（見通し通信距離　約80m）

詳しくは当社のサービス取扱所にご相談ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

知っておいていただきたいこと（つづき）

● アナログコードレス電話機の電波表示について（電波の状態を確認する）

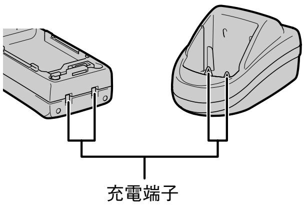
アナログコードレス電話機では、通話中に がディスプレイに表示されます。（待受け中は表示しない） や の表示のときは電波が弱く、通話に雑音が入ったり、通話が切れることがあります。

また、アナログコードレスホン接続装置から離れすぎると通話に雑音が入り、「ピーピーピー・・・」という警告音が鳴ります。警告音が鳴ると約30秒で通話が切れますので、警告音が鳴らない距離まで接続装置に近づいてご利用ください。あらかじめ内線通話を行って、通話できる範囲や、雑音の入らない場所であることを確かめてからご使用になることをおすすめします。

● その他の注意事項

①本商品以外の一般のアナログコードレス電話機や、コードレスＦＡＸを同一電話回線に接続しないでください。電話がかかってきてもアナログコードレス電話機が着信しなくなります。

②充電端子は乾いた布や、綿棒などでこまめに拭いてください。
汚れていると充電できません。また、汚れがたまると故障の原因となります。



③アナログコードレス電話機での通話は、電波を使用しているため、第三者が故意に傍受することも考えられます。機密を要する重要な通話は、アナログコードレス電話機以外の内線電話機を使用されることをおすすめします。本商品は盗聴防止スクランブル機能を搭載しておりません。

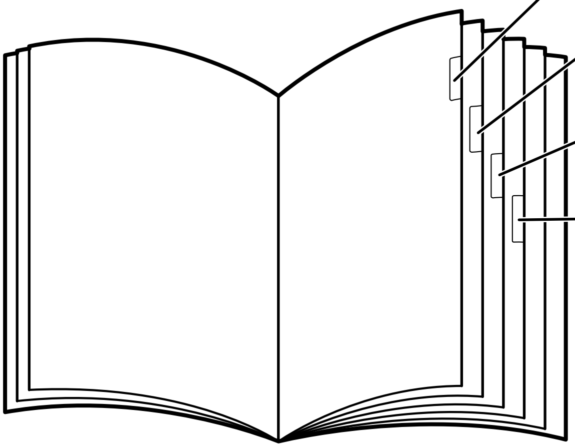
④アナログコードレス電話機の着信音は、他の内線電話機より遅れて鳴ります。
また、アナログコードレス電話機を複数台使用する場合は、アナログコードレス電話機によっては鳴り始めが遅れるものがありますが、故障ではありません。

⑤アナログコードレス電話機では、お話し中に保留ボタンなどを押したときや相手の方より先に電話を切ったときは、相手の方に「ビュッ」という音が聞こえますが故障ではありません。

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書は、ネットコミュニティシステムのアナログコードレス電話機とアナログコードレスホン接続装置の内容について説明しています。

この取扱説明書の構成



1 お使いになる前に
お使いになる前に知っておいていただきたいことをまとめています。

2 電話をかける/受ける
電話をかけたり、受けたりする基本機能について説明しています。

3 より便利に使う
1～2章までの内容のほかに、利用できる便利な機能について説明しています。

4 ご参考に
オプションや付属品/添付品の説明、故障かな？と思ったときの確認方法などをご参考として説明しています。

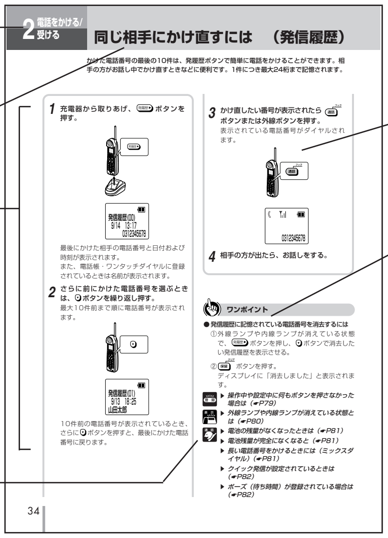
操作説明のページの構成

章タイトル
章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル
目的ごとにタイトルが付けられています。

操作手順説明
順番に操作を説明しています。

Q&A参照アイコン
第3章「Q&A」の同じアイコンの項に説明や操作方法が書かれていることを示します。



プラスα
関連する操作について説明します。

電話機イラスト
操作で使うボタンなどの位置を示します。

ワンポイント/お知らせ/お願い

〈ワンポイント〉
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明です。

〈お知らせ〉
この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示します。

〈お願い〉
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示します。

お知らせ

- この取扱説明書ではクイック発信設定は「しない」という設定で説明しています。
- 本文中のシステム設定とは、システム設置時にあらかじめ工事者が登録・設定することを示します。

目　次

安全にお使いいただくために
　必ずお読みください……2
この取扱説明書の見かた……13

1 お使いになる前に

システム構成図……15
特長……16
セットを確認してください……17
各部の名前……18
アナログコードレス電話機の準備をする……25
　アナログコードレス電話機に
　　電池パックを取り付ける……25
　アナログコードレス電話機を充電する……25
　電池残量を確認する……26
　アナログコードレスホン接続装置の
　　アンテナを確認する……27
　電波の状態を確認する……27
　主装置のシステム設定について……28

2 電話をかける/受ける

電話をかけるには（外線発信）……29
　発信音を確認してからかける……29
　電話番号を確認してからかける
　　（プリセットダイヤル）……30
電話がかかってきたときは（外線着信）……32
相手の方に待っていただくには（保留）……33
同じ相手にかけ直すには（発信履歴）……34
電話番号を登録するには
　（ワンタッチダイヤル）……36
　ワンタッチダイヤルを登録する……36
電話番号を登録するには
　（電話帳）……38
　電話帳を登録する……38
電話番号を登録するには
　（名前の登録）……40
　名前、フリガナを入力する……40
電話帳の登録内容を変更するには
　（電話帳登録変更／削除）……43
　電話帳の登録内容を変更する……43
　電話帳の登録内容を削除する……44
ワンタッチダイヤルで電話をかけるには……45
　ワンタッチダイヤルで電話をかける……45
電話帳を使って電話をかけるには
　（電話帳発信）……46
　フリガナ検索……46
　グループ検索……48
　共通電話帳検索……50
電話を取りつぐには（保留転送）……52
内線でお話しするには（内線通話）……54

3 より便利に使う

各種サービスを利用するには……56
　ナンバー・ディスプレイを利用する……56
　ネーム・ディスプレイを利用する……58
　サービスを利用した便利な機能……59
　INSネットサービスを利用する……60
かかってきた電話にかけ直すには
　（着信履歴）……62
より便利に使うには……64
メニューの流れ……65
お客様が登録・設定できる機能について……67
ワンタッチボタンに内線番号や機能を
　登録するには……72
　内線番号を登録する……72
　マイクボタンを登録する……74
Q&A……76
　いろいろな音量を調節する……76
　保留/内線通話/保留転送する……78
　その他の機能を使う……79

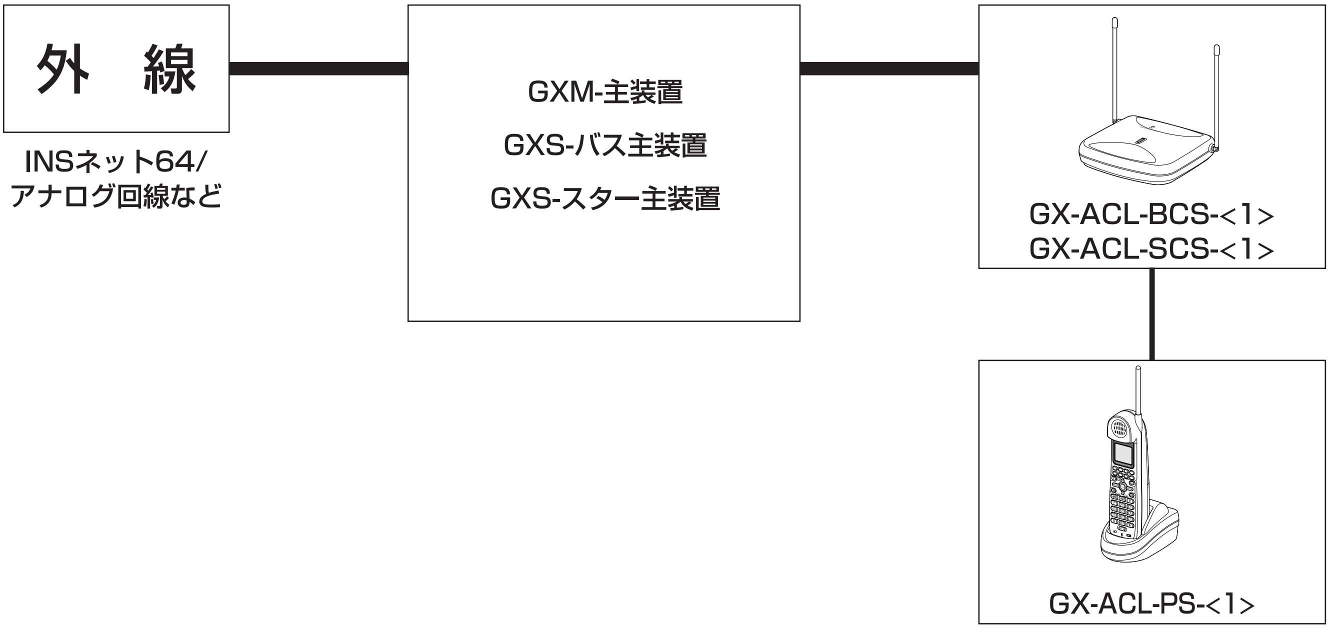
4 ご参考に

ドアホンとお話しするには……83
　ドアホンからの呼び出しに応答する……83
　ドアホンの周囲の音を聞く……83
オプションをご利用いただくには……84
　アナログコードレス電話機を増設する……84
付属品/添付品をご利用いただくには……85
　アナログコードレスホン接続装置を
　　壁に掛けて使う……85
　充電器を壁に掛けて使う……85
設置と接続について……86
電池パックの取り扱い……87
　電池パックを交換する……87
電池の残量がなくなったときは……88
　通話中に電池の残量がなくなると……88
　待ち受け中に電池の残量がなくなると……88
通話できる範囲から外れたときは（圏外）……89
　待ち受け中のとき……89
　電話をかけようとしたとき……89
　お話し中のとき……89
　電話がかかってきたとき……89
雑音がするときは（リンクリフレッシュ機能）……90
こんな音がしたら……91
停電になったときは……92
故障かな？と思ったら……93
索引……95
操作早見表……97
仕様/保守サービスのご案内……111

システム構成図

この取扱説明書では、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMに接続してある場合を記載してあります。本商品がどの機器に接続しているかご確認のうえ、この取扱説明書をお読みください。
この取扱説明書では、GX-ACL-PSはアナログコードレス電話機、GX-ACL-BCS／SCSはアナログコードレスホン接続装置として記載してあります。

【ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeM】



お知らせ

- システムの設置には工事が必要です。工事には別途工事料金がかかります。

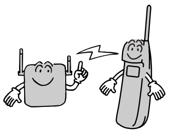
特　長

アナログコードレス電話機を内線電話機として利用

アナログコードレスホン接続装置からの電波が届くエリア（範囲）で、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの内線電話機として使用できます。

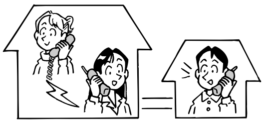
最大3台までの電話機を接続可能

ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMには、最大3台までのアナログコードレスホン接続装置、アナログコードレス電話機を接続することができます。（☛P84）



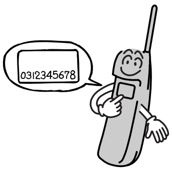
他の内線電話機と保留転送および内線通話が可能

アナログコードレス電話機と他のネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの内線電話機の間でお話ししたり、外の相手の方とのお話しを他の人にまわすことができます。（☛P52、54）



ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）

電話に出る前に、相手の方の電話番号を確認できるなど便利な機能を利用することができます。（☛P56）このサービスをご利用いただくには、当社との契約が必要です。詳しくは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書をご覧ください。



ISDN回線の利用

ISDN回線をご利用の場合は、INSボイスワープなどのINSネットの便利な機能（INSネットサービス）をご利用いただけます。（☛P60）詳しくは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書をご覧ください。

メニューによる簡単設定

アナログコードレス電話機のディスプレイを見ながら、メニュー形式でいろいろな登録・設定が簡単に行えます。漢字やひらがなも表示することができます。（☛P65）

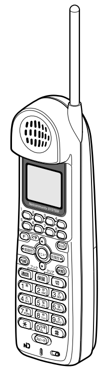
電話帳の登録・発信が可能

電話番号・名前（名称）を電話帳に登録できます。また、電話帳からフリガナ検索、グループ検索で電話をかけることができます。（☛P46、48）
電話帳は100件まで登録できます。
また、システムに登録されている共通電話帳を検索して、電話をかけることもできます。（☛P50）

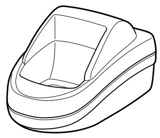
セットを確認してください

アナログコードレス電話機

■本体（1式）

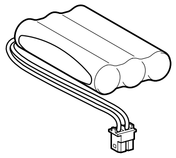


アナログコードレス電話機（1台）

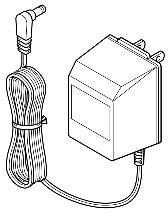


充電器（1台）

■付属品

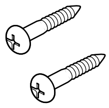


電池パック
（1個）



電源アダプタ
（1個）

取扱説明書（１部）

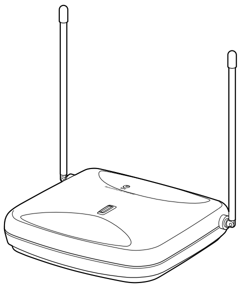


充電器用壁掛け木ネジ
（2本）

「NTT通信機器お取扱相談センタ」シール（１枚）

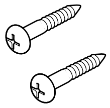
アナログコードレスホン接続装置

■本体（一台）

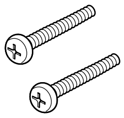


アナログコードレスホン接続装置
（バス配線用/スター配線用）

■付属品



壁掛け木ネジ
（2本）

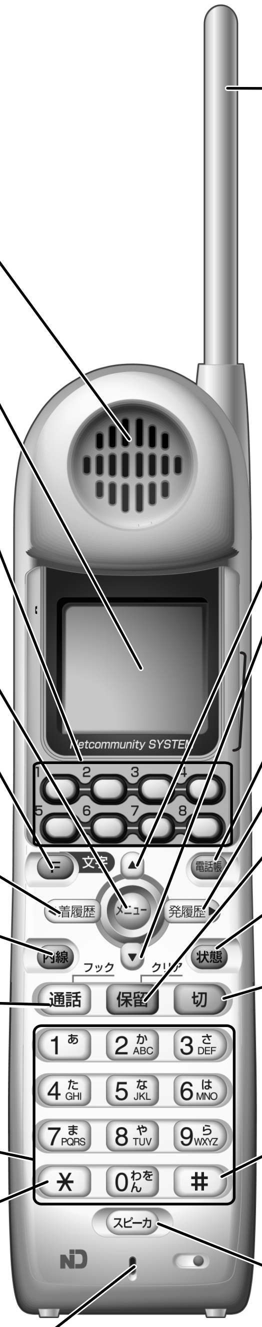


小ネジ
（2本）

● セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合には、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

各部の名前

アナログコードレス電話機



受話口

ディスプレイ（☛P21）

外線/ワンタッチボタン

1～2はシステム設定で外線ボタンとして割り当てられています。
3～8は、ワンタッチボタンとして電話番号、内線番号、いろいろな機能を割り当てることができます。（☛P36、72）

メニューボタン

メニュー機能の操作に使います。（☛P65）

機能/文字ボタン

他のボタンと組み合わせていろいろな機能を設定、利用するときに使います。また、文字の入力モード切替として使います。（☛P41、79）

着履歴ボタン

着信履歴で電話をかけるときなどに使います。（☛P62）

内線ボタン

内線通話をするときに使います。（☛P54）

通話/フックボタン

電話をかけるときなどに使います。（☛P29）

ダイヤルボタン

電話をかけるときや文字を入力するときなどに使います。（☛P29、42）

＊ スターボタン

他のボタンと組み合わせていろいろな機能を設定するときや、ISDN回線利用時にサブアドレスを指定して電話をかけるときに使います。（☛P31、79）

送話口（マイク）

アンテナ

▲ ▼ 音量/選択ボタン

外からの電話の着信音やスピーカ音量、受話音量を調節するときなどに使います。（☛P76）
また、電話帳ダイヤルやメニューを選択するときなどに使います。（☛P46、65）

電話帳ボタン

電話帳で電話をかけるときなどに使います。（☛P46）

発履歴ボタン

発信履歴で電話をかけるときなどに使います。（☛P34）

保留/クリアボタン

外の相手の方とのお話しを保留するときに使います。また、文字を削除するときに使います。

状態ボタン

他の内線電話機の使用状況を確認するときなどに使います。（☛P20）

切ボタン

お話しを終わるときや操作を中止するときなどに使います。（☛P29、41、79）

＃ シャープボタン

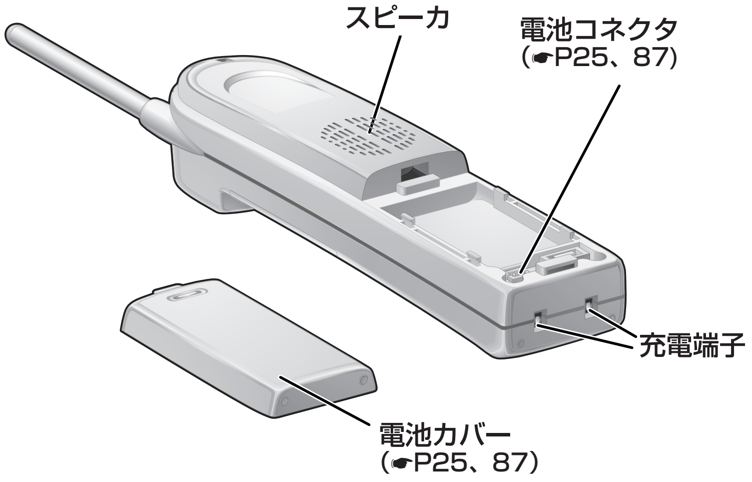
伝言ダイヤルなど、通常のダイヤル発信以外のサービスを利用するときや、ダイヤル回線を利用して、プッシュ信号を送るときなどに使います。（☛P64）

スピーカボタン

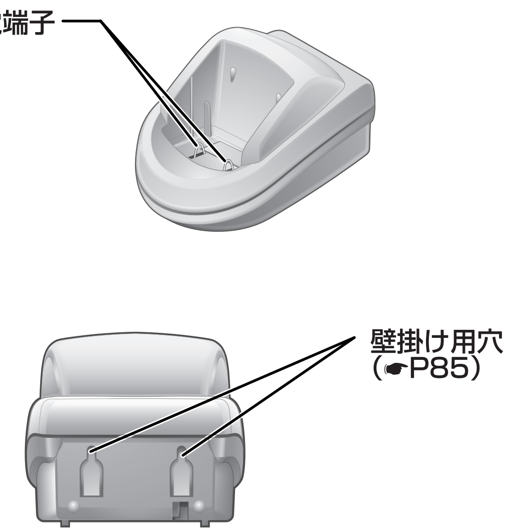
相手の方のお話しをスピーカから聞くときに使います。（☛P81）

> ダイヤルボタン [5 な JKL] の部分に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方が電話をかけるときのダイヤル操作を容易にするためのものです。

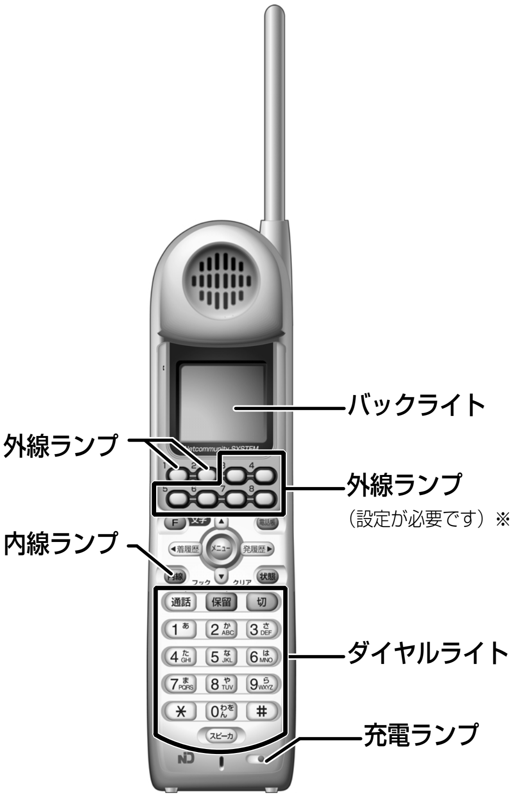
【電池カバー内部】



【充電器】



【ランプ表示】

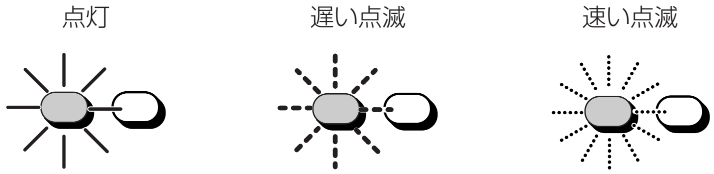


(※印)・すべてのワンタッチボタン(6個)が外線に設定可能です。
詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

各部の名前

■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて右のように表します。



ランプの種類	ランプのつき方（色）		電話機の状態
充電ランプ	点灯	（緑）	充電中のとき
外線ランプ	2回消える	（緑）	自分の電話機で外の相手の方とお話し中のとき
	2回点灯	（緑）	自分の電話機で外の相手の方とのお話しを保留中のとき
	点灯	（赤）	他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のとき
	速い点滅	（赤）	外から電話がかかってきたとき
	速い点滅	（緑）	外の相手の方との保留が長いとき（保留警報中）/個別着信のとき
	遅い点滅	（緑）	フレックスホン起動中
	遅い点滅	（赤）	他の内線電話機が外の相手の方とのお話しを保留中のとき
内線ランプ	2回消える	（緑）	内線でお話し中のとき/ドアホンとお話し中のとき
	速い点滅	（赤）	内線で呼び出されているとき/ドアホンから呼び出されているとき
	2回点灯	（緑）	自分の電話機で内線の相手の方とのお話を保留中のとき
バックライト ダイヤルライト	点灯	（緑）	電話がかかってきたとき点灯/操作をしたとき約15秒間点灯

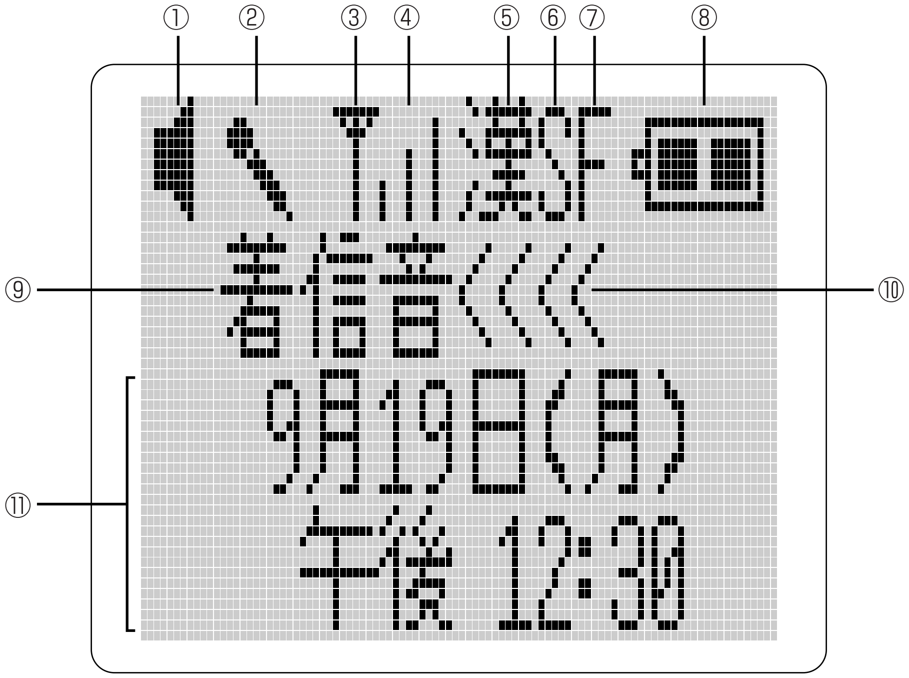
お知らせ

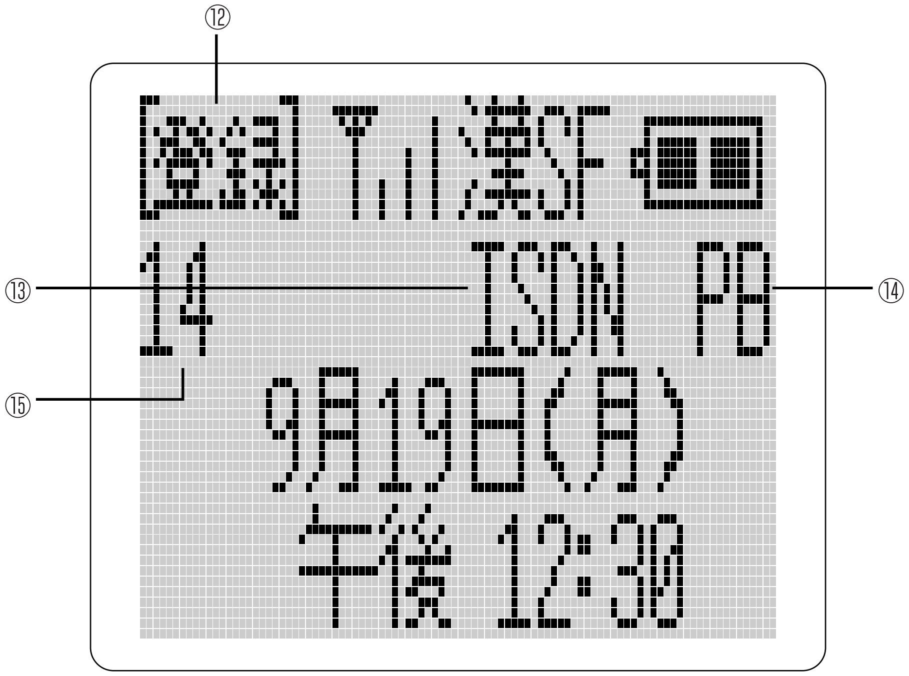
●アナログコードレス電話機は、ランプなどの表示の更新は行いません。現在の表示状態に更新するときは(状態)ボタンを押します。このとき、ランプ表示は約15秒で消灯します。

・通話中に(状態)ボタンを押したとき：ディスプレイに通話時間を表示します。（お話しが約2秒間途切れます。）

・待ち受け中に(状態)ボタンを押したとき：アナログコードレスホン接続装置との通信を開始し、ディスプレイには「通信中」と表示されます。
この間は、アナログコードレス電話機から電話をかけることはできません。

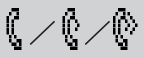
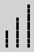
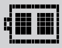
【ディスプレイの見かた】


①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
漢SF
着信音
9月19日(月)
午後 12:30


⑫
⑬
⑭
⑮
登録
漢SF
14
ISDN PB
9月19日(月)
午後 12:30

各部の名前

■こんなときに表示されます

①		スピーカを使用しているとき
		ハンドセット通話をしているとき/通話中に受話音量を大レベルにしたとき/通話中に受話音量を特大レベルにしたとき
②		マイク機能をオンに設定しているとき（待ち受け中）/マイクに向かって応答できるとき
③		電波の届く場所で使用しているとき
④	（電波レベル）	受けている電波の強さ
⑤	漢	登録時の入力モードが「漢字」入力のとき
	カナ	登録時の入力モードが「カナ」入力のとき
	英	登録時の入力モードが「英字」入力のとき
	数	登録時の入力モードが「数字」入力のとき
⑥	S	着信音を鳴らさない設定になっているとき
⑦	F	ボタンを使った操作をしているとき
⑧		電池の残量
⑨	着信音	着信音量を変更しているとき
	スピーカ音	スピーカ音量を変更しているとき
⑩		着信音量、スピーカ音量の大きさ
⑪	文字や数字	カレンダ・時計表示、ダイヤルしている電話番号、かけてきた相手の方の電話番号など（ナンバー・ディスプレイご利用時）、登録または設定の内容など
⑫	[登録]	登録または設定の操作をしているとき
⑬	ISDN	ISDN回線を利用しているとき
	VoIP	VoIP回線を利用しているとき
⑭	PB	プッシュ（PB）回線を使用しているとき/ダイヤル（DP）回線を使用している場合にPB信号を送ることができるとき（DP→PB切替）/ISDN回線またはVoIP回線を使用している場合にPB信号を送ることができるとき
⑮	内線番号	自分の内線番号（待ち受け中）

お知らせ

● アナログコードレス電話機では、カレンダ・時計の設定は必要ありません。一度通話を行うとディスプレイに表示されます。

【ディスプレイの文字表示例】

電話機の状態	ディスプレイ表示	説　明
外線発信	外線	通話(フック) ボタンまたは外線ボタンを押して、外に電話をかけるときに表示されます。
外線着信（ナンバー・ディスプレイご利用時）	0312345678	ナンバー・ディスプレイをご利用時に、外から電話がかかってきたとき、相手の方の電話番号が表示されます。ISDN回線またはVoIP回線をご利用時に、相手の方が発信者番号を通知しているときにも表示されます。
外線通話※	0:06	外の相手の方とお話し中のときに、通話時間が表示されます。
内線発信	内線	内線 ボタンを押したときに表示されます。
他の内線電話機が使用中のとき	話し中	選んだ内線電話機が使用中のときに表示されます。
外線を使用中のとき	ご利用できません	選んだ外線が使用中のときに表示されます。
通信中	通信中	アナログコードレスホン接続装置と通信を開始するときに表示されます。

（※印）通話中に 状態 ボタンを押すと表示されます。

ワンポイント

●ディスプレイの表示を濃く（薄く）するには

ディスプレイの濃度を6段階で設定できます。

①充電器から取りあげ、メニュー ボタンを押す。

② ▲▼ ボタンで「3:各種設定」を選び メニュー ボタンを押す。または、 3 を押す。

③ ▲▼ ボタンで「1:LCDコントラスト設定」を選び メニュー ボタンを押す。または、 1 を押す。

④ ▲▼ ボタンでコントラスト設定値を増減して メニュー ボタンを押す。

「0」が最も薄く、「5」が最も濃くなります。お買い求め時の設定は「2」（標準）に設定されています。

お知らせ

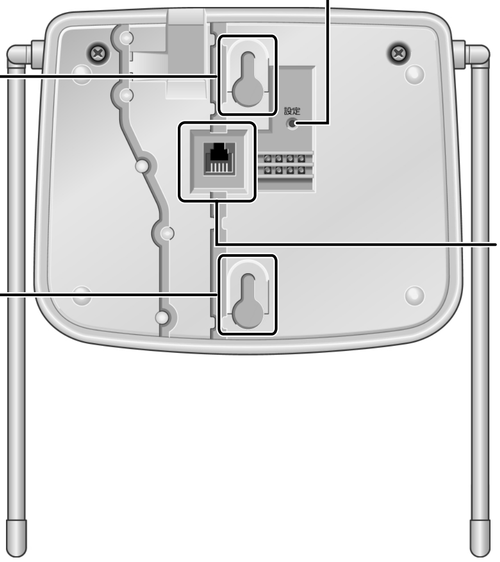
●ディスプレイに表示される電話番号は16桁までです。17桁目以降は右から左へ順次表示されます。

各部の名前

アナログコードレスホン接続装置

電源／通話ランプ

アンテナ（☛P27）
立てた状態でご使用ください。



設定スイッチ※
工事のときに使用します。

壁掛け用ネジ穴
本商品を壁に掛けるときに使用します。
（☛P85）

電話機コード差込口
アナログコードレスホン接続装置をローゼットに接続します。

※通常はスイッチに触れないでください。

【ランプ表示】

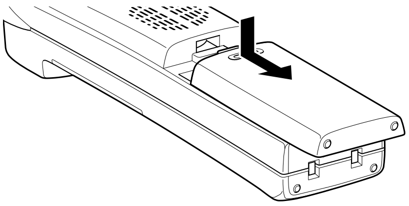
ランプの種類	ランプのつき方	状　態
電源/通話ランプ	点灯（緑）	アナログコードレス電話機が待ち受け中のとき
	点灯（赤）	アナログコードレス電話機を使用しているとき

アナログコードレス電話機の準備をする

アナログコードレス電話機に電池パックを取り付ける

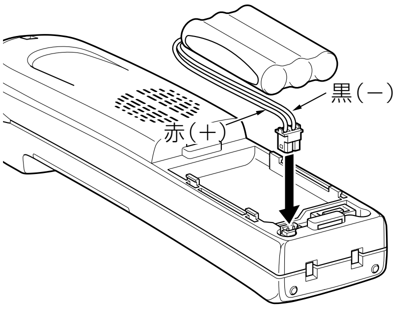
1 電池カバーを取り外す。

電池カバーをスライドさせてから、持ち上げるようにして取り外します。



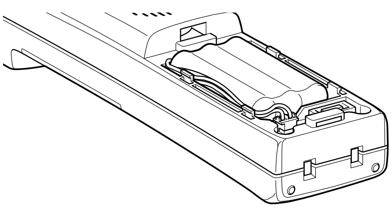
2 電池パックのコネクタを差し込む。

コネクタはコードの色に注意して最後まで確実に差し込みます。



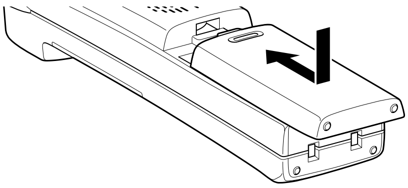
3 電池パックを入れる。

余ったコードはケース内へ押し込んでください。



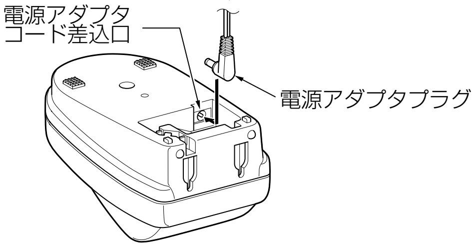
4 電池カバーを取り付ける。

コードを挟まないように注意して、電池カバーをスライドさせ「パチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

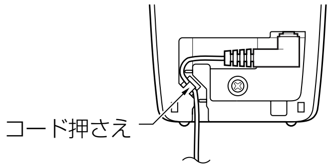


アナログコードレス電話機を充電する

1 電源アダプタプラグを充電器の電源アダプタコード差込口に差し込む。



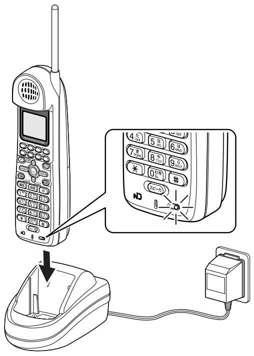
2 電源アダプタコードを充電器のコード押さえに引っ掛ける。



3 電源アダプタを電源コンセント（AC100V）に差し込む。

4 アナログコードレス電話機を充電器に置く。

充電ランプが緑色に点灯するので、そのまま10時間以上充電してください。



⚠注意

充電器の充電端子をクリップなどの金属類でショートさせないでください。火災や故障の原因となります。

アナログコードレス電話機の準備をする

お願い

- 電池カバーはしっかりと閉めてください。不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下するおそれがあります。
- はじめてお使いのときや、電池パックを交換したときは必ず10時間以上充電してください。
- アナログコードレス電話機をご使用にならないときは、常に充電器に置いて充電するようにしてください。
- 電源アダプタは、必ず付属のものを使用してください。
- 充電端子が汚れていると充電時間が長くかかったり、充電ができないことがあります。綿棒や乾いた柔らかい布でこまめにふいてください。
- アナログコードレス電話機や充電器がぬれているときは、必ず乾いた布でふき取ってから充電してください。
- アナログコードレス電話機を充電器に置くときに、逆向きにしないでください。

ワンポイント

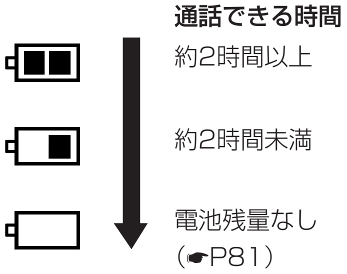
- **アナログコードレス電話機を充電器に置いた場合は**
  充電が開始されると、「ピッ」という確認音が鳴り、充電ランプが緑色に点灯します。またディスプレイのバックライトが15秒間点灯します。確認音が鳴らないようにすることもできます。（☛P70）

お知らせ

- 電池残量が完全にないときは、充電ランプがすぐに点灯しないことがあります。
- 充電ランプは、充電が完了しても緑色に点灯したままですが、そのままアナログコードレス電話機を充電器に置いたままでご使用になれます。
- 充電中は、充電器やアナログコードレス電話機底面があたたかくなることがありますが故障ではありません。

電池残量を確認する

電池残量は、ディスプレイに表示されます。電池残量は通話可能な目安の表示です。



電池パックを交換したときは、必ず10時間以上充電してください。（☛P87）

【電池の使用可能時間の目安】

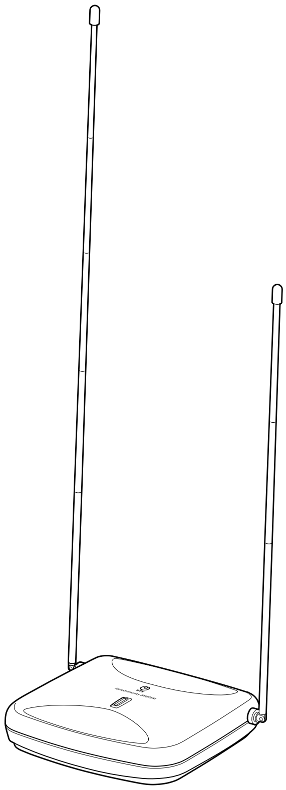
条　　件	使用可能時間
待ち受け	約150時間
連続通話	約　　6時間

連続通話時間、連続待ち受け時間は10時間以上充電した場合の常温での算出値です。設置場所の気温や電波状況、充電電池の状態によって変わります。

▶ *電池の残量がなくなったときは（☛P81）*

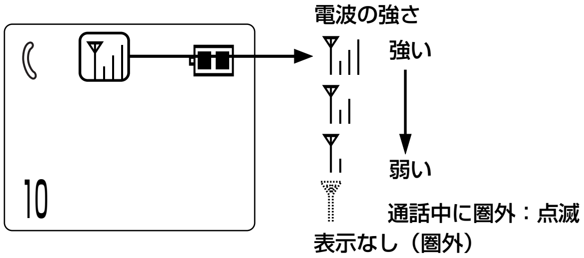
アナログコードレスホン接続装置のアンテナを確認する

アナログコードレスホン接続装置のアンテナは垂直に立てて、必ずいっぱいまで伸ばして使用してください。（アンテナは左右で長さが異なります）
アンテナを立てていなかったり、伸ばしていなかったりするとお話しできる範囲（電波の届く範囲）が狭くなることがあります。



電波の状態を確認する

通話中には がディスプレイに表示され、アナログコードレスホン接続装置からの電波の強さを確認することができます。



 や の表示のときは電波が弱いため、電話がかかりにくい場合や、通話が途切れてしまう場合があります。なるべく電波の強い場所へ移動して、ご使用ください。
電波の届かないところ（圏外）では、お話しすることはできません。（☛P89）

お願い

- アナログコードレスホン接続装置を置く場所は、金属製の家具をなるべく避けて、できるだけ高い場所に設置してください。（床から50cm以上）
- アナログコードレスホン接続装置を壁に掛けて使用する場合は、アンテナを壁から約30°傾けてください。

お知らせ

- アナログコードレスホン接続装置に近い場所でも、周囲の環境によってはお話しできないことがありますので、あらかじめ内線通話でお話しできる範囲を確認しておくことをお勧めします。（☛P54）

アナログコードレス電話機の準備をする

主装置のシステム設定について

アナログコードレス電話機をネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMに収容する場合、工事者がシステム設置時にあらかじめ以下の設定をしています。

サービス機能	機能概要	説　明
オフフック回線自動捕捉	通話(フック) ボタンを押したときにシステムデータで設定された内線または外線を捕捉する機能	「外線」に設定されていない場合、通話(フック) ボタンを押して外線発信はできません
着信自動応答	通話(フック) ボタンを押したときに着信中の外線または内線を捕捉できる機能	「応答する」に設定されていない場合、通話(フック) ボタンを押して着信応答はできません。また「クイック応答」を「0:する」に設定している場合も着信応答することはできません（☛P71）

これらのシステム設定項目は、アナログコードレス電話機をご利用になるために必要な項目です。常に上記の設定でご利用ください。
詳しくは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書、もしくは当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

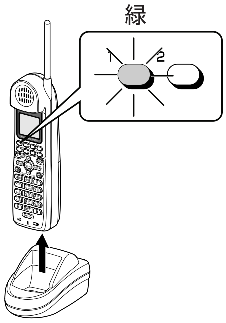
電話をかけるには （外線発信）

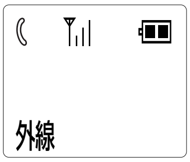
発信音を確認してからかける方法と、電話番号を確認してからかける方法があります。

発信音を確認してからかける

1 充電器から取りあげ、（通話/フック）ボタンまたは外線ボタンを押す。

「ツー」という発信音を確認してください。

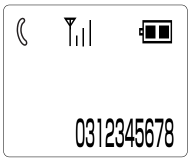




充電器から外しているときは、そのまま（通話/フック）ボタンを押します。

2 電話番号をダイヤルボタンで押す。

電話番号が表示されます。



3 相手の方が出たら、お話しをする。

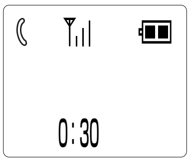
4 お話しが終わったら、充電器に置く。

充電器に置かないときは、（切）ボタンを押します。

ワンポイント

● **通話時間を表示させるには**

お話し中に（状態）ボタンを押すと通話時間が表示されます。（☛P80）



お知らせ

● 手順1で「ツー」という発信音が聞こえないときは、オフフック回線自動捕捉設定が必要です。（☛P28）

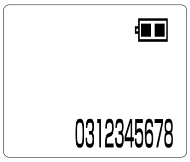
● （通話/フック）ボタンを押したときに捕捉する外線は、外線1、2のどちらも空いている場合は外線2が捕捉されます。（外線1、2が設定されている場合）

電話をかけるには（外線発信）

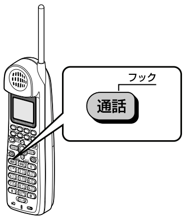
電話番号を確認してからかける（プリセットダイヤル）

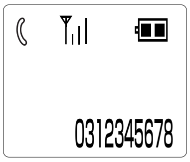
1 充電器から取りあげ、電話番号をダイヤルボタンで押す。

電話番号が表示されます。



2 通話（フック）ボタンを押す。





3 相手の方が出たら、お話しをする。

4 お話しが終わったら、充電器に置く。

充電器に置かないときは、切ボタンを押します。

お知らせ

● 電話番号は最大53桁まで入力することができますが、32桁までしかダイヤルは送出されません。

プラス α

外線を選んで電話をかけるには

1 **外線ランプや内線ランプが消えていることを確認する。**

2 **外線ボタンを押す。**
ボタンを押した外線が空いていれば、そのまま発信することができます。
ボタンを押した外線が空いていないときは、外線ランプに他の内線電話機の使用状態が表示されます。(☛P20)
　外線使用中：赤点灯
　外線保留中：赤点滅
このとき空いている外線ボタンを押すと発信することができます。
また、 状態 ボタンを押しても他の内線電話機の使用状態が表示されます。そのときは、ディスプレイがカレンダ表示に戻るのを待って、他の内線電話機で外線が使用されていないのを確認して、発信したい外線ボタンを押します。

3 **電話番号をダイヤルボタンで押す。**
表示されている電話番号がダイヤルされます。

4 **相手の方が出たら、お話しをする。**

5 **お話しが終わったら、充電器に置く。**
充電器に置かないときは、 切 ボタンを押します。

お知らせ

● 外線着信中でも空いている外線を選んで電話をかけることができます。
● 押した外線ボタンが使用中のときは、外線は発信しません。他の内線電話機の使用状態が表示されます。(☛P20) このときディスプレイは、カレンダ表示となります。
● PBX(構内交換機)の内線に接続されているときは、外線発信番号を押して、「ツー」という外線発信音を確認してからダイヤルしてください。

ワンポイント

● **一般回線とPBX(構内交換機)/CES(事業所集団電話)回線を混在収容しているときは**
外線発信番号と電話番号をダイヤルします。

● **PBX自動ポーズについて**
PBX内線を収容し、そのPBXの外線に発信する場合、PBXの外線捕捉特番をダイヤルし、続けて相手番号をダイヤルしたとき、PBXが外線を捕捉し、発信音が聞こえるまでの間、相手番号を送出しないようにする機能です。

● **ISDN回線をお使いのときは**
- 呼び出される側もISDN回線をご利用の場合は、サブアドレスを追加して発信できます。相手の方の電話番号(アドレス)を押したあとに ＊ を押し、サブアドレスの番号を押します。
  <例>
  0312345678＊12345
  ↑ アドレス　↑ サブアドレス
- 電話番号のあとに続けて ＃ を押すと、すぐに発信できます。 ＃ を押さないと電話番号をダイヤルしてから約6秒後に自動的に発信します。

音量
▶ *お話し中、相手の方の声が聞き取りにくいときは(☛P77)*

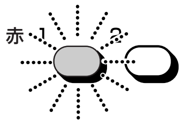
表示
▶ *ディスプレイの表示は(☛P80)*
▶ *他の内線電話機の使用状況を確認するには(☛P80)*
▶ *状態 ボタンを押しても、通信ができないときは(☛P80)*

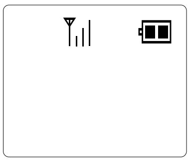
通話
▶ *電池の残量がなくなったときは(☛P81)*
▶ *電波が弱いときは(☛P81)*
▶ *お話しをスピーカで聞くには(☛P81)*
▶ *充電器に置いたまま電話をかけたときは(☛P81)*
▶ *クイック発信が設定されているときは(☛P82)*

電話がかかってきたときは（外線着信）

外から電話がかかってくると、着信音が鳴り、外線ランプが赤く点滅します。ナンバー・ディスプレイをご利用時には、相手の方の電話番号が表示されます。

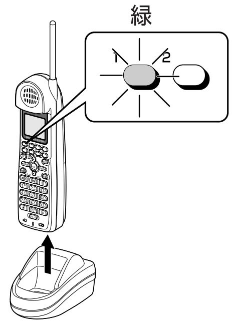
1 着信音が鳴り、外線ランプが赤く点滅する。

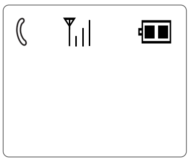




2 充電器から取りあげて、点滅している外線ボタンを押し、相手の方とお話しをする。

（通話／フック）ボタンを押しても相手の方とお話しができます。





3 お話しが終わったら、充電器に置く。

充電器に置かないときは、（切）ボタンを押します。

お知らせ

- 手順2で（通話／フック）ボタンを押しても相手の方とお話しができないときは、着信自動応答設定が必要です。（☛P28）
- 外線着信音の音色を、「トーン」または「メロディ」に設定することができます。（☛P69）
  お買い求め時は「0:なし」（主装置の設定に従う）に設定されています。
- ダイヤルイン等のサービスで電話がかかってきたときは、登録されているアナログコードレス電話機だけに着信します。詳しくは、ネットトコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。
- PBXやCES（事業所集団電話）の内線に接続されているときは、外線からの着信かPBXやCES内の着信かを着信音の鳴り方で聞き分けることができます。詳しくは、ネットトコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

▶ *着信音の音量を切り替えるには（着信音量）（☛P76）*

▶ *ディスプレイの表示は（☛P80）*
▶ *通話時間を表示させるには（☛P80）*

▶ *電池の残量がなくなったときは（☛P81）*
▶ *内線またはドアホンでお話し中に外からの電話に応答するには（☛P81）*
▶ *クイック応答が設定されているときは（☛P82）*

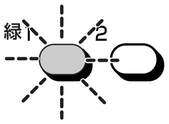
相手の方に待っていただくには（保留）

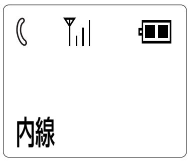
お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メロディが流れます。保留にしたあと、他の内線電話機でも電話に出ることができます。
また、他の内線電話機では出ることができない個別保留（☛P53）、同じパーク保留ボタンを設定した内線電話機で電話に出ることができるパーク保留があります。（☛P53）

1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝える。

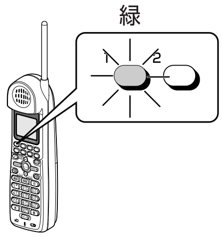
2 [保留/クリア] ボタンを押す。

相手の方に保留メロディが流れます。

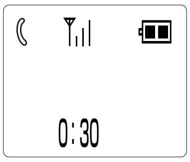




3 もう一度お話しするときは、点滅している外線ボタンを押す。



4 相手の方とお話しをする。



ワンポイント

●保留メロディの曲目を変えるには

アナログコードレス電話機からは保留メロディの曲目を変えることはできません。詳しくは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

お知らせ

- [保留/クリア] ボタンを押すと約15秒後に、保留した外線のランプ表示は消灯します。もう一度お話しするときは [状態] ボタンを押してランプ表示が点滅していることを確認して、外線ボタンを押します。
- [状態] ボタンを押してランプ表示がされないときは、[切] ボタンを押してから [状態] ボタンを押します。（☛P80）

保留

▶ *保留/保留転送中に電話機のスピーカから警報音が鳴ったら（☛P78）*

▶ *保留/保留転送中に充電器に置いたり、[切] ボタンを押したときは（☛P78）*

表示

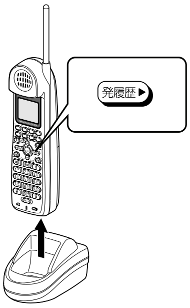
▶ *他の内線電話機の使用状況を確認するには（☛P80）*

▶ *[状態] ボタンを押しても、通信ができないときは（☛P80）*

同じ相手にかけ直すには　（発信履歴）

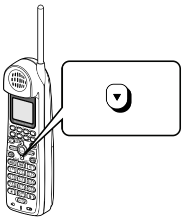
かけた電話番号の最後の10件は、発履歴ボタンで簡単に電話をかけることができます。相手の方がお話し中でかけ直すときなどに便利です。1件につき最大24桁まで記憶されます。

1 **充電器から取りあげ、［発履歴▶］ボタンを押す。**



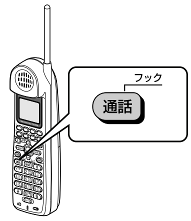
最後にかけた相手の電話番号と日付および時刻が表示されます。
また、電話帳・ワンタッチダイヤルに登録されているときは名前が表示されます。

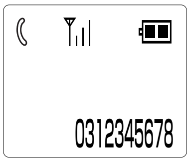
2 **さらに前にかけた電話番号を選ぶときは、［▼］ボタンを繰り返し押す。**
最大10件前まで順に電話番号が表示されます。



10件前の電話番号が表示されているとき、さらに［▼］ボタンを押すと、最後にかけた電話番号に戻ります。

3 **かけ直したい番号が表示されたら［通話（フック）］ボタンまたは外線ボタンを押す。**
表示されている電話番号がダイヤルされます。





4 **相手の方が出たら、お話しをする。**

ワンポイント

●発信履歴に記憶されている電話番号を消去するには
①外線ランプや内線ランプが消えている状態で、［発履歴▶］ボタンを押し、［▼］ボタンで消去したい発信履歴を表示させる。
②［保留（クリア）］ボタンを押す。
ディスプレイに「消去しました」と表示されます。

▶ *操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は（☛P79）*
▶ *外線ランプや内線ランプが消えている状態とは（☛P80）*
▶ *電池の残量がなくなったときは（☛P81）*
▶ *電池残量が完全になくなると（☛P81）*
▶ *長い電話番号をかけるときには（ミックスダイヤル）（☛P81）*
▶ *クイック発信が設定されているときは（☛P82）*
▶ *ポーズ（待ち時間）が登録されている場合は（☛P82）*

お知らせ

● 通話（フック）ボタンを押したあとに、電話番号をダイヤルボタンで押した場合の発信操作では、通話中のダイヤルボタン操作も発信履歴として含まれます。
例）通話（フック）ボタン→電話番号を押してかけた場合
0312345678（電話番号）
↓
1＃（通話中）
↓
03123456781＃（発信履歴）
また、電話番号をダイヤルボタンで押したあとに、通話（フック）ボタンを押した場合（プリセットダイヤル）の発信操作では、通話（フック）ボタンを押すまでの操作が発信履歴として残ります。

● 発信履歴に＃、＊が含まれているときは、お使いの回線種類とダイヤル番号に入力されている位置により＃、＊の内容が変わります。詳しくは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

● 一般回線とPBX、CES回線を混在収容しているときは発信履歴でかけ直すことができない場合があります。

● 発信履歴（00）～（04）で電話をかけたときの履歴は、次のようになります。
例：発信履歴（02）で電話をかけた場合

発信履歴（02）3333で電話をかけたとき

変更前		変更後
発信履歴（00）1111	➡	発信履歴（00）3333
発信履歴（01）2222		発信履歴（01）1111
発信履歴（02）3333		発信履歴（02）2222
発信履歴（03）4444		発信履歴（03）4444
発信履歴（04）5555		発信履歴（04）5555

● 内線へおかけになったときは、発信履歴の対象になりません。

● 電話帳または、ワンタッチダイヤルで電話をかけた場合は、発信履歴に名前が記憶されます。

● 電話帳または、ワンタッチダイヤルに登録している電話番号をかけた場合は、名前が記憶されます。

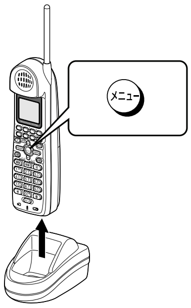
● 発信履歴表示中にメニューボタン（または電話帳ボタン）を押すと、電話帳・ワンタッチダイヤルに登録することができます。
<ワンタッチダイヤルに登録する>
①発信履歴表示中に▲▼ボタンで登録する発信履歴を選びメニューボタン（または電話帳ボタン）を押す。
②▲▼ボタンで「1:ワンタッチダイヤル登録」を選びメニューボタンを押す。または1を押す。
③以降は「ワンタッチダイヤルを登録する」の手順4からの操作を参照してください。(☛P36)
<電話帳に登録する>
①発信履歴表示中に▲▼ボタンで登録する発信履歴を選びメニューボタン（または電話帳ボタン）を押す。
②▲▼ボタンで「2:電話帳登録」を選びメニューボタンを押す。または2を押す。
③以降は「電話帳を登録する」の手順4からの操作を参照してください。(☛P38)

電話番号を登録するには（ワンタッチダイヤル）

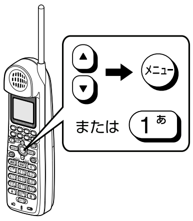
よくかける相手の電話番号は、ワンタッチダイヤルに登録しておくと便利です。ワンタッチダイヤルは、最大6件まで登録できます。

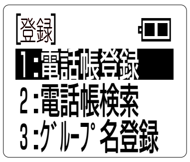
ワンタッチダイヤルを登録する

1 充電器から取りあげ、(メニュー)ボタンを押す。

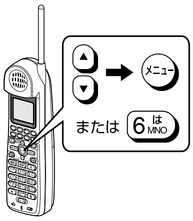


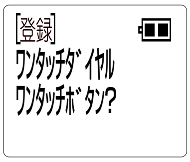
2 (▲)(▼)ボタンで「1:電話帳・ワンタッチ」を選び(メニュー)ボタンを押す。または(1あ)を押す。



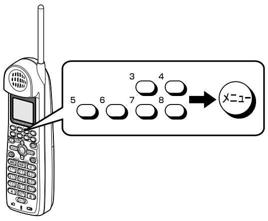


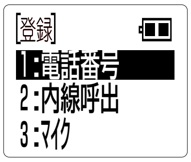
3 (▲)(▼)ボタンで「6:ワンタッチ登録」を選び(メニュー)ボタンを押す。または(6はMNO)を押す。





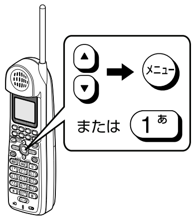
4 登録するワンタッチボタンを押して、(メニュー)ボタンを押す。

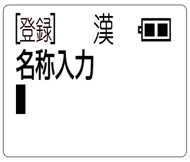




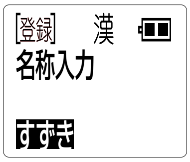
すでに登録されている場合は、ワンタッチボタンを押したときに登録内容が表示されます。

5 (▲)(▼)ボタンで、「1:電話番号」を選び(メニュー)ボタンを押す。または(1あ)を押す。





6 名前を入力する。

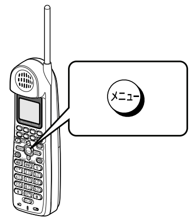


名前を入力する。（☛P40）
名前は全角8文字、半角16文字まで登録できます。
名前を入力しないときは、(メニュー)ボタンを押して、手順7へ進みます。

7 **相手先の電話番号をダイヤルボタンで押す。**

電話番号は24桁まで登録できます。

8 **登録内容を確認し、（メニュー）ボタンを押す。**



ワンタッチダイヤルが登録されます。

9 **約3秒後に手順3に戻り、連続登録ができる。**

終了する場合は（切）ボタンを押します。

ワンポイント

- **ワンタッチボタンに登録されている内容をすべて削除するには***（☛P68）*
- **ワンタッチボタンに内線番号や機能を登録するには***（☛P72）*
- **DPからPBへの切替信号を登録するには**
  （＃）を押します。
- **PBXやCESの内線に接続されているときは**
  外線発信番号と電話番号を登録してください。

お知らせ

- すでに登録しているワンタッチボタンにワンタッチダイヤルを登録すると、もとの登録内容は消えてしまいます。
- ワンタッチボタンはシステム設定により、追加の外線ボタンに設定することができます。ワンタッチボタンが追加の外線ボタンに設定されていると、そのワンタッチボタンには、ワンタッチダイヤルを登録することはできません。詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。
- 登録を中止するときは（切）ボタンを押してください。
- 電話番号は必ず入力してください。設定されていない場合は、登録することができません。

登録

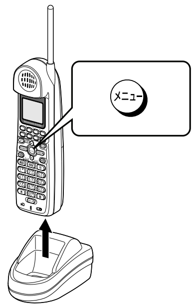
▶ *電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには（☛P79）*
▶ *サブアドレスを登録するには（☛P79）*
▶ *操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は（☛P79）*
▶ *操作中や設定中に外から電話がかかってきたときは（☛P79）*
▶ *操作を間違えたときは（☛P79）*

電話番号を登録するには（電話帳）

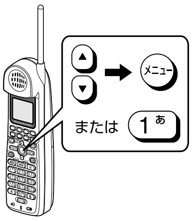
電話帳は100件まで登録できます。

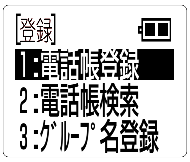
電話帳を登録する

1 充電器から取りあげ、（メニュー）ボタンを押す。

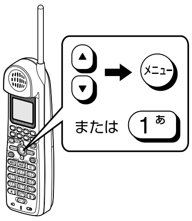


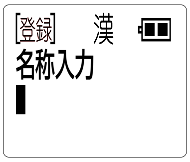
2 ▲▼ボタンで、「1:電話帳・ワンタッチ」を選び（メニュー）ボタンを押す。または（1あ）を押す。





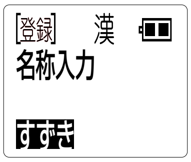
3 ▲▼ボタンで、「1:電話帳登録」を選び（メニュー）ボタンを押す。または（1あ）を押す。





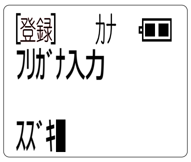
4 名前を入力する。

名前を入力する。（☛P40）
名前は全角8文字、半角16文字まで登録できます。



5 フリガナを入力する。

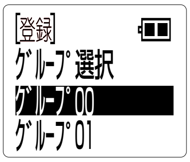
フリガナを入力する。（☛P40）
フリガナは半角で16文字まで登録できます。



6 電話番号を入力する。

電話番号は24桁まで登録できます。
ただし、16桁を超えたときは、下16桁を表示します。

7 （メニュー）ボタンを押す。



8 ▲▼ボタンで、登録するグループを選び、メニューボタンを押す。

[登録]
登録完了しました
連続登録:メニュー
終了:切 残り99件

電話帳に登録されます。
続けて電話帳に登録するときは、メニューボタンを押して、手順4からの操作を行います。
電話帳登録を終了するときは、切ボタンを押します。

お知らせ

- 登録を中止するときは、切ボタンを押してください。
- 電話番号は必ず入力してください。設定されていない場合は、登録することができません。

登録
- ▶ *電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには（☛P79）*
- ▶ *サブアドレスを登録するには（☛P79）*
- ▶ *操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は（☛P79）*
- ▶ *操作中や設定中に外から電話がかかってきたときは（☛P79）*
- ▶ *操作を間違えたときは（☛P79）*

ワンポイント

●電話帳の登録件数を確認するには

①充電器から取りあげ、メニューボタンを押す。

②▲▼ボタンで「1:電話帳・ワンタッチ」を選びメニューボタンを押す。または1を押す。

③▲▼ボタンで「5:電話帳登録件数」を選びメニューボタンを押す。または5を押す。

[登録]
電話帳登録件数
25/100
終了:切

電話帳の登録件数が表示されます。

約3秒後に②のメニューに戻ります。

④確認が終了したら切ボタンを押す。

●グループ名を変更するには

お買い求め時のグループ名は「グループ00〜09」として登録されています。このグループ名称を変更することができます。全角8文字、半角16文字まで登録することができます。

①充電器から取りあげ、メニューボタンを押す。

②▲▼ボタンで「1:電話帳・ワンタッチ」を選びメニューボタンを押す。または1を押す。

③▲▼ボタンで「3:グループ名登録」を選びメニューボタンを押す。または3を押す。

④変更したいグループを選びメニューボタンを押して、名前を入力する。(☛P40)

⑤メニューボタンを押す。

ディスプレイに「グループ名登録しました」と表示されます。

●DPからPBへの切替信号を登録するには

#を押します。

●PBXやCESの内線に接続されているときは

外線発信番号と電話番号を登録してください。

電話番号を登録するには（名前の登録）

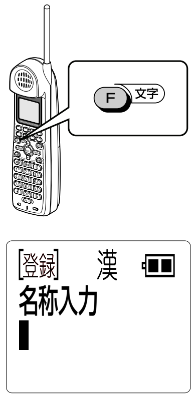
ワンタッチダイヤルや電話帳へ登録する電話番号に名前を付けます。入力できる文字は、「ボタンと文字の対応表」（☛P42）のとおりです。

名前、フリガナを入力する

〈例〉「鈴木」と入力する

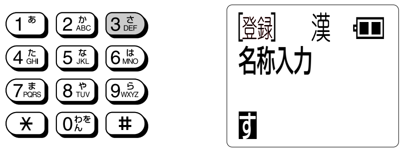
ここでは、ワンタッチボタンに名前を登録する場合を例にしていますが、入力方法はワンタッチダイヤル、電話帳とも同じです。

1 文字が入力できる状態で、（F 文字）ボタンを繰り返し押して、入力する文字の種類を選択する。



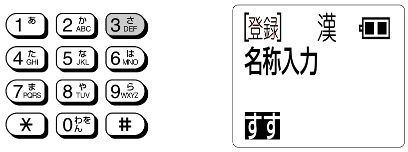
2 （3 さ DEF）を3回押す。

「さ」→「し」→「す」の順に表示されます。



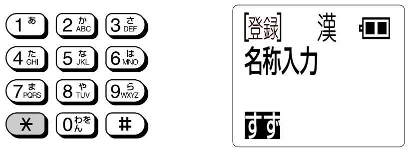
3 （発履歴▶）ボタンを押して、カーソルを右に移動させ、（3 さ DEF）を3回押す。

「さ」→「し」→「す」の順に表示されます。



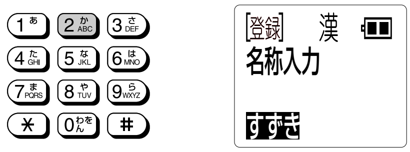
4 （＊）を押す。

「す」が「ず」に変わります。



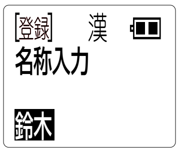
5 （2 か ABC）を2回押す。

「か」→「き」の順に表示されます。

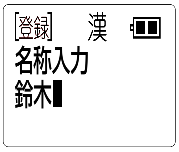


6 ▽ボタンを押して変換候補を表示する。

変換候補が2つ以上あるときは、▽ボタンを押すごとに順に表示されます。



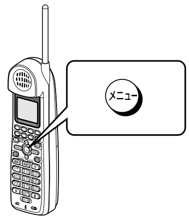
7 △ボタンまたは▽ボタンを押して変換候補を選び（メニュー）ボタンで確定する。



確定した文字は、ディスプレイの2行目に表示されます。

8 （メニュー）ボタンを押す。

文字が登録されます。



「電話帳」の場合は、続けてフリガナを入力します。フリガナは電話帳の検索で使用するため、正しく入力してください。

ワンポイント

●入力した文字を消すには

[発履歴▶] ボタンまたは [◀着履歴] ボタンを押して、消したい文字にカーソルを合わせ [保留（クリア）] ボタンを押します。

●入力した文字をすべて削除するには

[保留（クリア）] ボタンを2秒以上押します。

●入力をキャンセルして、カレンダ・時計表示に戻るには

[切] ボタンを押します。

●変換候補が見つからないときは

手順6で [保留（クリア）] ボタンを押して、ひらがなを表示させた状態で [発履歴▶] ボタンまたは [◀着履歴] ボタンを押して、漢字変換範囲を指定することができます。変換範囲を指定して [▼] ボタンを押すと、指定した文字の変換候補が表示されます。

●続けて同じダイヤルボタンの文字を入力するときは

[発履歴▶] ボタンを押して、カーソルを右に移動させ、ダイヤルボタンを押します。

●ダイヤルボタンの最初の文字に戻るには

続けて同じダイヤルボタンを押します。
〈例〉「こ」が表示されているときに [2 か ABC] を押すと、「か」に戻ります。

●入力モードを切り替えるには

文字入力中に [F 文字] ボタンを押すたびに入力モードが切り替わります。（フリガナ入力のときは「漢」モードに切り替えることはできません）

「漢」（漢字／ひらがな入力） → **「カナ」（カタカナ入力）** → **「英」（英字／記号入力）** → **「数」（数字入力）** →（「漢」に戻る）

●カタカナを入力するには

[F 文字] ボタンを押して「カナ」を表示させ、次ページの表のように各ボタンを押します。

●英字/記号を入力するには

[F 文字] ボタンを押して「英」を表示させ、次ページの表のように各ボタンを押します。

●数字を入力するには

[F 文字] ボタンを押して、「数」を表示させ、次ページの表のように各ボタンを押します。

●半角文字（カタカナ・英字／記号・数字）を入力したときは

ディスプレイの2行目に直接表示され、ボタンを押すたびに入力文字が確定されていきます。（フリガナ入力はディスプレイの3行目に直接表示されます）

電話番号を登録するには（名前の登録）

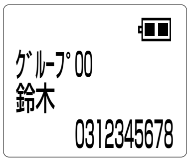
■ボタンと文字の対応表

入力モード／ボタン	全角	半角		
	「漢」表示（漢字／ひらがな入力）	「カナ」表示（カタカナ入力）	「英」表示（英字／記号入力）	「数」表示（数字入力）
1 あ	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	無 効	1
2 か ABC	か き く け こ	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
3 さ DEF	さ し す せ そ	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
4 た GHI	た ち つ て と っ	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
5 な JKL	な に ぬ ね の	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
6 は MNO	は ひ ふ へ ほ	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
7 ま PQRS	ま み む め も	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
8 や TUV	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	T U V t u v	8
9 ら WXYZ	ら り る れ ろ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
0 わをん	わ を ん ー	ワ ヲ ン ゛ ゜ -	( ) - _ @ .	0
＊	゛ ゜	無 効		＊
＃	無 効			＃
F 文字	文字入力モード切り替え			
◀着履歴	カーソルの左移動			
発履歴▶	カーソルの右移動			
▲ ▼	漢字変換	無 効		
クリア 保留	入力文字削除			

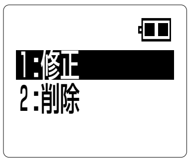
電話帳の登録内容を変更するには（電話帳登録変更／削除）

電話帳の登録内容を変更する

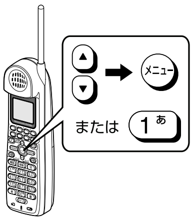
1 「フリガナ検索」（☛P46）または「グループ検索」（☛P48）を使って、変更したい登録内容を表示させる。

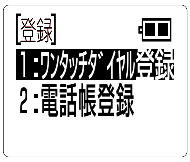


2 (ﾒﾆｭｰ)ボタンまたは(電話帳)ボタンを押す。

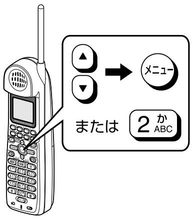


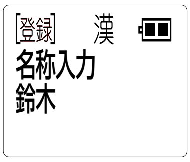
3 (▲)(▼)ボタンで「1:修正」を選び(ﾒﾆｭｰ)ボタンを押す。または(1あ)を押す。





4 (▲)(▼)ボタンで「2:電話帳登録」を選び(ﾒﾆｭｰ)ボタンを押す。または(2かABC)を押す。

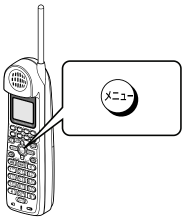


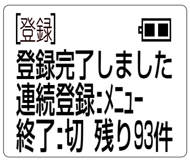


5 **電話帳の登録内容を変更する。**

「電話番号を登録するには（電話帳）」（☛P38）の手順4から操作します。
また、変更しない内容は、(ﾒﾆｭｰ)ボタンを押します。たとえば、名称を変更しないときは、「名称入力」が表示されているときに、(ﾒﾆｭｰ)ボタンを押します。

6 **登録内容を変更して、(ﾒﾆｭｰ)ボタンを押す。**





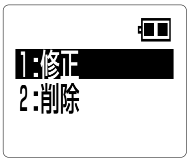
電話帳に変更した内容が上書き登録されます。

電話帳の登録内容を変更するには（電話帳登録変更／削除）

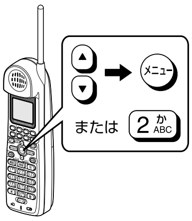
電話帳の登録内容を削除する

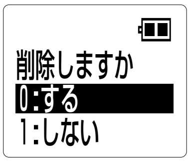
1 「フリガナ検索」（☛P46）または「グループ検索」（☛P48）を使って、削除したい登録内容を表示させる。

2 (メニュー) ボタンまたは (電話帳) ボタンを押す。



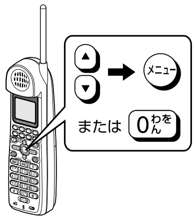
3 ▲▼ボタンで「2:削除」を選び (メニュー) ボタンを押す。または (2 かABC) を押す。





4 ▲▼ボタンで「0:する」を選び (メニュー) ボタンを押す。または (0 わをん) を押す。

削除しないときは「1:しない」を選びます。



登録内容が削除されます。

ワンポイント

● **電話帳の内容をすべて削除するには**

①充電器から取りあげ、(メニュー) ボタンを押す。

②▲▼ボタンで「1:電話帳・ワンタッチ」を選び (メニュー) ボタンを押す。または (1 あ) を押す。

③▲▼ボタンで「4:電話帳全削除」を選び (メニュー) ボタンを押す。または (4 た GHI) を押す。

④▲▼ボタンで「0:する」を選び (メニュー) ボタンを押す。または (0 わをん) を押す。

⑤▲▼ボタンで「0:削除する」を選び (メニュー) ボタンを押す。または (0 わをん) を押す。

ディスプレイに「電話帳削除しました」と表示されます。

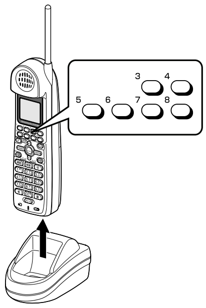
ワンタッチダイヤルで電話をかけるには

ワンタッチダイヤルに登録されている電話番号を使って電話をかけることができます。

ワンタッチダイヤルで電話をかける

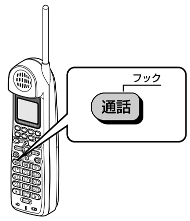
1 **充電器から取りあげ、ワンタッチボタンを押す。**

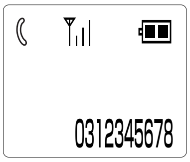
登録されている電話番号と名前が表示されます。



2 **フック 通話 ボタンまたは外線ボタンを押す。**

表示されている電話番号がダイヤルされます。





3 **相手の方が出たらお話しをする。**

ワンポイント

● **登録されていないワンタッチボタンを押したときは**

ディスプレイにはワンタッチボタンの番号が表示されます。

登 録 ▶ *操作を間違えたときは（☛P79）*

表 示 ▶ *外線ランプや内線ランプが消えている状態とは（☛P80）*

通 話 ▶ *ポーズ（待ち時間）が登録されている場合は（☛P82）*

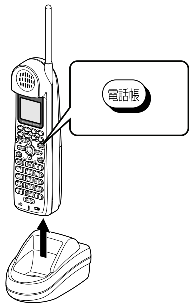
電話帳を使って電話をかけるには（電話帳発信）

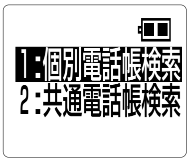
電話帳を使って、名前やグループを検索して電話をかけることができます。（電話帳発信）

フリガナ検索

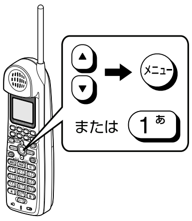
〈例〉「鈴木」にかけるとき（読み：すずき）

1 充電器から取りあげ、電話帳 ボタンを押す。

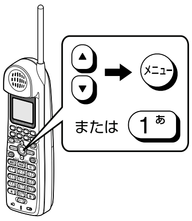


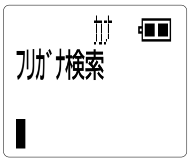


2 ▲▼ ボタンで「1:個別電話帳検索」を選び メニュー ボタンを押す。または 1 を押す。



3 ▲▼ ボタンで「1:フリガナ検索」を選び メニュー ボタンを押す。または 1 を押す。



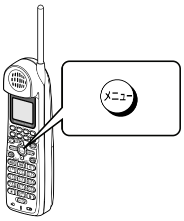


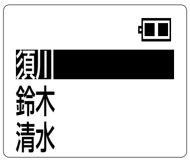
4 3 を3回押す。

「サ」→「シ」→「ス」の順に表示されます。

5 メニュー ボタンを押す。

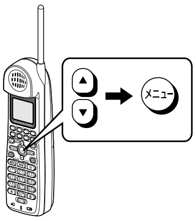
「ス」で始まる名前から順番に表示されます。

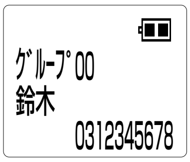




6 ▲▼ ボタンで「鈴木」を選び、メニュー ボタンを押す。

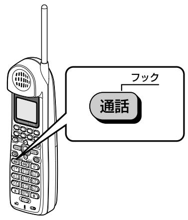
選択した登録内容が表示されます

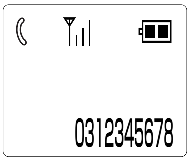




7 通話（フック）ボタンまたは外線ボタンを押す。

表示されている電話番号がダイヤルされます。





8 相手の方が出たらお話しをする。

ワンポイント

- フリガナ検索で入力できる文字数は、半角16文字までです。
- 手順5の画面が表示されているときに▲▼ボタンで前後の名前を表示することができます。
- 手順6でメニューボタンではなく、通話（フック）ボタンを押すと電話番号がダイヤルされます。
- フリガナ検索で、入力した文字と同一のフリガナがないときは、一番近いフリガナの電話帳を表示します。

お知らせ

- 個別電話帳とは、アナログコードレス電話機個々に登録した電話帳です。共通電話帳とは、システム（主装置）に登録した電話帳で、他の内線電話機からも検索ができます。（☛P50）
- 電話帳に何も登録していないときは「該当データがありません」と表示されます。

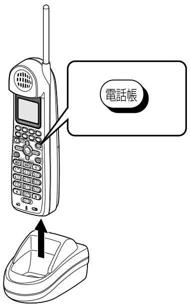
登録 ▶ *操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は（☛P79）*

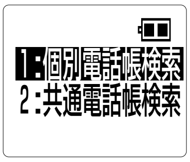
電話帳を使って電話をかけるには（電話帳発信）

グループ検索

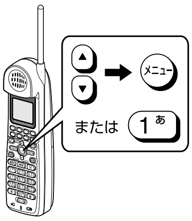
〈例〉グループ00に登録した「鈴木」にかけるとき

1 充電器から取りあげ、(電話帳) ボタンを押す。

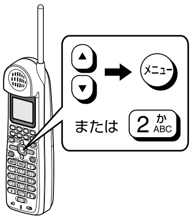


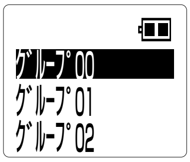


2 ▲▼ボタンで「1:個別電話帳検索」を選び(メニュー)ボタンを押す。または(1あ)を押す。



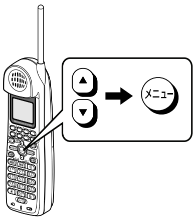
3 ▲▼ボタンで「2:グループ検索」を選び(メニュー)ボタンを押す。または(2かABC)を押す。

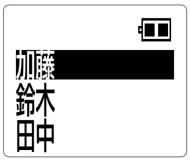




4 ▲▼ボタンで「グループ00」を選び(メニュー)ボタンを押す。

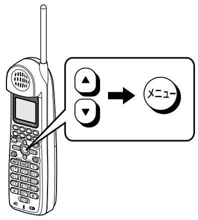
・グループ名を変更するには（☛P39）
・グループ内ではフリガナの50音順に表示されます。

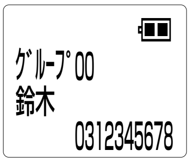




5 **▲▼ボタンで「鈴木」を選び メニュー ボタンを押す。**

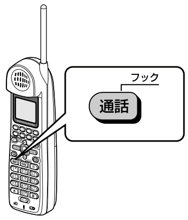
選択した登録内容が表示されます。

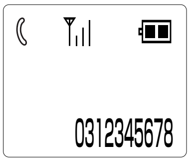




6 **通話（フック）ボタンまたは外線ボタンを押す。**

表示されている電話番号がダイヤルされます。





7 **相手の方が出たらお話しをする。**

ワンポイント

- **手順4の画面が表示されているときに▲▼ボタンで前後の名前を表示することができます。**
- **手順5で メニュー ボタンではなく、通話（フック）ボタンを押すと電話番号がダイヤルされます。**

お知らせ

- 電話帳に何も登録していないときは「該当データがありません」と表示されます。

登録 ▶ *操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は（☛P79）*

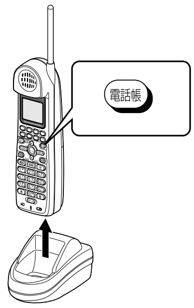
電話帳を使って電話をかけるには（電話帳発信）

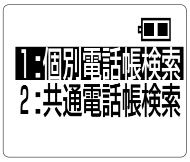
システムの共通電話帳に登録されている電話帳のメモリ番号を検索して、電話をかけることができます。
詳しくは、ネットコミュニティシステムαGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

共通電話帳検索

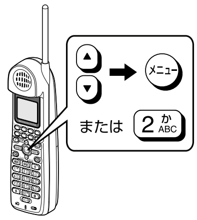
〈例〉メモリ番号001の「鈴木」にかけるとき

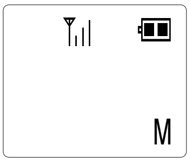
1 充電器から取りあげ、（電話帳）ボタンを押す。



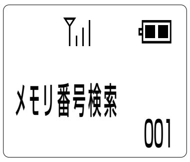


2 ▲▼ボタンで「2:共通電話帳検索」を選び（メニュー）ボタンを押す。または（2 か ABC）を押す。

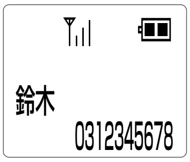




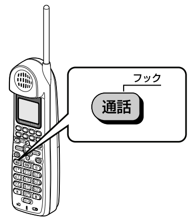
3 メモリ番号「001」をダイヤルボタンで押す。

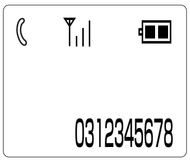


4 共通電話帳に登録してある電話番号が表示される。



5 （通話/フック）ボタンまたは外線ボタンを押す。
表示されている電話番号がダイヤルされます。





6 相手の方が出たらお話しをする。

ワンポイント

- 手順2で 電話帳 ボタンを再度押して、共通電話帳検索をすることができます。

お知らせ

- 共通電話帳に何も登録されていないときは「電話帳xxx」と表示されます。
  xxxには手順3で入力したメモリ番号が表示されます。

登録 ▶ *操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は（☛P79）*

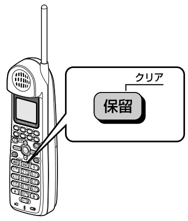
電話を取りつぐには　（保留転送）

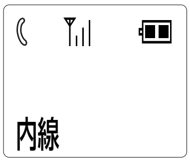
外の相手の方とのお話しを他の内線電話機に取りつぐことができます。
本操作手順は信号呼出を例に操作方法を説明しています。

呼び出す方

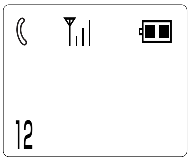
1 お話し中に、相手の方に待っていただくよう伝え、（保留／クリア）ボタンを押す。

相手の方には保留メロディが流れます。





2 呼び出す内線電話機の内線番号を押す。



3 呼出音が聞こえる。

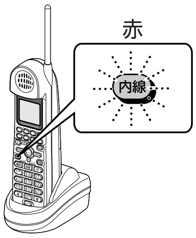
4 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝える。

5 転送するために充電器に置く。

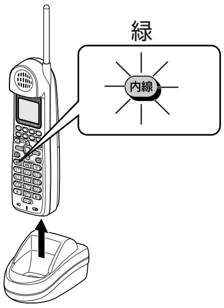
充電器に置かないときは（切）ボタンを押します。

呼び出される方

1 呼出音が鳴る。



2 充電器から取りあげ、（内線）ボタンを押してお話しをする。



3 外からの相手の方とお話しをする。

ワンポイント

- **保留中に他の内線電話機で電話に出ることをできなくするには（個別保留）**
  「呼び出す方」の手順1で、F（文字） F（文字） 保留（クリア） ボタンの順に押します。
- **同じパーク保留ボタンを設定した内線電話機で電話が取れるように保留するには（パーク保留）**
  お話し中に「パーク保留ボタン」を押すと、パーク保留となります。同じパーク保留グループ内の内線電話機であれば、保留中の内線／外線に応答することができます。
- **別の電話機で応答するには（代理応答）**
  充電器から取りあげ、内線 ＃ ＃ の順に押すと、近くの電話機にかかってきた電話に応答することができます。
- **呼び出される方が近くにいるときは（口頭転送）**
  手順1の操作のあと、充電器に置くか、または 切 ボタンを押して、口頭で連絡してください。どの内線電話機でも電話に出ることができます。アナログコードレス電話機で応答するときは、状態 ボタンを押すと、外線ボタンが点滅します。点滅している外線ボタンを押してください。
- **外の相手の方とのお話しに戻るには**
  「呼び出す方」の手順3で、呼び出された方が応答しなかったときは、点滅している外線ボタンを押すと外の相手の方とのお話しに戻れます。
- **複数の外線が保留されているときは**
  あとから保留した外線を転送します。
- **呼び出す方が充電器に置かなかったときは**
  呼び出された方が点滅している外線ボタンを押すと、外の相手の方とお話しできます。
- **内線番号の桁数は変更することができます。**
  詳しくは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

保留
- *保留/保留転送中に電話機のスピーカから警報音が鳴ったら（☛P78）*
- *内線番号を押したとき「プープー...」という音が聞こえた場合は（☛P78）*
- *ワンタッチで内線を呼び出すには（☛P78）*
- *内線の呼び出し方法を変えるには（☛P78）*
- *すべての内線電話機を一斉に呼び出すには（一斉呼出）（☛P78）*
- *呼び出す相手を変えるには（☛P78）*
- *圏外中のアナログコードレス電話機を呼び出した場合は（☛P78）*
- *保留/保留転送中に充電器に置いたり、切 ボタンを押したときは（☛P78）*

表示
- *他の内線電話機の使用状況を確認するには（☛P80）*
- *状態 ボタンを押しても、通信ができないときは（☛P80）*

通話
- *クイック応答が設定されているときは（☛P82）*

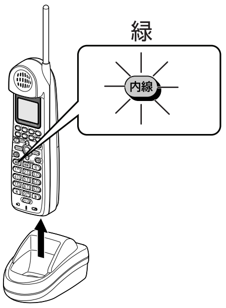
内線でお話しするには　（内線通話）

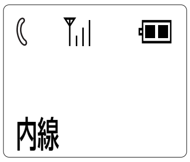
他の内線電話機を内線番号で呼び出してお話しをすることができます。
本操作手順は信号呼出を例に操作方法を説明しています。

呼び出す方

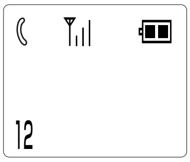
1 充電器から取りあげ、〔内線〕ボタンを押す。

「プーップーップーッ」という音を確認してください。





2 呼び出す内線電話機の内線番号を押す。



3 呼出音が聞こえる。

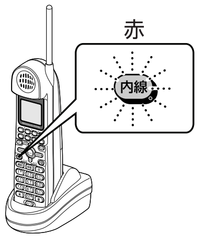
4 呼び出した方が応答したら、お話しをする。

5 お話しが終わったら、充電器に置く。

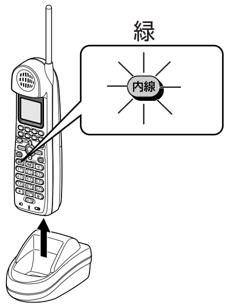
充電器に置かないときは〔切〕ボタンを押します。

呼び出される方

1 呼出音が鳴る。



2 充電器から取りあげて、〔内線〕ボタンを押してお話しをする。



ワンポイント

- **呼び出される方がマイクに向かって音声で応答するには（内線ハンズフリー応答）**
  マイク機能をオンに設定します。（☛P74）呼び出し音が鳴り呼びかける声が聞こえたあとにマイクに向かって音声で応答することができます。
- **登録したワンタッチボタンを押すことでマイクのオン／オフが切り替わります。**
  （通話中にマイクのオン／オフ操作をしてもハンズフリー通話には切り替わりません。）
- **別の電話機で応答するには（代理応答）**
  充電器から取りあげ、［内線］［＃］［＃］の順に押すと、近くの電話機にかかってきた電話に応答することができます。
- **内線番号の桁数は変更することができます。**
  詳しくは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

保留

▶ *内線番号を押したとき「プープー…」という音が聞こえた場合は（☛P78）*
▶ *ワンタッチで内線を呼び出すには（☛P78）*
▶ *内線の呼び出し方法を変えるには（☛P78）*
▶ *すべての内線電話機を一斉に呼び出すには（一斉呼出）（☛P78）*
▶ *圏外中のアナログコードレス電話機を呼び出した場合は（☛P78）*
▶ *呼び出す相手を変えるには（☛P78）*

表示

▶ *外線ランプや内線ランプが消えている状態とは（☛P80）*

通話

▶ *クイック発信が設定されているときは（☛P82）*
▶ *クイック応答が設定されているときは（☛P82）*

各種サービスを利用するには

次のようなサービスをご利用いただけます。
- 当社との契約により、ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）や、ネーム・ディスプレイをご利用いただけます。
- ISDN回線をお使いの場合は、様々なINSネットサービスがご利用いただけます。（☛P60）

ナンバー・ディスプレイを利用する

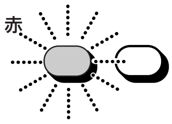
ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）とは、電話をかけた相手の方の電話番号が受信側のディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するためには、別途当社との利用契約（有料）が必要です。また、オプションのネーム・ディスプレイを利用すると、電話をかけた相手の方の発信企業名（氏名）も表示されます。

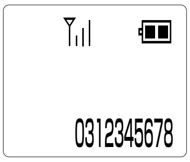
■電話がかかってくると

かけてきた相手の方の電話番号などをディスプレイに表示します。

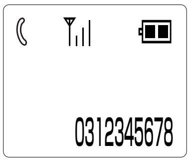
着信音が鳴り、外線ランプが赤く点滅する

相手の方の電話番号などが表示されます。





点滅している外線ボタンを押してお話しします



［通話（フック）］ボタンを押してもお話しができます。

相手の方の電話番号が表示されないとき

相手の方が電話番号を表示しない契約、または表示しないような発信操作を行った場合などは、発信電話番号は表示されません。

ディスプレイ	理　由
公衆電話	公衆電話から電話がかかってきたときに表示します。
非通知	かけてきた相手の方が電話番号を表示しない操作をしたとき、または表示しない契約になっているときに表示します。
表示圏外	「ナンバー・ディスプレイ」を提供していないエリアから電話がかかってきたとき、またはサービスが競合しているため電話番号を通知できない場合に表示します。
受信エラー	一時的な回線の雑音などによりデータが正常に受信できなかったときに表示します。

お知らせ

- 外線ランプが赤く点灯しているときは、電話を受けたりかけたりすることはできません。
- PBX（構内交換機）や他の通信機器などに接続されているときは、ナンバー・ディスプレイをご利用いただけないことがあります。
- 発信電話番号表示機能を利用中は着信音が聞こえるまでに時間がかかります。

表示 ▶ *相手の方の名前と電話番号が電話帳・ワンタッチダイヤルに登録されているときは（☛P80）*

各種サービスを利用するには

ネーム・ディスプレイを利用する

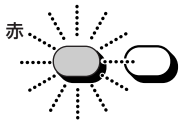
ネーム・ディスプレイ（発信企業名（氏名）情報通知サービス）とは、ナンバー・ディスプレイのオプションサービスで、電話をかけた方の発信企業名（氏名）が受信側のディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するためには、別途当社との利用契約（有料）が必要です。（ネーム・ディスプレイのみの利用契約はできません。ナンバー・ディスプレイの利用契約が必要となります。）

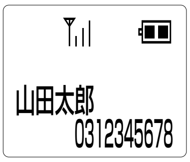
■電話がかかってくると

かけてきた相手の方の名前と電話番号などをディスプレイに表示します。

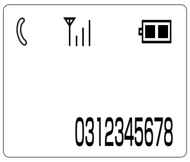
着信音が鳴り、外線ランプが赤く点滅する

相手の方の名前と電話番号などが表示されます。





点滅している外線ボタンを押してお話しします



（通話／フック）ボタンを押してもお話しできます。

お知らせ

- 外線ランプが赤く点灯しているときは、電話を受けたりかけたりすることはできません。
- PBX（構内交換機）や他の通信機器などに接続されているときは、ナンバー・ディスプレイをご利用いただけないことがあります。
- 発信電話番号表示機能を利用中は、着信音が聞こえるまでに時間がかかります。

ワンポイント

- **アナログコードレス電話機が表示できない文字を受信したときは**
  アナログコードレス電話機で表示できる漢字の種類は、JIS第一水準およびJIS第二水準です。それ以外の漢字コードを受信した場合は、該当する文字を「※」と表示します。
- **8文字をこえる発信企業名を受信したときは**
  外線着信中（＃）ボタンをダイヤルすると下段に9文字以降の発信企業名が表示されます。続けて（＃）ボタンをダイヤルすると、元の表示に戻ります。また着信履歴には全角8文字まで記憶されます。

表示 ▶ *相手の方の名前と電話番号が電話帳・ワンタッチダイヤルに登録されているときは（☛P80）*

サービスを利用した便利な機能

ナンバー・ディスプレイを利用すると、いろいろと便利な機能を使うことができます。

■かけてきた方の名前と電話番号を電話帳やワンタッチダイヤルに登録する（発信者氏名登録機能）

着信履歴に記憶されている相手の方の名前と電話番号を、電話帳やワンタッチダイヤルに登録できます。登録は、電話番号のみでも行えます。（☛P63）

■内線電話機ごとに電話番号を割り当てる（モデムダイヤルイン/アナログ回線のみ）

当社のモデムダイヤルインサービスに別途加入すると、電話番号（ダイヤルイン番号）を内線電話機に割り当てることができます。相手の方が、割り当てられた電話番号（ダイヤルイン番号）に電話をかけたときに、その番号に対応する内線電話機だけを呼び出すことができます。詳しくは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

ワンポイント

- **かけてきた方の電話番号によって着信先や着信方法を変える（発番号ダイヤルイン）**
  かけてきた方の電話番号により特定の内線電話機に着信したり、他の電話機に転送したり、着信を拒否するなどの発番号ダイヤルイン機能をご利用できます。
  詳しくは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。
- **ダイヤルイン番号で電話がかかってくると**
  その番号が登録されている内線電話機では着信音が鳴り、外線ランプが点滅します。その他の内線電話機では外線ランプが赤く点灯し、着信音は鳴らず、電話に出ることはできません。

お知らせ

- 停電時は、ナンバー・ディスプレイを利用したすべての機能はご利用いただけません。

各種サービスを利用するには

INSネットサービスを利用する

INSネットサービスは、当社が提供するISDNサービスです。ISDN回線をお使いの場合、INSネットサービスを活用したいろいろな機能が利用いただけます。
詳しくは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

■INSネットサービスを利用した機能（2005年9月現在）

機　能	説　明
INSナンバー・ディスプレイ	アナログ回線からかかってきた場合でも、相手の方の電話番号をディスプレイに表示させせることができます。 このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約が必要です。
INSネーム・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイサービスおよびキャッチホン・ディスプレイサービスのオプション機能であり、着信時に発信電話番号情報とともに発信企業名（氏名）情報を受信し、ディスプレイに表示する機能です。 このサービスをご利用いただくには、それぞれ当社との利用契約が必要です。
i・ナンバー	ｉ・ナンバーに加入すると電話番号（ｉ・ナンバー）を最大3件まで割り当てることができます。相手の方が割り当てられた電話番号（ｉ・ナンバー）に電話をかけたときにその内線番号に対する内線電話機だけを呼び出すことができます。
サブアドレス通知サービス	各内線電話機の内線番号をサブアドレスとして利用することができます。サブアドレスを利用すると、特定の内線電話機にだけ着信させせることができます。
INSボイスワープ	フレックスホンの着信転送にくらべて、高機能な着信転送サービスです。転送先の電話番号は、当社の交換機に登録します。
INSナンバー・リクエスト	電話番号を通知しない相手からは着信せず、電話番号を通知してかけ直すように相手に対し、音声ガイダンスを送出します。このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約が必要です。 〈利用手順〉 電話番号 1 4 8 # に電話をかけ、サービスを開始するときは 1 、サービスを停止するときは 0 を押してください。

機　　能	説　明
INSマジックボックス	お話し中やご不在時など、かかってきた電話に出られないときに、センタがお客様に代わって応答し、メッセージを録音するサービスです。お客様が指定する、センタ以外の電話に転送することもできます。 外出先の携帯電話、公衆電話などからもメッセージの再生・消去が行えます。このサービスをご利用いただくには、それぞれ当社との利用契約が必要です。
ダイヤルイン	ご契約の電話番号とは別に複数の電話番号を取得することができます。このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約が必要です。
フレックスホン	以下の4つの機能からなる複合接続サービスです。 INSキャッチホン、三者通話、通話中転送、着信転送 このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約が必要です。

●INSネットサービスの詳細については、局番なしの116番または当社の営業所などへお問い合わせください。

ワンポイント

●発信者番号通知サービスをご利用いただくときは

発信者番号通知サービスのご契約の内容により、電話をかけるときの操作は以下のように異なります。

		発信者番号を通知する	発信者番号を通知しない
契約内容	通常通知（通話ごと非通知）	相手の方の電話番号	1 8 4 ＋相手の方の電話番号
	通常非通知（回線ごと非通知）	1 8 6 ＋相手の方の電話番号	相手の方の電話番号

お知らせ

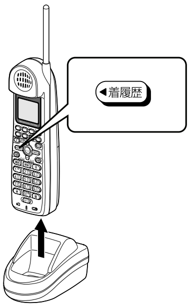
●通話中にダイヤルボタンなどを押すと約2秒間お話しが途切れます。
音声ガイダンスを利用したサービスをご利用時に音声ガイダンスが聞き取れない場合は、他の内線電話機でご利用してください。

かかってきた電話にかけ直すには（着信履歴）

アナログコードレス電話機にかかってきた相手の電話番号などを表示し、かけ直すことができます。
かかってきた電話番号は、最新のものから順に最大10件、1件につき最大20桁まで記憶されます。この機能をご利用いただくには、ナンバー・ディスプレイなどの契約が必要です。(☛P56)

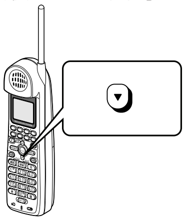
1 **充電器から取りあげ、[◀着履歴]ボタンを押す。**

最後にかかってきた相手の電話番号と日付および時刻が表示されます。
また、電話帳・ワンタッチダイヤルに登録されているときは名前が表示されます。



2 **さらに前にかかってきた電話番号を選ぶときは、[▼]ボタンを繰り返し押す。**

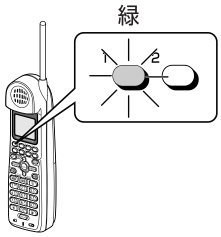
最大10件前まで順に電話番号が表示されます。

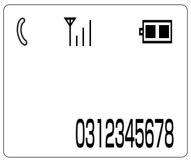


10件前の電話番号が表示されているとき、さらに[▼]ボタンを押すと、最後にかかってきた電話番号に戻ります。

3 **かけ直したい番号が表示されたら[フック 通話]ボタンまたは外線ボタンを押す。**

表示されている電話番号がダイヤルされます。





4 **相手の方が出たら、お話しをする。**

ワンポイント

● **着信履歴に記憶されている電話番号を消去するには**

①外線ランプや内線ランプが消えている状態で、[◀着履歴]ボタンを押し、[▼]ボタンで消去したい着信履歴を表示させる。

②[保留](クリア)ボタンを押す
ディスプレイに「消去しました」と表示されます。

お知らせ

● 内線からかかってきたときは、着信履歴の対象になりません。また、相手の方が電話番号を表示しない契約や、表示しないような発信操作を行ったとき（☛P57）も着信履歴の対象になりません。

● かかってきた電話番号が電話帳または、ワンタッチダイヤルに登録されている場合は、名前が記憶されます。

● 着信履歴表示中に電話帳・ワンタッチダイヤルに登録することができます。

<ワンタッチダイヤルに登録する>

①着信履歴表示中に[▲][▼]ボタンで登録する着信履歴を選び[メニュー]ボタン（または[電話帳]ボタン）を押す。

②[▲][▼]ボタンで「1:ワンタッチダイヤル登録」を選び[メニュー]ボタンを押す。または[1あ]を押す。

③以降は「ワンタッチダイヤルを登録する」の手順4からの操作を参照してください。(☛P36)

<電話帳に登録する>

①着信履歴表示中に[▲][▼]ボタンで登録する着信履歴を選び[メニュー]ボタン（または[電話帳]ボタン）を押す。

②[▲][▼]ボタンで「2:電話帳登録」を選び[メニュー]ボタンを押す。または[2かABC]を押す。

③以降は「電話帳を登録する」の手順4からの操作を参照してください。(☛P38)

登録
▶ *操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は（☛P79）*

表示
▶ *外線ランプや内線ランプが消えている状態とは（☛P80）*

通話
▶ *電池残量が完全になくなったときは（☛P81）*

▶ *長い電話番号をかけるときには（ミックスダイヤル）（☛P81）*

▶ *クイック発信が設定されているときは（☛P82）*

▶ *ポーズ（待ち時間）が登録されている場合は（☛P82）*

より便利に使うには

この電話機のその他の機能を利用した、便利な使いかたをご紹介します。用途に応じてお使いください。

機　能		こんなときに	このように操作します
1	**キャッチホンサービスを利用する（アナログ回線をご利用の場合）**	お話し中にかかってきた別の電話にも出たい（当社の「キャッチホン」（有料）を契約する必要があります）	お話し中に「キャッチホン」の信号音が聞こえたら ➡ 通話（フック） ➡ あとからかけてきた相手の方とお話ししたあと ➡ はじめにお話ししていた方とのお話しに戻るときはもう一度 通話（フック）
2	**プッシュホンサービスを利用する（DP→PB切替）（アナログ回線をご利用の場合）**	ダイヤル回線に接続しているが、各種プッシュホンサービスを利用したい	電話をかけ、つながったら ＃ ➡ 1あ 2かABC 3さDEF 4たGHI 5なJKL 6はMNO 7まPQRS 8やTUV 9らWXYZ ＊ 0わをん ＃

ワンポイント

● **プッシュホンサービスの種類**

クレジット通話サービス
ポケットベルサービス
銀行ANSERサービス
ホームテレホンによるテレコントロール
留守番電話へのリモコン操作　など

お知らせ

● キャッチホンサービスをご利用になるときは、「通話中着信音」（☛P70）の設定は無効になります。

● アナログ回線でキャッチホンサービスおよびトリオホンサービスをご利用になるとき以外で、お話し中に 通話（フック） ボタンを押すと、電話が切れてしまいますのでご注意ください。

● 銀行ANSERサービスなどの一部システムでは、サービスを利用できない場合があります。

● ダイヤル回線で、DP→PB切替を行った場合、保留する、または電話を切るとダイヤル信号（DP）に戻ります。

● ＃8300番、＃8501番など1桁目が＊や＃の付いた番号を利用するときは、プッシュ回線の契約が必要です。

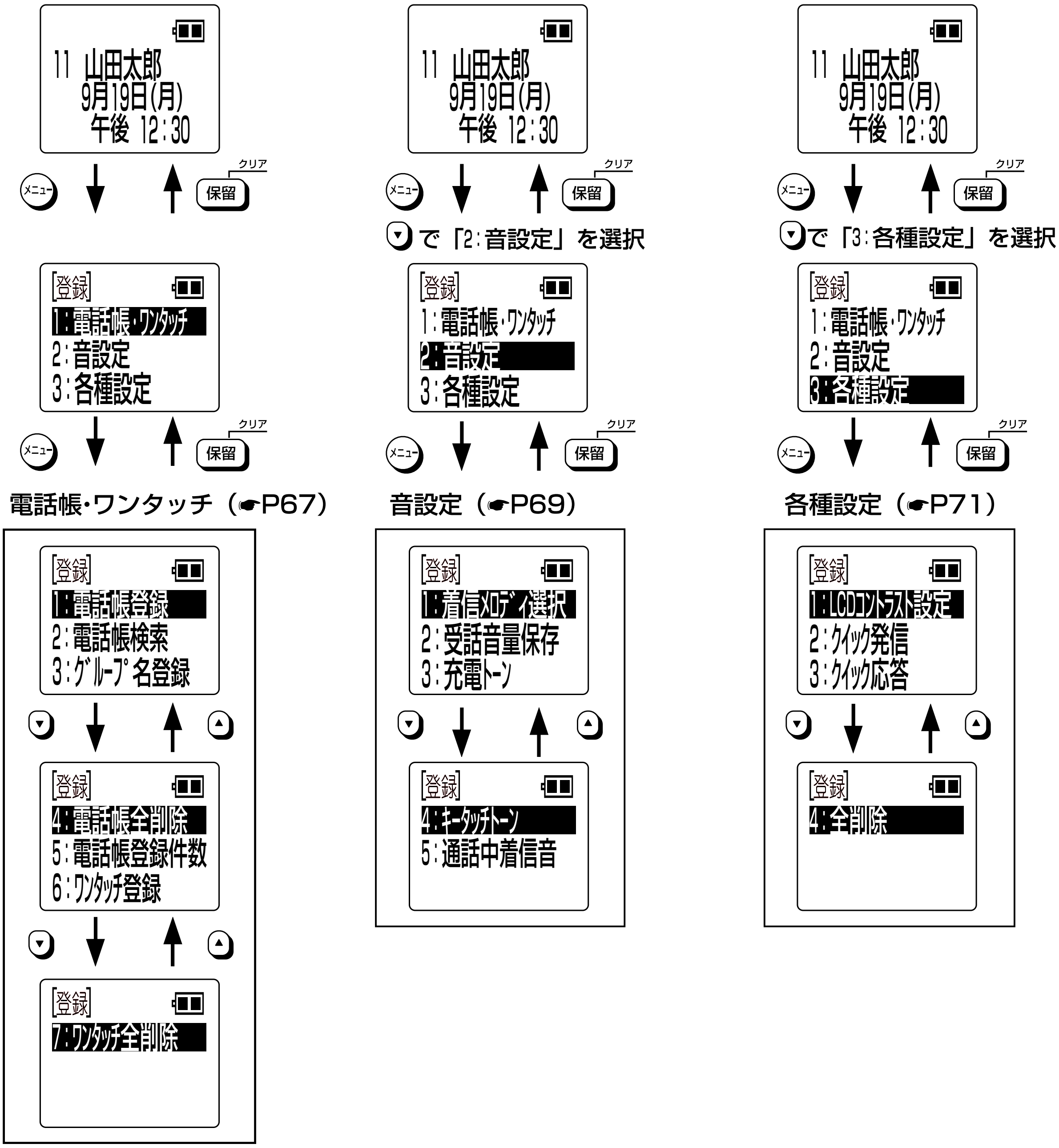
● ワンタッチダイヤルに ＃ を登録すると、簡単にプッシュホンサービスをご利用いただけます。

● 通話中にダイヤルボタンなどを押すと約2秒間お話しが途切れます。
音声ガイダンスを利用したサービスをご利用時に音声ガイダンスが聞き取れない場合は、他の内線電話機でご利用してください。

メニューの流れ

(メニュー) ボタンを押して表示されるメニューから、さまざまな登録・設定を行うことができます。設定内容や設定方法について、詳しくは「お客様が登録・設定できる機能について」(☛P67)を参照してください。

■電話帳・ワンタッチ　■音設定　■各種設定



メニューの流れ

ワンポイント

● **メニュー項目の選択のしかた**

- ▲▼ボタンを押して、目的のメニュー項目を選択し、メニューボタンを押す
- メニュー番号をダイヤルボタンで押す
  たとえば、「6:ワンタッチ登録」を選択するときは、6 を押します。

● **1つ前の画面に戻るには**

保留（クリア）ボタンを押します。

● **メニュー設定を中止するときは**

切ボタンを押すと、カレンダ・時計表示に戻ります。

● **メニュー設定中に電話がかかってきたときには**

設定作業は中断され、着信音が鳴ります。応答するときは、通話（フック）ボタンを押します。

お知らせ

● お客様がアナログコードレス電話機から登録・設定できる機能のほか、システム設置時にあらかじめシステム設定で登録しておく機能もあります。システム設定により、ご利用いただける機能について、詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

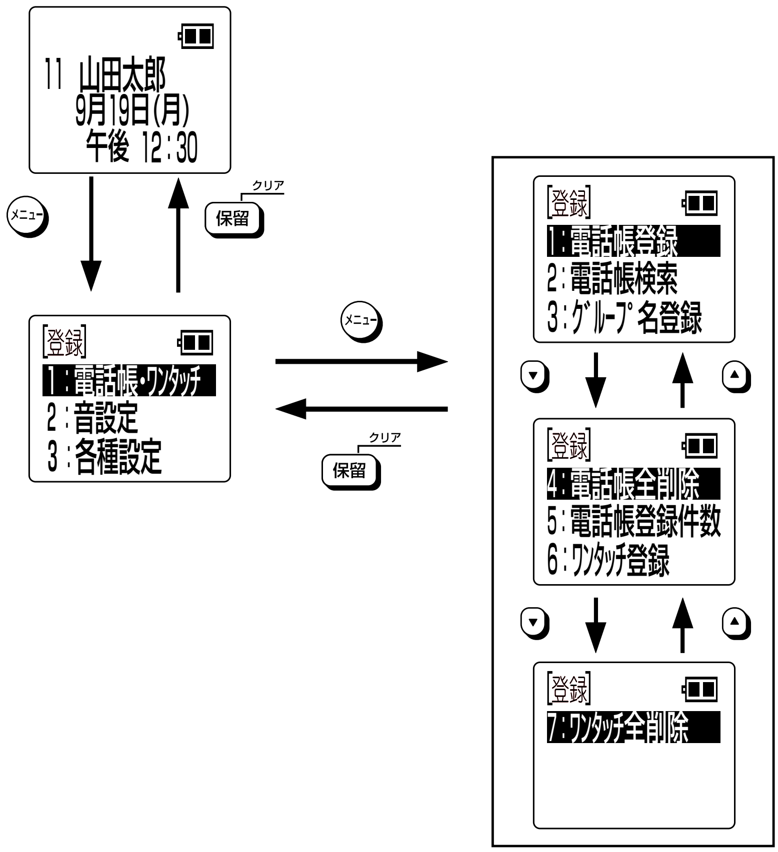
登録

▶ *操作を間違えたときは（☛P79）*
▶ *操作中や設定中に外から電話がかかってきたときは(☛P79)*
▶ *操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は（☛P79）*

お客様が登録・設定できる機能について

■電話帳・ワンタッチ

（メニュー）ボタンを押して、「1:電話帳・ワンタッチ」を選択して表示されるメニューの内容と設定手順です。ここでは電話帳とワンタッチボタンに関する設定を行います。



各項目は、（▲）（▼）ボタンで選択して（メニュー）ボタンを押すか、各メニューの番号をダイヤルボタンで押します。

メニューとその機能	設定手順
1：電話帳登録（☛P38） 電話帳に名前・フリガナ・電話番号・グループを登録します。	①名前を入力し、（メニュー）ボタンを押す ②フリガナを入力し、（メニュー）ボタンを押す ③電話番号を入力し、（メニュー）ボタンを押す ④グループを選択し、（メニュー）ボタンを押す
2：電話帳検索（☛P46） 本商品に登録している個別電話帳と主装置の電話帳（共通電話帳）から検索できます。個別電話帳は、フリガナ検索・グループ検索ができます。	＜個別電話帳でフリガナ検索をする場合＞ ①（▲）（▼）ボタンで「1:個別電話帳検索」を選び（メニュー）ボタンを押す、または（1あ）を押す ②（▲）（▼）ボタンで「1:フリガナ検索」を選び（メニュー）ボタンを押す、または（1あ）を押す ③フリガナを入力し、（メニュー）ボタンを押す ④（▲）（▼）ボタンで目的の電話帳のデータを選び、（メニュー）ボタンを押すと、目的の電話帳データが表示されます。（フック 通話）ボタンを押すと、電話をかけることができます。 〈グループ検索をする場合〉（☛P48） 〈共通電話帳検索をする場合〉（☛P50）
3：グループ名登録（☛P39） 個別電話帳のグループ名称を登録できます。	①（▲）（▼）ボタンで変更するグループ名を選び、（メニュー）ボタンを押す ②グループ名称を入力し、（メニュー）ボタンを押す

お客様が登録・設定できる機能について

メニューとその機能	設定手順
4：電話帳全削除（☛P44） 個別電話帳に登録されているすべてのデータを削除します。	① ▲▼ボタンで項目を選び メニュー ボタンを押す、または 0 か 1 を押す 0 …0：する 1 …1：しない ② ▲▼ボタンで項目を選び メニュー ボタンを押す、または 0 か 1 を押す 0 …0：削除する 1 …1：中止する
5：電話帳登録件数（☛P39） 個別電話帳に登録されている件数を確認できる機能です。	電話帳登録件数が表示されます。
6：ワンタッチ登録（☛P36） ワンタッチボタンに電話番号や機能を登録します。	①登録するワンタッチボタンを押す ② メニュー ボタンを押す ③ ▲▼ボタンで登録する機能を選択する、または 1 〜 5 のいずれかを押す 1 …1：電話番号（☛P36） 2 …2：内線呼出（☛P72） 3 …3：マイク（☛P74） 4 …4：機能 5 …5：設定 「4：機能」「5：設定」については、ネットコミュニティシステムαGX type S/αGX type Mの取扱説明書を参照してください。
7：ワンタッチ全削除（☛P73） ワンタッチボタンに登録されているすべてのデータを削除します。	① ▲▼ボタンで項目を選び メニュー ボタンを押す、または 0 か 1 を押す 0 …0：する 1 …1：しない ② ▲▼ボタンで項目を選び メニュー ボタンを押す、または 0 か 1 を押す 0 …0：削除する 1 …1：中止する

ワンポイント

- 電話帳検索は、 電話帳 ボタンを押して検索することができます。
- F 文字 ボタン、 # ボタンの順に押すと、主装置に「設定ボタン」信号を送ります。

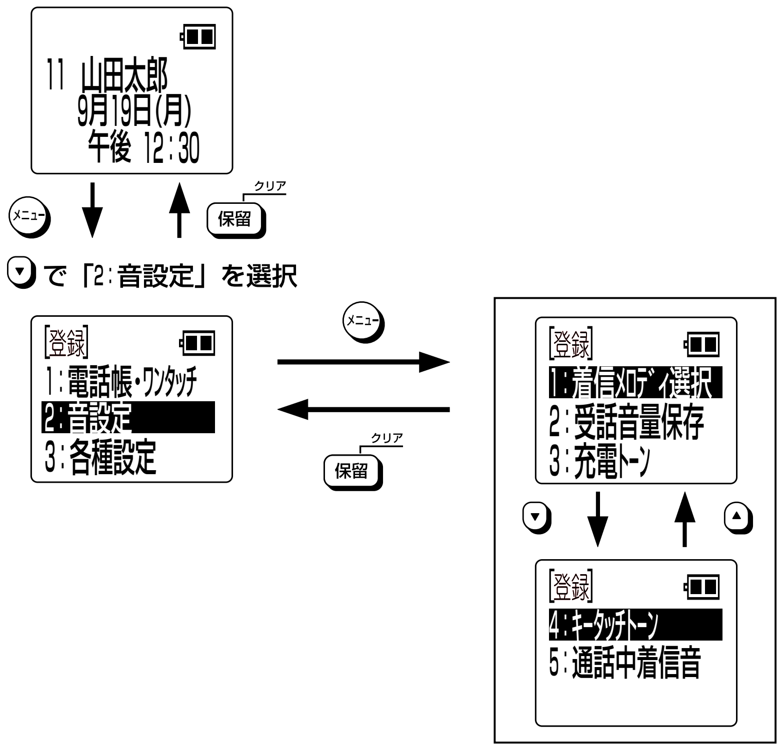
  設定ボタンは、転送や会議通話などで使用します。
- F 文字 ボタンを2回押すと、主装置に「機能ボタン」信号を送ります。
  キーパッド信号の送出などに使用します。

登録

▶ *操作中や設定中に外から電話がかかってきたときは(☛P79)*
▶ *登録・設定中に「ピピピピピ」という音が鳴ったら(☛P79)*
▶ *操作を間違えたときは(☛P79)*

■音設定

（メニュー）ボタンを押して、「2:音設定」を選択して表示されるメニューの内容と設定手順です。ここでは着信メロディや受話音量保存など、音に関する設定を行います。



各項目は、▲▼ボタンで選択して（メニュー）ボタンを押すか、各メニューの番号をダイヤルボタンで押します。

お買い求め時の設定

メニューとその機能	設定手順
1：着信メロディ選択 着信音をトーンまたはメロディに設定します。 ※呼出状態転送、不在着信転送、ステップコールで呼び出されたとき、着信メロディ選択でメロディ1～8に設定しているとメロディで着信します。	▲▼ボタンで項目を選び（メニュー）ボタンを押す、または0～9のいずれかを押し、（メニュー）ボタンを押す 0…0：なし（主装置の設定にしたがう） 1…1：トーン 2…2：メロディ1（グリーンスリーブス） 3…3：メロディ2（峠の我が家） 4…4：メロディ3（カノン） 5…5：メロディ4（華麗なる円舞曲） 6…6：メロディ5（ハンガリア舞曲第5番） 7…7：メロディ6（春の歌） 8…8：メロディ7（主よ人の望みの喜びよ） 9…9：メロディ8（メヌエット）
2：受話音量保存 受話音量(☛P77)を変更したとき、電話を切っても変更後の音量レベルを保存するかどうかを設定します。	▲▼ボタンで項目を選び（メニュー）ボタンを押す、または0か1を押す 0…0：する 1…1：しない

お客様が登録・設定できる機能について

お買い求め時の設定

メニューとその機能	設定手順
3：充電トーン アナログコードレス電話機を充電器に置いたときに、確認音を鳴らすかどうかを設定します。	▲▼ボタンで項目を選び メニュー ボタンを押す、または 0 か 1 を押す 0 …0：あり 1 …1：なし
4：キータッチトーン ボタンを押したときに確認音を鳴らすかどうかを設定します。	▲▼ボタンで項目を選び メニュー ボタンを押す、または 0 か 1 を押す 0 …0：あり 1 …1：なし
5：通話中着信音 通話中に他の外線からの着信があったとき、「ピッピッ」と音で着信を知らせるかどうかを設定します。	▲▼ボタンで項目を選び メニュー ボタンを押す、または 0 ～ 2 のいずれかを押す 0 …0：する 1 …1：しない 2 …2：5回

お知らせ

● 以下の場合は、通話中着信音の設定が無効になります。
- キャッチホンサービスをご利用の場合
  ：「キャッチホン」の信号音が聞こえます。
- ドアホンから着信があった場合
  ：システムの設定によります。

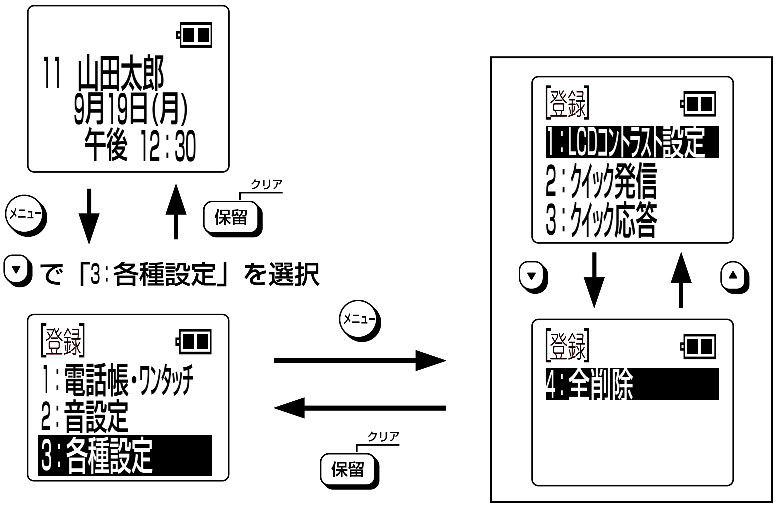
詳しくは、ネットワークコミュニティシステムαGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

登録

▶ *操作中や設定中に外から電話がかかってきたときは(☛P79)*
▶ *登録・設定中に「ピピピピピ」という音が鳴ったら(☛P79)*
▶ *操作を間違えたときは(☛P79)*

■各種設定

(メニュー)ボタンを押して、「3:各種設定」を選択して表示されるメニューの内容と設定手順です。ここではディスプレイのコントラストやクイック発信、クイック応答などの設定を行います。



各項目は、▲▼ボタンで選択して(メニュー)ボタンを押すか、各メニューの番号をダイヤルボタンで押します。

（網掛け）お買い求め時の設定

メニューとその機能	設定手順
1：LCDコントラスト設定(☛P23) ディスプレイの表示濃度を変更できる機能です。	① ▲▼ボタンでコントラスト設定値を増減させる（6段階で設定が可能） 0 1 2（標準） 3 4 5 ← 薄い　　濃い → ② (メニュー)ボタンを押す
2：クイック発信 充電器から取りあげるだけで、外線発信の状態にするかどうかを設定します。	▲▼ボタンで項目を選び(メニュー)ボタンを押す、または(0)か(1)を押す (0)…0：する (1)…1：しない
3：クイック応答 充電器から取りあげるだけで、応答できるようにするかどうかを設定します。	▲▼ボタンで項目を選び(メニュー)ボタンを押す、または(0)か(1)を押す (0)…0：する (1)…1：しない
4：全削除(☛P10) 発着信履歴・個別電話帳登録内容・ワンタッチダイヤル登録内容・グループ名・メニューで設定した項目など、すべてのデータを削除して、お買い求め時の状態に戻す（初期化する）機能です。	① ▲▼ボタンで項目を選び(メニュー)ボタンを押す、または(0)か(1)を押す (0)…0：する (1)…1：しない ② ▲▼ボタンで項目を選び(メニュー)ボタンを押す、または(0)か(1)を押す (0)…0：削除する (1)…1：中止する

登録

▶ *操作中や設定中に外から電話がかかってきたときは(☛P79)*

▶ *登録・設定中に「ピピピピピ」という音が鳴ったら(☛P79)*

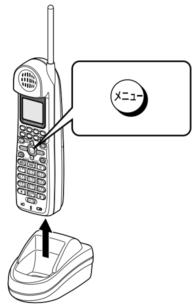
▶ *操作を間違えたときは(☛P79)*

ワンタッチボタンに内線番号や機能を登録するには

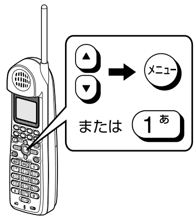
ワンタッチボタンには、電話番号のほか、内線番号やいろいろなボタン操作を登録することができます。内線番号を登録すると、ワンタッチボタンを押すだけで、特定の内線電話機を呼び出せます。また、ワンタッチボタンに登録するとご利用いただける機能もあります。

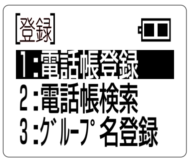
内線番号を登録する

1 充電器から取りあげ、メニュー ボタンを押す。

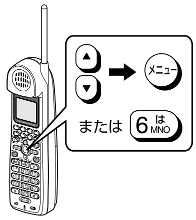


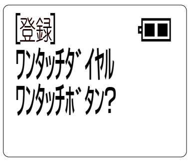
2 ▲▼ ボタンで「1:電話帳・ワンタッチ」を選び メニュー ボタンを押す。または 1あ を押す。





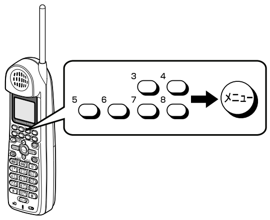
3 ▲▼ ボタンで「6:ワンタッチ登録」を選び メニュー ボタンを押す。または 6はMNO を押す。

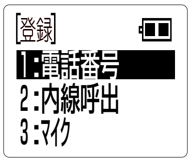




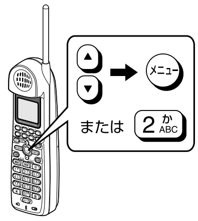
4 登録するワンタッチボタンを押して、メニュー ボタンを押す。

すでにワンタッチボタンに登録しているワンタッチボタンを押したときは、登録内容が表示されます。





5 ▲▼ ボタンで「2:内線呼出」を選び メニュー ボタンを押す。または 2かABC を押す。



6 登録する内線番号を押す。

内線番号の桁数は主装置の設定により異なります。

7 **登録内容を確認し、（メニュー）ボタンを押す。**

ワンタッチボタンに登録されます。

8 **約3秒後に手順3に戻り、連続登録ができる。**

終了する場合は（切）ボタンを押します。

ワンポイント

● **ワンタッチボタンに登録した内容をすべて削除するには**

①「内線番号を登録する」(☛P72)の手順2までの操作を行います。

②（▲）（▼）ボタンで「7:ワンタッチ全削除」を選び（メニュー）ボタンを押す。または（7）を押す。

③（▲）（▼）ボタンで「0:する」を選び（メニュー）ボタンを押す。または（0）を押す。

④（▲）（▼）ボタンで「0:削除する」を選び（メニュー）ボタンを押す。または（0）を押す。

ワンタッチボタンに登録した内容がすべて削除され、「ワンタッチ削除しました」と表示されます。

お知らせ

● すでに登録しているワンタッチボタンに内線番号や機能を登録すると、もとの登録内容は消えてしまいます。

● ワンタッチボタンはシステム設定で、外線ボタンに設定することができます。ワンタッチボタンが外線ボタンに設定されていると、そのワンタッチボタンには、内線番号や機能を登録することはできません。詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

登録

▶ *操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は（☛P79）*

▶ *登録・設定中に「ピピピピピ」という音が鳴ったら（☛P79）*

▶ *操作を間違えたときは（☛P79）*

▶ *ワンタッチボタンに登録できる機能は（☛P79）*

▶ *操作中や設定中に外から電話がかかってきたときは（☛P79）*

表示

▶ *外線ランプや内線ランプが消えている状態とは（☛P80）*

通話

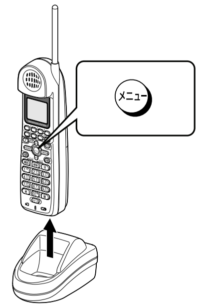
▶ *クイック発信が設定されているときは（☛P82）*

ワンタッチボタンに内線番号や機能を登録するには

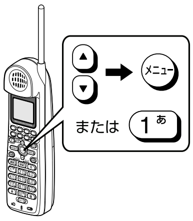
ワンタッチボタンにマイクボタンを登録することができます。
マイク機能をオンにしておくと、内線ハンズフリー応答（☛P55）が可能になります。

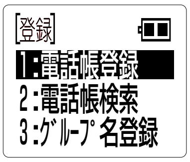
マイクボタンを登録する

1 充電器から取りあげ、メニューボタンを押す。

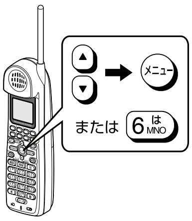


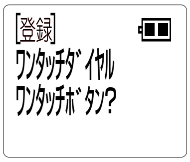
2 ▲▼ボタンで「1:電話帳・ワンタッチ」を選びメニューボタンを押す。または1あを押す。





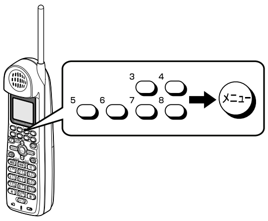
3 ▲▼ボタンで「6:ワンタッチ登録」を選びメニューボタンを押す。または6はMNOを押す。

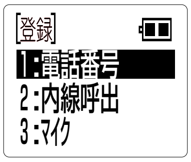




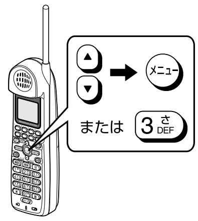
4 登録するワンタッチボタンを押して、メニューボタンを押す。

すでにワンタッチボタンに登録しているワンタッチボタンを押したときは、登録内容が表示されます。





5 ▲▼ボタンで「3:マイク」を選びメニューボタンを押す。または3さDEFを押す。



マイクボタンがワンタッチボタンに登録されます。

6 約3秒後に手順3に戻り、連続登録ができる。

終了する場合は切ボタンを押します。

ワンポイント

● 登録したワンタッチボタンを押すことでマイクのオン／オフが切り替わります。

（通話中にマイクのオン／オフ操作をしてもハンズフリー通話には切り替わりません。）

● **機能を登録するには**

①手順5で「4:機能」を選び、(メニュー)ボタンを押す。

②登録する機能番号を押す。

例：キーパッド信号を登録する場合

(＊)→(＊)を押します。

詳しくは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

● **ワンタッチボタンに登録した内容をすべて削除するには**

①「内線番号を登録する」(☛P72)の手順2までの操作を行います。

②(▲)(▼)ボタンで「7:ワンタッチ全削除」を選び(メニュー)ボタンを押す。または(7)を押す。

③(▲)(▼)ボタンで「0:する」を選び(メニュー)ボタンを押す。または(0)を押す。

④(▲)(▼)ボタンで「0:削除する」を選び(メニュー)ボタンを押す。または(0)を押す。

ワンタッチボタンに登録した内容がすべて削除され、「ワンタッチ削除しました」と表示されます。

● **登録内容の表示**

ディスプレイの表示は次のとおりです。

登録内容	ディスプレイでの表示
ダイヤル	0〜9、＊、♯
機能	F
マイク	マイク
内線	P
ポーズ	−
設定	設定

お知らせ

● アナログコードレス電話機で使用できるハンズフリー機能は「内線ハンズフリー応答」(☛P55）のみです。

● すでに登録しているワンタッチボタンに内線番号や機能を登録すると、もとの登録内容は消えてしまいます。

● ワンタッチボタンはシステム設定で、外線ボタンに設定することができます。ワンタッチボタンが外線ボタンに設定されていると、そのワンタッチボタンには、内線番号や機能を登録することはできません。詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

● マイクの設定を行うとカレンダ・時計表示がされているとき、内線ハンズフリー応答が可能なときに が表示されます。

登録

▶ *操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は（☛P79）*

▶ *登録・設定中に「ピピピピピ」という音が鳴ったら（☛P79）*

▶ *操作を間違えたときは（☛P79）*

▶ *ワンタッチボタンに登録できる機能は（☛P79）*

▶ *操作中や設定中に外から電話がかかってきたときは（☛P79）*

表示

▶ *外線ランプや内線ランプが消えている状態とは（☛P80）*

通話

▶ *クイック発信が設定されているときは（☛P82）*

Q&A

「こんなことがしたい」などといった場合に、役立つ便利な操作や操作中の注意点などを、テーマ別に質問形式でまとめています。本文中から、アイコンを目印にして簡単に参照できるようになっています。

いろいろな音量を調節する

音　量

Q *着信音の音量を切り替えるには?（着信音量）*

A **カレンダ・時計表示中に、▲ボタンまたは▼ボタンを押して調節します。**

▲ボタンを押すごとに音量が1段階ずつ大きく、▼ボタンを押すごとに音量が1段階ずつ小さくなります。着信音量を切り替えると、内線呼出音量やドアホンチャイム音量も同時に切り替わります。表示と音量は下の表のようになります。

表示と押すボタン	外　線 着信音	内　線 呼出音	ドアホン チャイム
着信音<<<<	特大	特大	特大
▼（　）▲			
着信音<<<	大	大	大
▼（　）▲			
着信音<<	中	中	中
▼（　）▲			
着信音<	小	小	小
）▲　（▼（2秒長押し）→S）			
S	切	小	切

音量が最大のとき▲ボタンを、最小のとき▼ボタンを押すと確認音が鳴りますが、音量およびディスプレイの表示は変わりません。

◆▼ボタンを2秒以上長押しすると、外線着信音およびドアホンチャイム音を鳴らさなくすることができます。
解除するには、▲ボタンを押します。

◆音量が「切」になっているとき、外線着信音およびドアホンチャイム音は鳴りません。内線から呼び出しがあったときは、内線呼出音（音量レベルは「小」）が鳴ります。

◆外線から電話がかかってきたときやドアホンからの呼び出しのときに 切 ボタンを押すと、着信音を止めることができます。ディスプレイには「S」と表示されます。なお、内線からの呼び出しの場合、切 ボタンを押しても着信音（音量レベルは「小」）が鳴ります。
また、再び着信音を鳴らすには、▲ボタンを押します。

◆お買い求め時は「大」に設定されています。

Q *スピーカ音量を調節するには?（スピーカ音量）*

A **スピーカ受話中に▲ボタンまたは▼ボタンを押して調節します。**

スピーカ音量を4段階に切り替えることができます。
▲ボタンを押すごとに音量が1段階ずつ大きく、▼ボタンを押すごとに音量が1段階ずつ小さくなります。
表示と音量は下の表のようになります。

表示と押すボタン	音　量
ディスプレイには「🔈」が表示されています	
スピーカ音<<<<	特大
▼（　）▲	
スピーカ音<<<	大
▼（　）▲	
スピーカ音<<	中
▼（　）▲	
スピーカ音<	小

◆調節したスピーカ音量は、スピーカ受話での通話終了後も、もとに戻りません（変更後のレベルを保持）。
◆お買い求め時は「大」に設定されています。

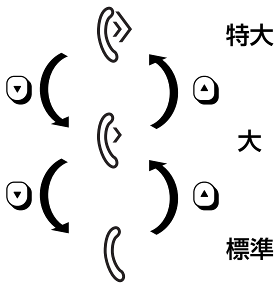
いろいろな音量を調節する

音　量

Q *お話し中、相手の方の声が聞きとりにくいときは?（受話音量）*

A **お話し中に▲ボタンまたは▼ボタンを押して調節します。**

受話音量は、「標準」、「大」、「特大」の3段階に調節できます。お買い求め時は「標準」に設定されています。
大きくするときは、お話し中に▲ボタンを、小さくするときは、▼ボタンを押します。



お買い求め時は、通話終了後も調節した受話音量を保存するように設定されています。
受話音量保存設定により、保存する/保存しないを変えることができます。(☛P69)

⚠注意

音量レベルを大きくしたまま使用すると、聴力障害の原因となることがあります。▼▲ボタンを使うときは、耳を少し離し、必ずディスプレイで音量のレベルを確認してからご利用ください。

Q&A

保留/内線通話/保留転送する

保留/内線通話/保留転送

Q *保留/保留転送中に電話機のスピーカから警報音が鳴ったら?*

A 保留警報音が鳴っても電話に出ないときは、一定時間が経過すると電話が切れます。

電話に出るには、 通話（フック） ボタンを押すか、点滅している外線ボタンを押します。
保留警報音の鳴る時間、鳴ってから電話が切れるまでの時間を設定することができます。
詳しくは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

Q *内線番号を押したとき「プープー...」という音が聞こえた場合は?*

A 相手の方がお話し中か、その内線番号には内線電話機が接続されていません。点滅している外線ボタンを押して、外の相手の方とのお話しに戻ってください。

Q *ワンタッチで内線を呼び出すには?*

A ワンタッチボタンに内線番号を登録します。(☛P72)

Q *内線の呼び出し方法を変えるには?*

A アナログコードレス電話機からは呼び出し方法を変えることはできません。

詳しくは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

Q *すべての内線電話機を一斉に呼び出すには?（一斉呼出）*

A 呼び出す内線電話機の内線番号の代わりに一斉呼出番号を押すと呼出音が2回鳴ったあとすべての内線電話機に呼びかけます。

呼び出された方は、どの内線電話機からも応答することができます。詳しくは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

Q *呼び出す相手を変えるには?*

A 呼び出し続けても相手の方が応答しなかった場合は、通話（フック） ボタンを押してから別の内線番号を押し直してください。

Q *圏外中のアナログコードレス電話機を呼び出した場合は?*

A 呼び出す方は、呼び出しのままになります。

Q *保留/保留転送中に充電器に置いたり、切 ボタンを押したときは?*

A 保留は継続されていますので、お話しに戻ることができます。

充電器に置いているときは、充電器から取りあげ、点滅している外線ボタンを押します。充電器からはずしているときは、点滅している外線ボタンを押します。
外線ボタンが点滅していないときは 状態 ボタンを押すと、外線ボタンが点滅します。

Q *保留中の外線を他の外線へ転送するには?*

A 設定ボタンを使用することで外線－外線転送、内線－外線転送ができます。

詳しくは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

その他の機能を使う

登録・設定操作

Q *電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには?*

A **ポーズを入れたいところで F文字 ボタン→ 通話(フック) ボタンの順に押します。**

ワンタッチダイヤルを登録する場合など、ポーズを入れたいときには F文字 ボタン→ 通話(フック) ボタンの順に押します。

F文字 ボタン→ 通話(フック) ボタンの順にボタンを押すごとに約3秒のポーズが入ります。

ポーズも1桁と数えられ、ディスプレイには「-（ハイフン)」が表示されます。

Q *サブアドレスを登録するには?*

A **相手の方の電話番号（アドレス）を押したあとに ＊ を押し、サブアドレスの番号を押します。**

アドレス、サブアドレスは合わせて24桁まで登録できます。ただし、サブアドレスは19桁以内（0〜9の数字）で登録してください。

<例>

0312345678 ＊ 1234

↑ アドレス　↑ サブアドレス

Q *操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は?*

A **何もボタンを押さずに約30秒たつと、自動的にカレンダ・時計表示に戻り、操作が終了します。**

Q *操作中や設定中に外から電話がかかってきたときは？*

A **着信状態になります。**

お話しを終えて 切 ボタンを押してから、もう一度最初からやり直してください。

Q *F文字 ボタンの使い方は？*

A **F文字 ボタンとその他のボタンを組み合わせることで、以下の機能がご利用いただけます。**

アナログコードレス電話機の操作	内　容
F文字 ボタン→ 通話(フック) ボタン	ポーズ（待ち時間）(☛P79)
F文字 ボタン→ 状態 ボタン	リンクリフレッシュ操作(☛P90)
F文字 ボタン→ F文字 ボタン	標準内線電話機の機能ボタン（☛P68）
F文字 ボタン→ ＃ ボタン	設定操作（☛P68）

Q *登録・設定中に「ピピピピピ」という音が鳴ったら?*

A **登録されません。もう一度はじめから登録し直してください。**

Q *すでにワンタッチボタンに電話番号が登録されている場合は?*

A **電話番号がすでに登録されている場合は、登録操作をしたときにその番号が表示されます。変更したい場合は、電話番号を入力し直してください。**

Q *操作を間違えたときは?*

A **保留(クリア) ボタンを押して前の画面に戻るか、 切 ボタンを押し、最初から操作し直してください。**

Q *ワンタッチボタンに登録できる機能は?*

A **以下のような機能が登録できます。**

機　能	内　容
内線呼出	登録した内線電話を呼び出す(☛P72)
マイク	マイクのオン、オフを切り替える(☛P74)
機能	キーパッド送出など（☛P68）
設定	転送や会議通話などで使用する(☛P68)

Q&A

その他の機能を使う

表　示

Q *外線ランプや内線ランプが消えている状態とは？*

A **発信や着信、通話などを行っていない状態です。**

Q *通話時間を表示させるには?*

A **お話し中に 状態 ボタンを押すと通話時間が表示されます。**
通話時間は、外線で6秒以上お話し中にのみ表示されます。

Q *ディスプレイの表示は?*

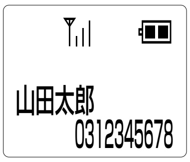
A **電話番号は16桁まで、通話時間は最大99分59秒まで表示されます。（☛P23）**
17桁以上の電話番号の場合、17桁目以降は右から左へ順次表示されます。
通話時間が99分59秒「99:59」以上になった場合は、そのままの表示となります。
表示された通話時間は、実際の通話時間と異なる場合もありますので、目安としてご利用ください。

Q *状態 ボタンを押しても、通信ができないときは？*

A **ディスプレイに「現在通信できません」と表示され、受話口より「プープー・・・」という音が聞こえます。このときは 切 ボタンを押してから再度 状態 ボタンを押します。**

Q *相手の方の名前と電話番号が電話帳・ワンタッチダイヤルに登録されているときは?*

A **着信時に相手の方の名前も表示されます。**
電話帳やワンタッチダイヤルに登録された内容をディスプレイに表示します。ただし、登録内容と受信された情報が完全に一致しない場合は、相手の方の名前がディスプレイに表示されないことがあります。



Q *他の内線電話機の使用状況を確認するには？*

A **外線ランプや内線ランプが消えているときに、状態 ボタンを押すと、他の内線電話機で外線が使用されている状況の確認が行えます。**
外線を選んで電話をかけるときは、ディスプレイがカレンダ表示に戻るのを待って使用されていない外線ボタンを押すと発信できます。また点滅している外線ボタンを押すと、保留している外線に応答することができます。

その他の機能を使う

通　話

Q *電池の残量がなくなったときは？*

A **お話し中や操作中に「ピー」という警報音が鳴ります。**（☛P88）
お話し中に警報音が鳴ると、お話しの途中でも電話が切れます。すみやかにお話しを終えて電話を切り、充電してください。お話し中以外のときでも、電話をかけるなどの操作をしようとすると警報音が鳴ります。

Q *電池残量が完全になくなると？*

A **発信履歴・着信履歴が消え、各種音量がお買い求め時の設定に戻ります。**

Q *電波が弱いときは？*

A **アナログコードレスホン接続装置に近づいてください。**（☛P27）
お話し中に電波が弱くなると、表示が または になりお話しが途切れはじめます。

Q *長い電話番号をかけるときには？（ミックスダイヤル）*

A **ミックスダイヤルでかけると便利です。**
ワンタッチダイヤル（☛P45）、電話帳（☛P46）、発信履歴（☛P34）、着信履歴（☛P62）を使って電話番号を表示したあとに、ダイヤルボタンを押して電話番号を追加することができます。
また、ダイヤルボタンを押したあとに電話帳などを使って電話番号を追加することができます。電話帳などの電話番号を表示中に 通話（フック） ボタンを押すと、先に入力した電話番号に続けて表示している電話番号がダイヤルされます。

Q *お話しをスピーカで聞くには？（スピーカ受話）*

A **お話し中に スピーカ ボタンを押します。**
スピーカ ボタンを押すと、スピーカから相手の方の声が聞こえます。お話しに戻るにはもう一度 スピーカ ボタンを押します。電話を切るときは充電器に置くか 切 ボタンを押します。

Q *充電器に置いたまま電話をかけたときは？*

A **相手の方の声がスピーカから聞こえます。時報（117）や天気予報（177）、プッシュホンサービスなどは、そのままお聞きになれます。**
電話を切るときは、 切 ボタンを押します。

Q *内線またはドアホンでお話し中に外からの電話に応答するには?（「通話中着信音」機能を使用する場合）*

A **内線またはドアホンの方とのお話しを終えて 切 ボタンを押し、点滅している外線ボタンを押すと外からの電話に応答できます。**
内線またはドアホンでお話し中に外から電話がかかってくると、お話しに重なって呼出音が聞こえます。（☛P70）

Q *内線でお話し中にドアホンからの呼び出しに応答するには?*

A **お話しを終えて 切 ボタンを押し、 内線 ボタンを押すと応答できます。**
内線でお話し中にドアホンからの呼び出しがあると、お話しに重なって呼出音が聞こえます。
通話中着信音の設定は無効になります。

Q&A

その他の機能を使う

通　話

Q *外線でお話し中に内線またはドアホンからの呼び出しに応答するには?（「通話中着信音」機能を使用する場合）*

A **以下の操作をすると、内線またはドアホンからの呼び出しに応答できます。**
<お話しを終えてから応答する>
お話しに重なって呼出音が聞こえたら、お話しを終えて 切 ボタンを押し、着信音を確認後、 内線 ボタンを押して、内線またはドアホンの方とお話しをする。
<お話しを保留するとき>
①お話しに重なって呼出音が聞こえたら、お話しを中断して 保留(クリア) ボタンを押す。
② 切 ボタンを押し、着信音を確認後、 内線 ボタンを押して、内線またはドアホンの方とお話しをする。
③外の相手の方とのお話しに戻るときは、点滅している外線ボタンを押す。外線ボタンが点滅していないときは 状態 ボタンを押すと、外線ボタンが点滅する。（☛P70）

Q *外線でお話し中に外からの電話に応答するには？（「通話中着信音」機能を使用する場合）*

A **お話しに重なって呼出音が聞こえたときは、 状態 ボタンを押して、赤く点滅している外線ボタンがある場合は、以下の操作により外からの電話に応答できます。また、キャッチホンサービスをご利用されている場合には、外線ボタンが点滅しないことがあります。その場合は、 通話(フック) ボタンを押すことにより、外からの電話に応答できます。**
＜お話しを終えてから応答する＞
お話しに重なって呼出音が聞こえたら、お話しを終えて 切 ボタンを押し、着信音を確認後、点滅している外線ボタンを押すと、外からの電話に応答できます。
＜お話しを保留してから応答する＞
①お話しに重なって呼出音が聞こえたら、お話しを中断して 保留(クリア) ボタンを押す。
② 切 ボタンを押し、着信音を確認後、点滅している外線ボタンを押すと、外からの電話に応答できます。
③保留した外の相手の方とのお話しに戻るときは、点滅している外線ボタンを押す。外線ボタンが点滅していないときは 状態 ボタンを押すと、外線ボタンが点滅する。

Q *お話しに重なって呼出音が聞こえたときは？（「通話中着信音」機能を使用する場合）*

A **他からの着信です。 状態 ボタンを押すと外線ランプや内線ランプに表示され、どこからの着信かがわかります。**

Q *クイック発信が設定されているときは？*

A **以下のような動作をします。**
・充電器から取りあげると外線発信状態になります。
・充電中に充電器の電源アダプタが外れると、外線発信の状態になります。
お買い求め時にはクイック発信ができないように設定されています。
クイック発信ができるように設定を変更することもできます。（☛P71）

Q *クイック応答が設定されているときは？*

A **電話がかかってきたとき、充電器から取りあげるだけで相手の方とお話しをすることができます。**
お買い求め時にはクイック応答ができないように設定されています。
クイック応答ができるように設定を変更することもできます。（☛P71）

Q *ポーズ（待ち時間）が登録されている場合は？*

A **アナログ回線をお使いのときは約3秒のポーズ（待ち時間）が入ります。（☛P79）**
ISDN回線またはVoIP回線をお使いのときは電話帳、ワンタッチダイヤルの電話番号にポーズ（待ち時間）を登録されている場合でも、ポーズ（待ち時間）は無視されます。

Q *圏外中のアナログコードレス電話機に個別着信（i・ナンバーなど）があった場合は?*

A **呼び出す方は、呼び出しのままになります。**

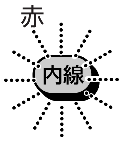
ドアホンとお話しするには

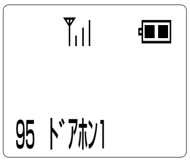
ドアホン（オプション）を接続しているときは、ドアホンからの呼び出しに応えたり、ドアホンの周囲の音を聞いたりすることができます。

ドアホンからの呼び出しに応答する

1 ドアホンからの呼び出しがあると、ドアホンの呼出音が鳴り、内線ランプが赤く点滅する。

ドアホンからの呼び出しであることが表示されます。



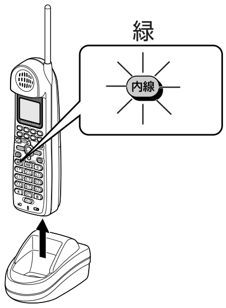


ドアホン1：95　ドアホン3：97
ドアホン2：96　ドアホン4：98

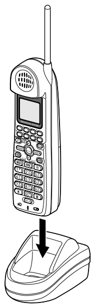
ドアホンの呼出音は、ドアホンにより異なります。

ドアホン1、3：「ピンポーン」
（ゆっくりしたチャイム音）
ドアホン2、4：「ピンポーン　ピンポーン」
（速いチャイム音）

2 充電器から取り上げて 内線 ボタンを押して、お話しをする。



3 お話しが終わったら、充電器に置く。

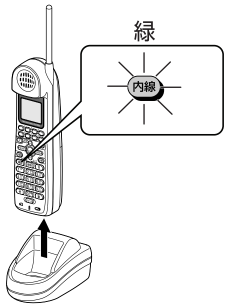


充電器に置かないときは、 切 ボタンを押します。

ドアホンの周囲の音を聞く

1 充電器から取り上げて 内線 ボタンを押す。

「プーッププーッププーッ」という音を確認してください。



2 ドアホン番号（9 5 〜 9 8）を押す。

ドアホンの周囲の音が聞こえます。ドアホン側の方とお話しをすることもできます。

ドアホン1：9 5　ドアホン3：9 7
ドアホン2：9 6　ドアホン4：9 8

お知らせ

- ドアホン呼び出し番号および呼出時間と、どの内線電話機をドアホンから呼び出すかについては、システム設定で変更することができます。
- ドアホンからの呼び出しに応答するときは、内線ランプが点滅している間に行ってください。この時間を超えると応答することはできません。内線ランプが点滅している時間は、システム設定で行います。
- システム設定について詳しくはネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

通話

▶ *クイック発信が設定されているときは（☛P82）*
▶ *クイック応答が設定されているときは（☛P82）*

オプションをご利用いただくには

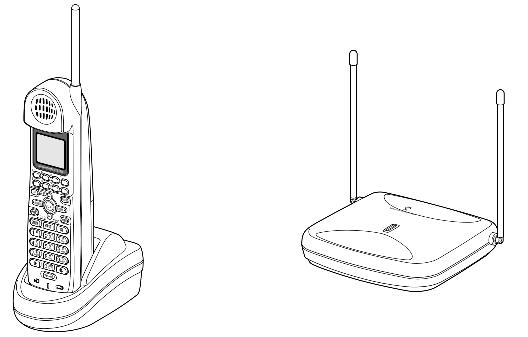
より便利にお使いいただくためのオプションが用意されています。オプションをご利用いただくときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

アナログコードレス電話機を増設する

ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMは、アナログコードレスホン接続装置、アナログコードレス電話機のセットを最大3セットまで利用することができます。詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

●アナログコードレス電話機セットを増設すると

ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの内線電話機として、アナログコードレス電話機セットを3セットまで使用することができます。



GX-ACL-BSET-<1>
GX-ACL-SSET-<1>

お知らせ

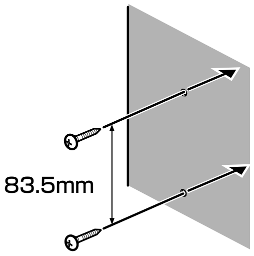
●アナログコードレスホン接続装置の通話範囲内でも、周囲の環境によりお話しができないことがあります。

付属品/添付品をご利用いただくには

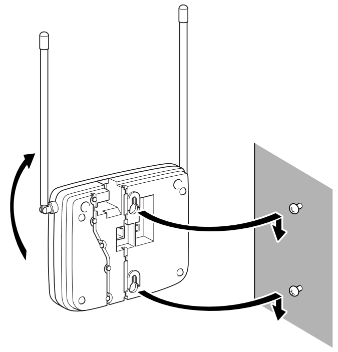
アナログコードレスホン接続装置を壁に掛けて使う

1 **アナログコードレスホン接続装置付属のネジを取り付ける。**

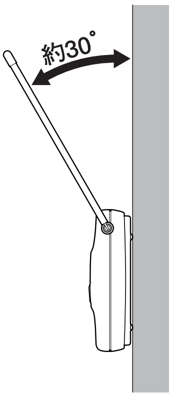
ネジの高さは壁からネジ頭の付け根まで約2.5mmとしてください。



2 **アナログコードレスホン接続装置を取り付ける。**



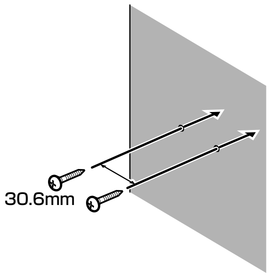
3 **アンテナを壁から約30°傾ける。**



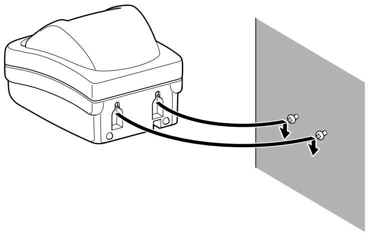
充電器を壁に掛けて使う

1 **アナログコードレス電話機付属のネジを取り付ける。**

ネジの高さは壁からネジ頭の付け根まで約4mmとしてください。



2 **充電器を取り付ける。**



お知らせ

- あらかじめ取り付ける場所で発信・着信および通話できるかどうか確認してください。

⚠注意

ご使用になる前に、確実に取り付けられているか確認してください。
薄いベニヤ板や柔らかい壁などに取り付けると、重みでネジが抜けてアナログコードレスホン接続装置や充電器が落下し、故障やけがの原因となることがあります。

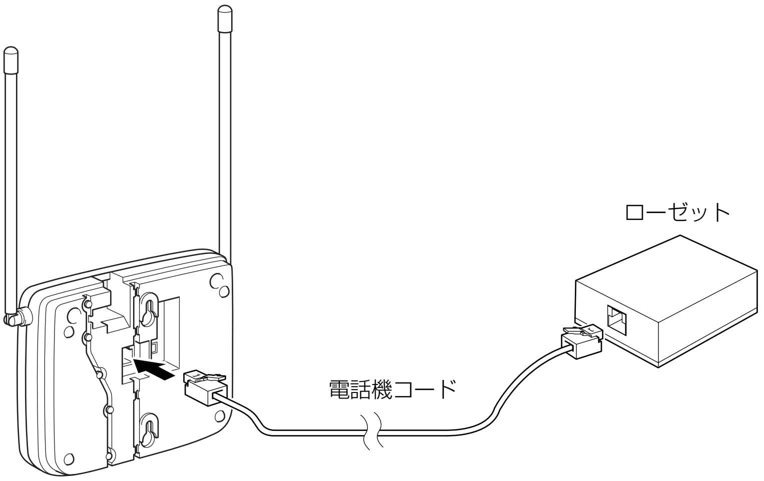
下の矢印の位置にネジを取り付けてください。

アナログコードレスホン接続装置（83.5mm）

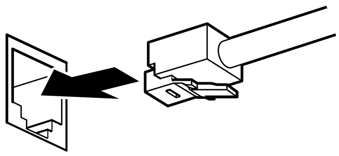
設置と接続について

アナログコードレス電話機を最初に設置される場合、または増設されたり、移設される場合は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。
アナログコードレスホン接続装置とローゼットは、電話機コードで接続されていますが、お手入れするときなど電話機コードを外されて再度接続するときは、間違えないようにご注意ください。

【アナログコードレスホン接続装置の接続方法】

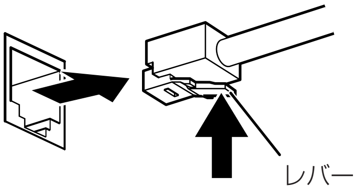


●電話機コードを差し込むとき



「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

●電話機コードを引き抜くとき



レバーを押さえながら引き抜いてください。

ワンポイント

●内線番号を変更するときは

ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMで使うときの内線番号を変更できます。内線番号を変更の際は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

●お話しできる範囲（電波の届く範囲）について

お話しできる範囲は、アナログコードレス電話機のディスプレイで確認できます。電波が弱いところでご使用になると、電話がかかりにくい場合や、通話が途切れてしまう場合があります。なるべく電波の強い場所へ移動して、ご使用ください。（☛P27）

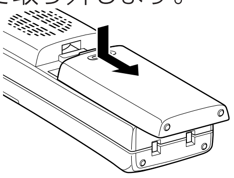
電池パックの取り扱い

アナログコードレス電話機の電池パックは消耗品です。アナログコードレス電話機の使用頻度にもよりますが、約2年程度ご使用になれます。長時間充電してもすぐ電池の残量がなくなる場合は、新しい電池パック（製品名：デンチパック-062）に交換してください。ご購入の際は、NTT-ME/NTTネオメイト/NTT-DO パーツサービスセンタ（0120-86-8289）またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

電池パックを交換する

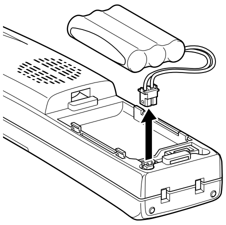
1 電池カバーを取り外す。

電池カバーはスライドさせてから、持ち上げるようにして取り外します。



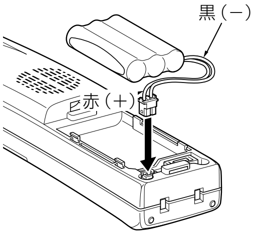
2 電池パックを取り外す。

コネクタは根元を持って引き抜きます。



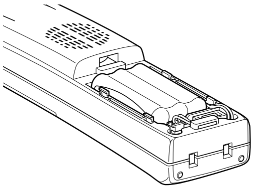
3 新しい電池パックに交換し、電池パックのコネクタを差し込む。

コネクタはコードの色に注意して最後まで確実に差し込みます。



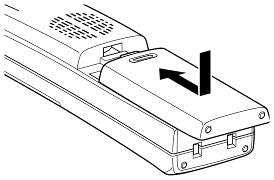
4 電池パックを入れる。

余ったコードはケース内へ押し込んでください。



5 電池カバーを取り付ける。

コードを挟まないように注意して、電池カバーをスライドさせ「パチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。



6 アナログコードレス電話機を充電器に置く。

充電ランプが緑色に点灯するので、そのまま10時間以上充電してください。

お知らせ

● 電池パック交換後は発信履歴・着信履歴が消え、各種音量がお買い求め時の設定に戻ります。

お願い

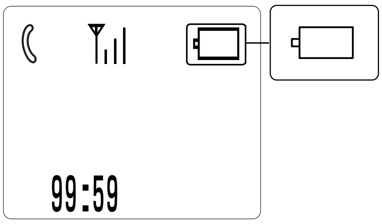
● 電池パックのコードを、無理に引っ張ったり、差し込んだりしないでください。

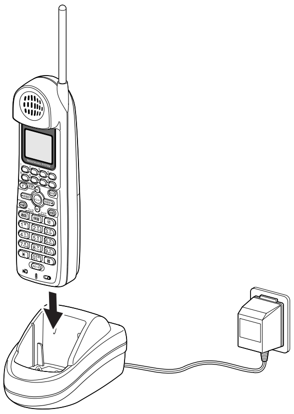
電池の残量がなくなったときは

アナログコードレス電話機で通話中に電池の残量がなくなると、警報音が鳴ります。すみやかにお話しを終えて、充電器に置いて、充電するようにしてください。

通話中に電池の残量がなくなると

電池の残量が少なくなると、「ピー」という警報音（約4秒間）でお知らせします。お話しが終わったら必ず充電器に置いて充電してください。電池の残量が完全になくなると通話が切れて、電源も切れます。





待ち受け中に電池の残量がなくなると

ディスプレイの表示が消えます。このとき、警報音は鳴りません。
ご使用になれませんので、すみやかに充電してください。

■電池パック回収のお願い

Ni-MH

電池パックはリサイクル可能なニッケル水素電池です。交換の際は、最寄りの当社窓口などへご持参いただくか、当社の者にお渡しいただくなど、リサイクルの推進にご協力をお願いします。

⚠危険

● **電池パックについて**
電池パックの取り扱いは、次の点にご注意ください。
- 必ず指定のものをお使いください。
- 取り出して充電しないでください。
- 火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
- 充電には、指定の充電器をお使いください。
- 端子を短絡させないでください。

お知らせ

- ご使用になる前に電池の残量を確認してください。(☛P26)
- 電池の残量がなくなると、お話し中以外のときでも電話をかけるなどの操作をしようとすると、「ピー」という警報音が鳴ります。
- 電池残量が完全になくなると、発信履歴・着信履歴が消え、各種音量がお買い求め時の設定に戻ります。

通話できる範囲から外れたときは（圏外）

アナログコードレス電話機は、アナログコードレスホン接続装置からの電波が届く場所では、お話ししながら自由に移動することができます。お話し中のとき、お話しできる範囲から外れると圏外警報音でお知らせします。

待ち受け中のとき

あらかじめ内線通話によりアナログコードレスホン接続装置からの電波の弱い場所を確認しておくことをおすすめします。（☛P27）
アナログコードレス電話機は、なるべく電波の強い場所に置いてください。

お話し中のとき

通話できる範囲から外れると、ディスプレイの　が点滅し、圏外警報音が鳴ります。
アナログコードレスホン接続装置に近づいて、警報音が鳴らなくなる電波の強い場所まで移動してください。（☛P27）

電話をかけようとしたとき

アナログコードレスホン接続装置に近づいて、なるべく電波の強い場所で行ってください。（☛P27）

電話がかかってきたとき

圏外にいるときに電話がかかってきても、着信音は鳴りません。アナログコードレス電話機はなるべく電波の強い場所に置いてください。（☛P27）

お知らせ

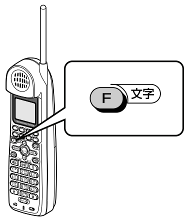
- お話し中に圏外になったとき、警報音が鳴らなくなる場所へ移動しないと約30秒で通話が切れますので、警報音の鳴らなくなるところまですみやかに移動してください。
- 電波が弱いところでご使用になると、電話がかかりにくい場合や、通話に雑音が入る場合があります。また、雑音が大きいときは警報音が聞こえない場合があります。なるべく電波の強い場所へ移動して、ご使用ください。
- コンクリートパネル板で仕切られている場所など、周囲の状況によってお話しできる範囲が狭くなることがあります。

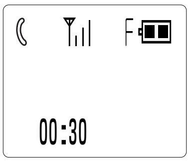
雑音がするときは（リンクリフレッシュ機能）

アナログコードレス電話機で通話中に外部からの妨害電波などにより、急に雑音が増えることがあります。
次の操作をすることにより、雑音を軽減できる場合があります。

1 **お話し中に、相手の方に待っていただくよう伝え、F文字ボタンを押す。**

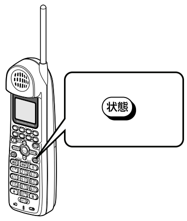
ディスプレイに「F」と表示されます。

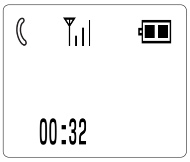




2 **状態ボタンを押す。**

リンクリフレッシュ機能が開始し、約2秒後に通話に戻ります。





ワンポイント

● **雑音が軽減しないときは**

リンクリフレッシュ機能を行ったあとでも雑音が軽減しない場合は再度、手順1からの操作を行うと、雑音が軽減する場合があります。

お知らせ

● 圏外付近での使用により発生した雑音や、周囲の環境状況などにより発生した雑音は軽減されない場合があります。

こんな音がしたら

●こんな音がしたら

	音	こんなときに…	音の意味
電話をかける/受ける	プーップーップーッ　（内線発信音）	内線 ボタンを押したとき	他の内線電話機を呼び出せます
	ツー　（外線発信音）	フック 通話 ボタン、外線ボタンを押したとき	電話をかけられます
	プープー…　（話中音）	電話をかけた相手の方がお話し中のとき または他の内線電話機が使用中のとき	お話し中です
		アナログコードレスホン接続装置から離れすぎているとき	アナログコードレスホン接続装置に近づいてください
	プルルル…　（外線着信音）※	外の相手の方から電話がかかってきたとき	電話がかかってきています
	プルルップルルッ…（CES、PBX着信音）※	CES（事業所集団電話）やPBX（構内交換機）の内線から電話がかかってきたとき	CES（事業所集団電話）やPBX（構内交換機）の内線から電話がかかってきています
	プルルルッ…プルルルッ…（内線呼出音）	他の内線電話機を呼び出しているとき または呼び出されているとき	他の内線電話機を呼び出しているか、呼び出されています
	ピッピッピッ…　（圏外警報音）	お話し中に通話できる範囲から外れたとき	アナログコードレスホン接続装置に近づいてください
	ピー（約4秒間）（低電圧警報音）	アナログコードレス電話機の電池残量がなくなりかけているとき	アナログコードレス電話機を充電器に置いて充電してください
登録設定	ピー　（登録確認音）	登録を受け付けたとき	登録されました
	ピピピピピ　（登録エラー音）	登録を受け付けなかったとき	登録できません
その他	ピッピッ（外線着信音）	お話し中	（「通話中着信音」機能を使用する場合）他の外線から着信がありました（☛P70）
	ピーンポーン（チャイム音）	ドアホンから呼び出されたとき	ドアホンから呼び出されています
	ピッ　（キータッチトーン）	ボタンを押したとき	ボタンが押されました
	ピッ　（充電確認音）	充電器に置いたとき	充電器に置かれました

※設定によりメロディや音を切り替えることができます。（☛P69）

停電になったときは

停電中は、アナログコードレスホン接続装置の電源が切れてしまうため、アナログコードレス電話機を使用することはできません。停電中に電話をかけたり、受けたりするときは、ネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書を参照してください。

停電になったとき	外の相手の方とお話し中	電話は切れます
	保留中	電話は切れます
	内線やドアホンとのお話し中	電話は切れます

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったときは、修理に出す前に次の点をご確認ください。
※ ★印の参照ページについては、お使いのネットコミュニティシステム αGX typeS/αGX typeMの取扱説明書で確認してください。

●基本的な使いかた

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
アナログコードレス電話機が使えない	主装置の電源が入っていない	主装置の電源スイッチをオンにしてください	★
	主装置の電源コードが抜けている	電源コードを正しく接続してください	★
	主装置とローゼットが接続されていない	主装置とローゼットを正しく接続してください	★
	アナログコードレスホン接続装置の電話機コードが抜けている	電話機コードを正しく接続してください	☛P86
	停電のため	故障ではありません	☛P92
	電池パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	☛P25
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	☛P11
	アナログコードレス電話機の電池残量がなくなりかけている	アナログコードレス電話機を充電してください	☛P25、26
外線ボタンを押しても、外線が捕捉できない	外線ボタンに割り付けられている外線が使用中です	他の外線ボタンを押すか、または 状態 ボタンで外線の状態を表示させてから外線ボタンを押してください	☛P29、31
ダイヤルできない	主装置で発信を禁止する番号が設定されている	故障ではありません	★
通話中に雑音が入ったり、お話しが途切れる	アナログコードレスホン接続装置から離れすぎている	アナログコードレスホン接続装置に近づいてください	☛P27
	アナログコードレスホン接続装置とアナログコードレス電話機の間に障害物がある	障害物のないところへ移動してください	☛P89
	アナログコードレスホン接続装置のアンテナを立てていない	アンテナを立ててください	☛P27
電話をかけるとき「ビュッ」という音が聞こえる	システムの構成によりモデム音が聞こえるときがあります	故障ではありません	—
お話し中に相手の方に「ビュッ」という音が聞こえる	お話し中に保留ボタンなどのボタンを押したため、または相手の方より先に電話を切ったため	故障ではありません	—
お話し中に「ピー」という低電圧警報音が鳴る	アナログコードレス電話機の電池残量がなくなりかけている	アナログコードレス電話機を充電してください	☛P25、26
着信音が鳴らない 内線やドアホンからの呼出音が鳴らない	着信音が鳴らないように設定されている	故障ではありません	★
	アナログコードレスホン接続装置の電話機コードが抜けている	電話機コードを正しく接続してください	☛P86
	着信音量が「切」になっている	着信音を「特大」「大」「中」「小」のどれかに設定してください	☛P76
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	☛P11
	他の内線電話機またはアナログコードレス電話機が使用している	故障ではありません	—
	アナログコードレス電話機の電池残量がなくなりかけている	アナログコードレス電話機を充電してください	☛P25、26
	停電のため	故障ではありません	☛P92

故障かな？と思ったら

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
「プープー…」という音が聞こえ、外線や内線にかけられない	他の内線電話機またはアナログコードレス電話機が使用している	他の内線電話機またはアナログコードレス電話機のお話しが終わってからかけ直してください	—
	アナログコードレスホン接続装置の電話機コードが抜けている	電話機コードを正しく接続してください	☛P86
	停電のため	故障ではありません	☛P92
内線で呼び出すと、「プープー…」という音が聞こえ呼び出せない	相手の内線電話機がお話し中のため	故障ではありません	☛P78
	内線番号が違う	内線番号を確認してかけ直してください	☛P54
内線で呼び出すと他の内線電話機の呼出音が鳴る	内線番号が違う	内線番号を確認してかけ直してください	☛P54
保留転送ができない	他の内線電話機またはアナログコードレス電話機が使用している	他の内線電話機またはアナログコードレス電話機のお話しが終わってからかけ直してください	—
充電器から取りあげると「ツー」という発信音が聞こえる	クイック発信を「する」に設定している	故障ではありません	☛P82
充電しても低電圧警報音が鳴る	充電器の電源アダプタが外れている	充電器の電源アダプタを正しく接続してください	☛P25
	充電端子が汚れている	乾いた布などで清掃してください	☛P26
	電池パックが寿命である	新しい電池パックと取り替えてください	☛P87
充電器に置いても充電ランプが点灯しない	充電器の電源アダプタが外れている	充電器の電源アダプタを正しく接続してください	☛P25
触るとあたたかい	充電しているとき	故障ではありません	☛P26
が消えている	カレンダ・時計表示中（待ち受け中）には表示されません	故障ではありません	☛P27
アナログコードレスホン接続装置の電源/通話ランプが消灯している	電話機コードが抜けている、または主装置の電源がオフになっている	電話機コードを正しく接続してください 主装置の電源コードを正しく接続して、電源をオンにしてください	☛P86,★

アナログコードレス電話機をご使用中に、次のようなことが起こりますが、故障ではありません。

- 操作してから表示や音が出るまでに時間がかかる。（アナログコードレス電話機では、電波を使用するため、他の内線電話機よりも時間がかかります）
- ディスプレイ表示がちらついて見えることがある。

索　引

アルファベット

CES ……31、32
INSナンバー・ディスプレイ ……60
INSナンバー・リクエスト ……60
INSネーム・ディスプレイ ……60
INSネットサービス ……60
INSボイスワープ ……60
INSマジックボックス ……61
ISDN回線 ……16、31
i・ナンバー ……60
LCDコントラスト設定 ……71
「NTT通信機器お取扱相談センタ」シール ……17
PBX ……31、57、58
PBX自動ポーズ ……31
VoIP回線 ……22

五十音

【ア行】

相手の方に待っていただくには ……33
アドレス ……31
アナログコードレス電話機 ……17、18、25
アナログコードレスホン接続装置 ……17、24、27
アンテナ ……18、24
一斉呼出 ……78
音設定 ……69
同じ相手にかけ直すには ……34
オプション ……84
音量を調節する ……76
音量/選択ボタン ……18

【カ行】

外線着信 ……32
外線発信 ……29
外線ボタン ……18
外線ランプ ……19、20
外線を選んで電話をかけるには ……31
各種サービスを利用するには ……56
各種設定 ……71
各部の名前 ……18
壁掛け木ネジ ……17
壁掛け用穴 ……19
壁に掛けて使う ……85
機能／文字ボタン ……18
キータッチトーン ……70
切ボタン ……18
キャッチホンサービスを利用する ……64
共通電話帳検索 ……50
クイック応答 ……71、82
クイック発信 ……71、82
グループ検索 ……48
グループ名登録 ……39、67
圏外 ……89
口頭転送 ……53
故障かな？と思ったら ……93
小ネジ ……17
個別電話帳検索 ……46
個別保留 ……53
こんな音がしたら ……91

【サ行】

サブアドレス ……31、79
サブアドレス通知サービス ……60
雑音がするときは
(リンクリフレッシュ機能) ……90
システム構成図 ……15
システム設定について ……28
シャープボタン ……18
受話音量 ……77
受話音量保存 ……69、77
受話口 ……18
充電器 ……17
充電器に置いたまま電話をかける ……81
充電器用壁掛け木ネジ ……17
充電する ……25
充電端子 ……19
充電トーン ……70
充電ランプ ……19
仕様 ……111
状態ボタン ……18
スターボタン ……18
スピーカ ……19
スピーカ音量を調節するには ……76
スピーカ受話 ……76、81
スピーカボタン ……18
設置と接続 ……86
設定スイッチ ……24
全削除 ……71
操作早見表 ……97
送話口 ……18

【タ行】

ダイヤルイン ……61
ダイヤルイン番号 ……59
ダイヤルボタン ……18
代理応答 ……53、55
着信音量 ……76
着信メロディ選択 ……69
着信履歴 ……62
着履歴ボタン ……18

索　引

通話時間を表示させる……29
通話中着信音……70
通話/フックボタン……18
ディスプレイ……18、21
ディスプレイの見かた……21
停電になったときは……92
電源アダプタ……17
電源アダプタコード……25
電源アダプタコード差込口……25
電源/通話ランプ……24
電池カバー……19
電池コネクタ……19
電池残量……26
電池の残量がなくなったときは……81、88
電池の残量を確認する……26
電池の使用可能時間の目安……26
電池パック……17、25、87
電池パックの取り扱い……87
電池パックを交換する……87
電波の状態を確認する……27
添付品……85
電話がかかってきたときは……32
電話機コード差込口……24
電話帳検索……67
電話帳全削除……44、68
電話帳登録件数……68
電話帳の登録内容を削除する……44
電話帳の登録内容を変更する……43
電話帳発信……46
電話帳を登録するには……38、67
電話帳ボタン……18
電話帳・ワンタッチ……67
電話番号を確認してからかける……30
電話をかけるには……29
電話を取りつぐには……52
ドアホン……83
ドアホンからの呼び出しに応答する……83
ドアホンとお話しするには……83
ドアホンの周囲の音を聞く……83
登録・設定できる機能……67
取扱説明書……17

【ナ行】

内線通話……54
内線でお話しするには……54
内線電話機……20、23
内線番号……22、54、72
内線番号を変更する……86
内線ハンズフリー応答……55
内線ボタン……18
内線ランプ……19
名前、フリガナを入力する……40
ナンバー・ディスプレイ
（発信電話番号表示サービス）……56
入力モードの切り替え……41
ネーム・ディスプレイ……58

【ハ行】

パーク保留……53
バックライト……19、20
発信者氏名登録機能……59
発信者番号通知サービス……61
発信履歴……34
発履歴ボタン……18
付属品……17、85
プッシュホンサービスを利用する……64
フリガナ検索……46
プリセットダイヤル……30
フレックスホン……61
保守サービス……112
ポーズ（待ち時間）……79
ボタンと文字の対応表……42
保留……33
保留警報音……78
保留転送……52、78
保留メロディの曲目を変えるには……33
保留/クリアボタン……18
本体……17

【マ行】

マイク……18、55、74
ミックスダイヤル……81
メニューの流れ……65
メニューボタン……18
モデムダイヤルイン……59

【ラ行】

ランプ表示……19、24
リンクリフレッシュ機能……90
ローゼット……24、86

【ワ行】

ワンタッチ全削除……68、73、75
ワンタッチダイヤルで電話をかけるには……45
ワンタッチダイヤルを登録するには……36
ワンタッチ登録……68
ワンタッチボタン……18
ワンタッチボタンに機能を登録するには……75
ワンタッチボタンに内線番号や
機能を登録するには……72

ネットコミュニティ
システム

**アナログ
コードレス電話機**

操作早見表

NTT

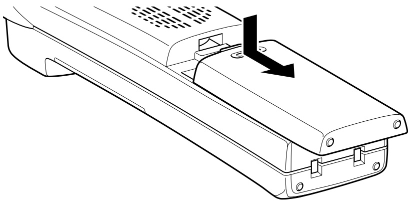
（詳しくは、取扱説明書をご覧ください。）

●アナログコードレス電話機をご使用になる前に、次の準備を必ず行ってください。

アナログコードレス電話機に電池パックを取り付ける

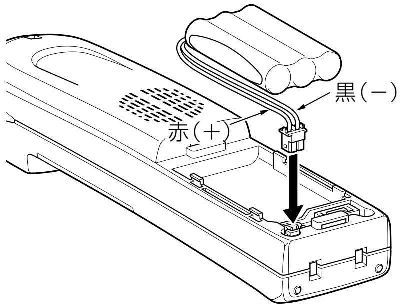
1 **電池カバーを取り外す。**

電池カバーをスライドさせてから、持ち上げるようにして取り外します。



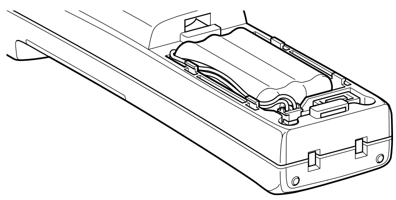
2 **電池パックのコネクタを差し込む。**

コネクタはコードの色に注意して最後まで確実に差し込みます。



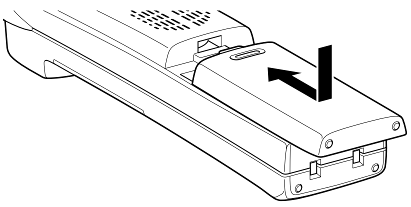
3 **電池パックを入れる。**

余ったコードはケース内へ押し込んでください。



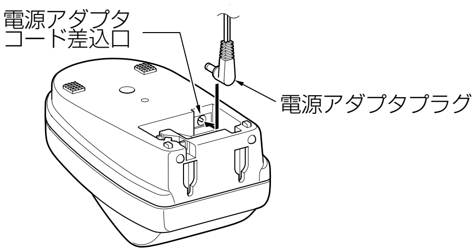
4 **電池カバーを取り付ける。**

コードをはさまないように注意して電池カバーをスライドさせ「パチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

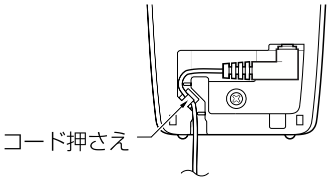


アナログコードレス電話機を充電する

1 **電源アダプタプラグを充電器の電源アダプタコード差込口に差し込む。**



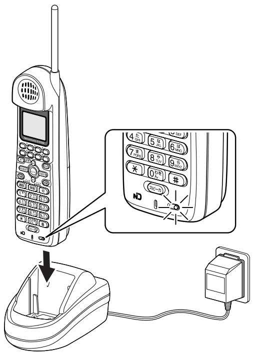
2 **電源アダプタコードを充電器のコード押さえに引っ掛ける。**



3 **電源アダプタを電源コンセント（AC100V）に差し込む。**

4 **アナログコードレス電話機を充電器に置く。**

充電ランプが緑色に点灯するので、そのまま10時間以上充電してください。



ワンポイント

●**アナログコードレス電話機を充電器に置いた場合は**
充電が開始されると、「ピッ」という確認音が鳴り、充電ランプが緑色に点灯します。またディスプレイのバックライトが15秒間点灯します。確認音が鳴らないようにすることもできます。（☛P70）

お知らせ

●電池残量が完全にないときは、充電ランプがすぐに点灯しないことがあります。
●充電ランプは、充電が完了しても緑色に点灯したままですが、そのままアナログコードレス電話機を充電器に置いたままでもかまいません。
●充電中は、充電器やアナログコードレス電話機底面があたたかくなることがありますが故障ではありません。

⚠注意	**充電器の充電端子をクリップなどの金属類でショートさせないでください。火災や故障の原因となります。**

お願い

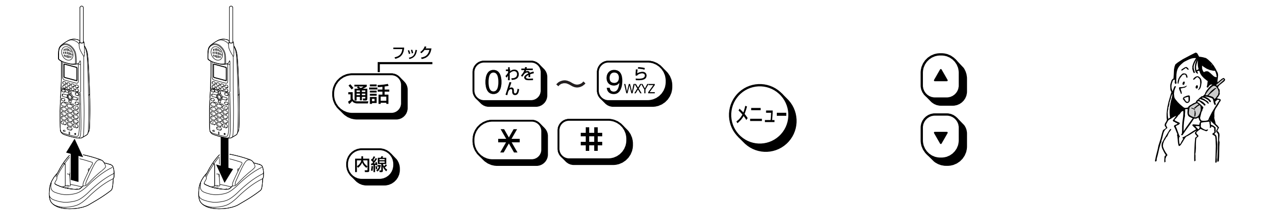
●電池カバーはしっかりと閉めてください。不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下するおそれがあります。
●はじめてお使いのときや、電池パックを交換したときは必ず10時間以上充電してください。
●アナログコードレス電話機をご使用にならないときは、常に充電器に置いて充電するようにしてください。
●電源アダプタは、必ず付属のものを使用してください。
●アナログコードレス電話機や充電器がぬれているときは、必ず乾いた布でふき取ってから充電してください。
●アナログコードレス電話機を充電器に置くときに、逆向きにしないでください。

ネットコミュニティシステム　**アナログコードレス電話機**

操作早見表

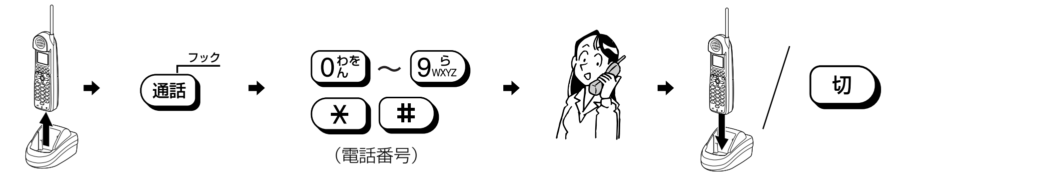
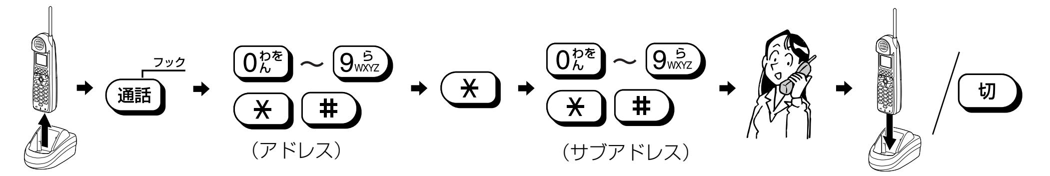
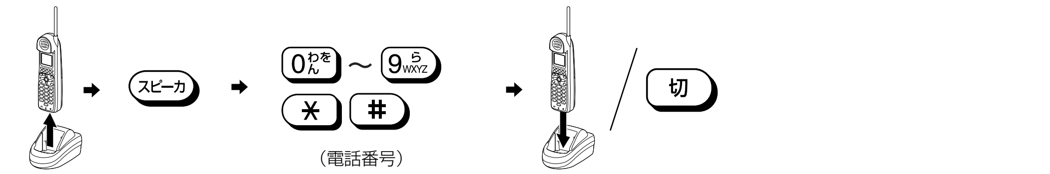
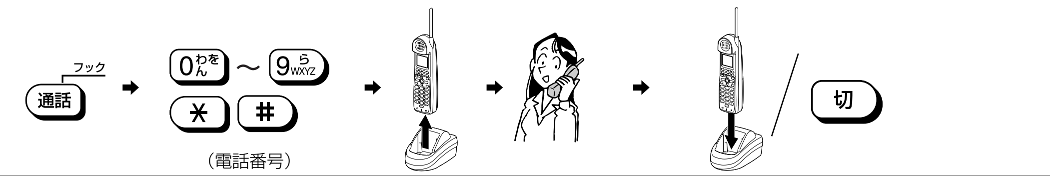
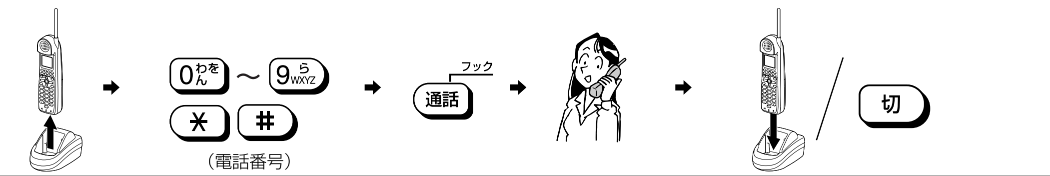
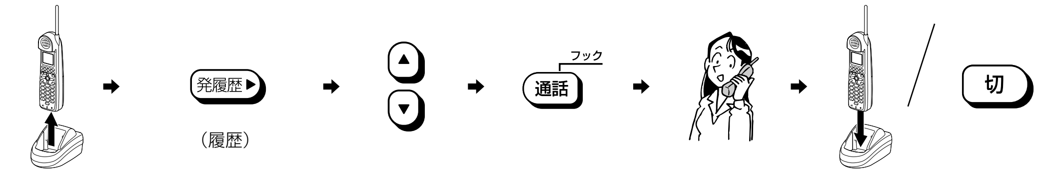
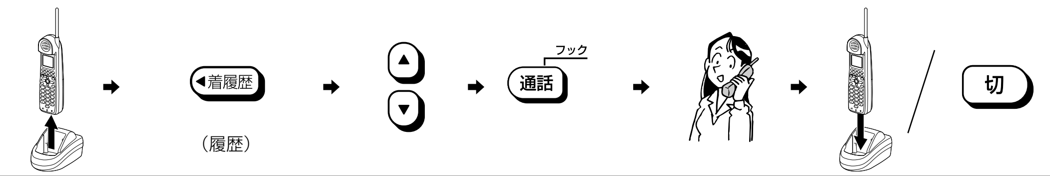
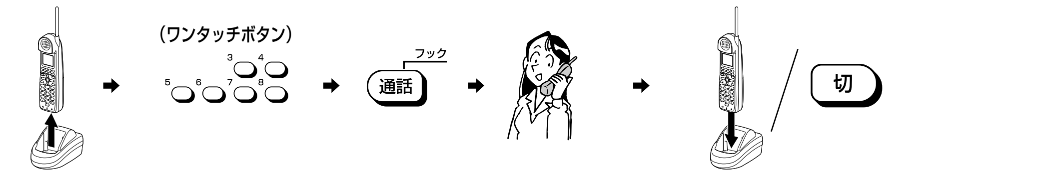
NTT

（詳しくは、取扱説明書をご覧ください。）

記号説明						
						
充電器から取りあげます	充電器に置きます	各機能ボタンを押します	ダイヤルボタンを押します	メニューボタンを押します	▲▼ボタンでメニュー項目を選びます	お話しします

電話をかける／受ける

※ 通話（フック）ボタンの代わりに、外線ボタンを押しても操作が可能です。

項　目	操　作　手　順
充電器から取りあげてかける	
サブアドレスを指定してかける	
スピーカで聞きながらかける（スピーカ受話）	
充電器に置いたままかける	
電話番号を確認してから電話をかける（プリセットダイヤル）	
同じ相手の方にかけ直す（発信履歴）	
かけてきた方にかけ直す（着信履歴）	
ワンタッチダイヤルでかける	

ネットコミュニティシステム　アナログコードレス電話機

操作早見表　NTT

（詳しくは、取扱説明書をご覧ください。）

電話をかける／受ける

項目	操作手順
名前を検索してからかける（フリガナ検索）	＜項目を選択して操作する＞ 電話帳 → ▲▼「1:個別電話帳検索」を選択する → メニュー → ▲▼「1:フリガナ検索」を選択する → メニュー → 0わをん 〜 9らWXYZ ＊ ＃（フリガナ） → メニュー → ▲▼ → メニュー → 通話（フック） → （通話） → （充電台に置く）／切
	＜ダイヤルボタンで操作する＞ 電話帳 → 1あ → 1あ → 0わをん 〜 9らWXYZ ＊ ＃（フリガナ） → メニュー → ▲▼ → メニュー → 通話（フック） → （通話） → （充電台に置く）／切
グループを検索してからかける（グループ検索）	＜項目を選択して操作する＞ 電話帳 → ▲▼「1:個別電話帳検索」を選択する → メニュー → ▲▼「2:グループ検索」を選択する → メニュー → ▲▼グループを選択する → メニュー → ▲▼ → メニュー → 通話（フック） → （通話） → （充電台に置く）／切
	＜ダイヤルボタンで操作する＞ 電話帳 → 1あ → 2かABC → ▲▼グループを選択する → メニュー → ▲▼ → メニュー → 通話（フック） → （通話） → （充電台に置く）／切
電話を受ける（外線着信）	（充電台から取る） → 1 2 3 4 5 6 7 8 → （通話） → （充電台に置く）／切
内線でお話しをする（内線通話）	（充電台から取る） → 内線 → 0わをん 〜 9らWXYZ（内線番号） → （通話） → （充電台に置く）／切

音量の調節

項　目	操　作　手　順
スピーカ音量を調節する	スピーカ受話中 [▲] [▼] 音量を調節する
着信音量を調節する	カレンダ・時計表示中 着信中 [▲] [▼] 音量を調節する
受話音量を調節する	お話し中に [▲] [▼] 音量を調節する

通話中の機能

項　目	操　作　手　順
お話し中に相手の方に待っていただく（保留）	お話し中に [保留]（クリア） ➡ 再度お話しに戻るときは ➡ [1][2][3][4][5][6][7][8] ➡
電話を取りつぐ（保留転送）	お話し中に [保留]（クリア） ➡ [0わをん] ～ [9らWXYZ]（内線番号） ➡ 相手が応答したら ➡ / [切]

ネットコミュニティシステム　アナログコードレス電話機

操作早見表 NTT

（詳しくは、取扱説明書をご覧ください。）

いろいろな登録設定（外線ランプや内線ランプが消えていることを確認してから操作してください）

項　目	操　作　手　順
ワンタッチダイヤルを登録する	＜項目を選択して操作する＞ メニュー → ▲▼「1:電話帳･ワンタッチ」を選択する → メニュー → ▲▼「6:ワンタッチ登録」を選択する → メニュー → 3 4 5 6 7 8（ワンタッチボタン） → メニュー → ▲▼「1:電話番号」を選択する → メニュー → 0わをん ～ 9らWXYZ ＊ ＃（名前） → メニュー → 0わをん ～ 9らWXYZ ＊ ＃（電話番号） → メニュー
	＜ダイヤルボタンで操作する＞ メニュー → 1あ → 6はMNO → 3 4 5 6 7 8（ワンタッチボタン） → メニュー → 1あ → 0わをん ～ 9らWXYZ ＊ ＃（名前） → メニュー → 0わをん ～ 9らWXYZ ＊ ＃（電話番号） → メニュー
ワンタッチボタンに内線番号を登録する	＜項目を選択して操作する＞ メニュー → ▲▼「1:電話帳･ワンタッチ」を選択する → メニュー → ▲▼「6:ワンタッチ登録」を選択する → メニュー → 3 4 5 6 7 8（ワンタッチボタン） → メニュー → ▲▼「2:内線呼出」を選択する → メニュー → 0わをん ～ 9らWXYZ（内線番号） → メニュー
	＜ダイヤルボタンで操作する＞ メニュー → 1あ → 6はMNO → 3 4 5 6 7 8（ワンタッチボタン） → メニュー → 2かABC → 0わをん ～ 9らWXYZ（内線番号） → メニュー
マイクボタンを登録する	＜項目を選択して操作する＞ メニュー → ▲▼「1:電話帳･ワンタッチ」を選択する → メニュー → ▲▼「6:ワンタッチ登録」を選択する → メニュー → 3 4 5 6 7 8（ワンタッチボタン） → メニュー → ▲▼「3:マイク」を選択する → メニュー
	＜ダイヤルボタンで操作する＞ メニュー → 1あ → 6はMNO → 3 4 5 6 7 8（ワンタッチボタン） → メニュー → 3さDEF

ネットコミュニティシステム　**アナログコードレス電話機**

操作早見表　NTT

（詳しくは、取扱説明書をご覧ください。）

いろいろな登録設定（外線ランプや内線ランプが消えていることを確認してから操作してください）

項　目	操　作　手　順
電話帳に登録する	**＜項目を選択して操作する＞** メニュー → ▲／▼「1:電話帳･ワンタッチ」を選択する → メニュー → ▲／▼「1:電話帳登録」を選択する → メニュー → 0わをん～9らWXYZ、＊、＃（名前） → メニュー → 0わをん～9らWXYZ、＊、＃（フリガナ） → メニュー → 0わをん～9らWXYZ、＊、＃（電話番号） → メニュー → ▲／▼グループを選択する → メニュー
	＜ダイヤルボタンで操作する＞ メニュー → 1あ → 1あ → 0わをん～9らWXYZ、＊、＃（名前） → メニュー → 0わをん～9らWXYZ、＊、＃（フリガナ） → メニュー → 0わをん～9らWXYZ、＊、＃（電話番号） → メニュー → ▲／▼グループを選択する → メニュー
グループ名を登録する	**＜項目を選択して操作する＞** メニュー → ▲／▼「1:電話帳･ワンタッチ」を選択する → メニュー → ▲／▼「3:グループ名登録」を選択する → メニュー → ▲／▼グループを選択する → メニュー → 0わをん～9らWXYZ、＊、＃（名前） → メニュー
	＜ダイヤルボタンで操作する＞ メニュー → 1あ → 3さDEF → ▲／▼グループを選択する → メニュー → 0わをん～9らWXYZ、＊、＃（名前） → メニュー
電話帳に登録したすべてのデータを削除する（電話帳全削除）	**＜項目を選択して操作する＞** メニュー → ▲／▼「1:電話帳･ワンタッチ」を選択する → メニュー → ▲／▼「4:電話帳全削除」を選択する → メニュー → ▲／▼「0：する」「1：しない」を選択する → メニュー → ▲／▼「0：削除する」「1：中止する」を選択する → メニュー
	＜ダイヤルボタンで操作する＞ メニュー → 1あ → 4たGHI → 0わをん「0：する」→ 0わをん「0：削除する」／1あ「1：中止する」→ 中止 1あ「1：しない」→ 中止

（詳しくは、取扱説明書をご覧ください。）

いろいろな登録設定（外線ランプや内線ランプが消えていることを確認してから操作してください）

お買い求め時は、［網掛け］に設定されています。

項目	操作手順
電話帳の登録件数を確認する	**<項目を選択して操作する>** メニュー → ▲▼「1:電話帳･ワンタッチ」を選択する → メニュー → ▲▼「5:電話帳登録件数」を選択する → メニュー
	<ダイヤルボタンで操作する> メニュー → 1（あ） → 5（な JKL）
ワンタッチボタンに登録した内容をすべて削除する（ワンタッチ全削除）	**<項目を選択して操作する>** メニュー → ▲▼「1:電話帳･ワンタッチ」を選択する → メニュー → ▲▼「7:ワンタッチ全削除」を選択する → メニュー → ▲▼「0：する」「1：しない」を選択する → メニュー → ▲▼「0：削除する」「1：中止する」を選択する → メニュー
	<ダイヤルボタンで操作する> メニュー → 1（あ） → 7（ま PQRS） → 0（わをん）「0：する」 → 0（わをん）「0：削除する」／1（あ）「1：中止する」 → 中止 1（あ）「1：しない」 → 中止
着信メロディを選択する	**<項目を選択して操作する>** メニュー → ▲▼「2:音設定」を選択する → メニュー → ▲▼「1:着信メロディ選択」を選択する → メニュー → ▲▼メロディを選択する → メニュー
	<ダイヤルボタンで操作する> メニュー → 2（か ABC） → 1（あ） → 0（わをん）「0:なし」（お買い求め時） 1（あ）「1:トーン」 2（か ABC）「2:メロディ1」 3（さ DEF）「3:メロディ2」 4（た GHI）「4:メロディ3」 5（な JKL）「5:メロディ4」 6（は MNO）「6:メロディ5」 7（ま PQRS）「7:メロディ6」 8（や TUV）「8:メロディ7」 9（ら WXYZ）「9:メロディ8」 → メニュー
受話音量を保存する（受話音量保存）	**<項目を選択して操作する>** メニュー → ▲▼「2:音設定」を選択する → メニュー → ▲▼「2:受話音量保存」を選択する → メニュー → ▲▼「0：する」（お買い求め時）「1：しない」を選択する → メニュー
	<ダイヤルボタンで操作する> メニュー → 2（か ABC） → 2（か ABC） → 0（わをん）「0:する」（お買い求め時） 1（あ）「1:しない」

（詳しくは、取扱説明書をご覧ください。）

いろいろな登録設定（外線ランプや内線ランプが消えていることを確認してから操作してください）

お買い求め時は、[網掛け] に設定されています。

項目	操作手順
充電トーンを設定する	＜項目を選択して操作する＞ [メニュー] → [▲][▼]「2:音設定」を選択する → [メニュー] → [▲][▼]「3:充電トーン」を選択する → [メニュー] → [▲][▼]「0：あり」（網掛け）「1：なし」を選択する → [メニュー]
	＜ダイヤルボタンで操作する＞ [メニュー] → [2 か ABC] → [3 さ DEF] → [0 わをん]「0:あり」（網掛け）／[1 あ]「1:なし」
キータッチトーンを設定する	＜項目を選択して操作する＞ [メニュー] → [▲][▼]「2:音設定」を選択する → [メニュー] → [▲][▼]「4:キータッチトーン」を選択する → [メニュー] → [▲][▼]「0：あり」（網掛け）「1：なし」を選択する → [メニュー]
	＜ダイヤルボタンで操作する＞ [メニュー] → [2 か ABC] → [4 た GHI] → [0 わをん]「0:あり」（網掛け）／[1 あ]「1:なし」
通話中着信音を設定する	＜項目を選択して操作する＞ [メニュー] → [▲][▼]「2:音設定」を選択する → [メニュー] → [▲][▼]「5:通話中着信音」を選択する → [メニュー] → [▲][▼]「0:する」「1:しない」（網掛け）「2:5回」を選択する → [メニュー]
	＜ダイヤルボタンで操作する＞ [メニュー] → [2 か ABC] → [5 な JKL] → [0 わをん]「0:する」／[1 あ]「1:しない」（網掛け）／[2 か ABC]「2:5回」
ディスプレイの濃度を調整する（LCDコントラスト設定）	＜項目を選択して操作する＞ [メニュー] → [▲][▼]「3:各種設定」を選択する → [メニュー] → [▲][▼]「1:LCDコントラスト設定」を選択する → [メニュー] → [▲][▼]コントラストを設定する → [メニュー]
	＜ダイヤルボタンで操作する＞ [メニュー] → [3 さ DEF] → [1 あ] → [▲][▼]コントラストを設定する → [メニュー]

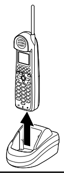
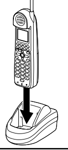
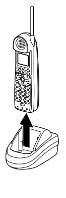
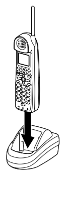
（詳しくは、取扱説明書をご覧ください。）

いろいろな登録設定（外線ランプや内線ランプが消えていることを確認してから操作してください）

お買い求め時は、[網掛け] に設定されています。

項目	操作手順
クイック発信を設定する	<項目を選択して操作する> メニュー → ▲▼「3:各種設定」を選択する → メニュー → ▲▼「2:クイック発信」を選択する → メニュー → ▲▼「0:する」「1:しない」を選択する → メニュー
	<ダイヤルボタンで操作する> メニュー → 3 さ DEF → 2 か ABC → 0 わをん「0:する」／1 あ「1:しない」
クイック応答を設定する	<項目を選択して操作する> メニュー → ▲▼「3:各種設定」を選択する → メニュー → ▲▼「3:クイック応答」を選択する → メニュー → ▲▼「0:する」「1:しない」を選択する → メニュー
	<ダイヤルボタンで操作する> メニュー → 3 さ DEF → 3 さ DEF → 0 わをん「0:する」／1 あ「1:しない」
登録または記録されたデータをすべて削除する（全削除）	<項目を選択して操作する> メニュー → ▲▼「3:各種設定」を選択する → メニュー → ▲▼「4:全削除」を選択する → メニュー → ▲▼「0：する」「1：しない」を選択する → メニュー → ▲▼「0：削除する」「1：中止する」を選択する → メニュー
	<ダイヤルボタンで操作する> メニュー → 3 さ DEF → 4 た GHI → 0 わをん「0：する」 → 0 わをん「0：削除する」／1 あ「1：中止する」 → 中止 1 あ「1：しない」 → 中止

ドアホンをお取り付けのお客様へ

項目	操作手順
ドアホンとお話しする	ドアホンからの呼び出し →  → 内線 → →  ／ 切
ドアホンの周囲の音を聞く	 → 内線 → （ドアホン番号） 9 ら WXYZ 5 な JKL ドアホン1 9 ら WXYZ 6 は MNO ドアホン2 9 ら WXYZ 7 ま PQRS ドアホン3 9 ら WXYZ 8 や TUV ドアホン4 → →  ／ 切

操作早見表

NTT

■入力モードの切り替え

文字入力中に F 文字 ボタンを押すたびに入力モードが切り替わります。

「漢」（漢字／ひらがな入力） → 「カナ」（カタカナ入力） → 「英」（英字／記号入力） → 「数」（数字入力） → （「漢」に戻る）

■ボタンと文字の対応表

入力モード ＼ ボタン	全角	半角		
	「漢」表示（漢字／ひらがな入力）	「カナ」表示（カタカナ入力）	「英」表示（英字／記号入力）	「数」表示（数字入力）
1 あ	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	無 効	1
2 か ABC	か き く け こ	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
3 さ DEF	さ し す せ そ	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
4 た GHI	た ち つ て と っ	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
5 な JKL	な に ぬ ね の	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
6 は MNO	は ひ ふ へ ほ	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
7 ま PQRS	ま み む め も	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
8 や TUV	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	T U V t u v	8
9 ら WXYZ	ら り る れ ろ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
0 わをん	わ を ん ー	ワ ヲ ン ゛ ゜ -	( ) - _ @ .	0
＊	゛ ゜	無 効		＊
＃	無 効			#
F 文字	文字入力モード切り替え			
◀着履歴	カーソルの左移動			
発履歴▶	カーソルの右移動			
▲▼	漢字変換	無 効		
保留 クリア	入力文字削除			

ネットコミュニティシステム | アナログコードレス電話機

操作早見表 NTT

（詳しくは、取扱説明書をご覧ください。）

■ダイヤルボタン機能設定一覧

機能の設定は、 メニュー を押して、次にダイヤルボタンを押して目的の機能を設定することができます。

内容	ダイヤルボタン	設定手順
電話帳登録	1あ → 1あ	①名前をダイヤルボタンで入力し メニュー ボタンを押す ②フリガナを入力し メニュー ボタンを押す ③電話番号をダイヤルボタンで入力し メニュー ボタンを押す ④ ▲▼ ボタンでグループを選択し メニュー ボタンを押す
個別電話帳検索 （フリガナ検索）	1あ → 2かABC → 1あ → 1あ	①フリガナをダイヤルボタンで入力し メニュー ボタンを押す ②名称を ▲▼ ボタンで選択し、 メニュー ボタンを押す ※ メニュー ボタンを押さずに、 電話帳 → 1あ → 1あ でも同じ画面が表示されます
個別電話帳検索 （グループ検索）	1あ → 2かABC → 1あ → 2かABC	①グループを ▲▼ ボタンで選択し メニュー ボタンを押す ②名称を ▲▼ ボタンで選択し、 メニュー ボタンを押す ※ メニュー ボタンを押さずに、 電話帳 → 1あ → 2かABC でも同じ画面が表示されます
共通電話帳検索	1あ → 2かABC → 2かABC	メモリ番号をダイヤルボタンで入力する ※ メニュー ボタンを押さずに、 電話帳 を2回押す、または 電話帳 → 2かABC でも同じ画面が表示されます
グループ名登録	1あ → 3さDEF	①グループを ▲▼ ボタンで選択し メニュー ボタンを押す ②名称をダイヤルボタンで入力し、 メニュー ボタンを押す
電話帳全削除	1あ → 4たGHI → 0わをん	削除するときは 0わをん （0:削除する）を、削除しないときは 1あ （1:中止する）を押す
電話帳登録件数	1あ → 5なJKL	100件中何件が登録されているかを確認する
ワンタッチダイヤルを登録する	1あ → 6はMNO	①登録するワンタッチボタンを押して メニュー ボタンを押す ② 1あ （1:電話番号）を押す ③名前をダイヤルボタンで入力し メニュー ボタンを押す ④電話番号をダイヤルボタンで入力し メニュー ボタンを押す
ワンタッチボタンに内線番号を登録する	1あ → 6はMNO	①登録するワンタッチボタンを押して メニュー ボタンを押す ② 2かABC （2:内線呼出）を押す ③内線番号をダイヤルボタンで入力し メニュー ボタンを押す
ワンタッチボタンにマイク機能を登録する	1あ → 6はMNO	①登録するワンタッチボタンを押して メニュー ボタンを押す ② 3さDEF （3:マイク）を押す
ワンタッチボタンに機能を登録する	1あ → 6はMNO	①登録するワンタッチボタンを押して メニュー ボタンを押す ② 4たGHI （4:機能）を押し、 メニュー ボタンを押す

操作早見表 NTT

（詳しくは、取扱説明書をご覧ください。）

内容	ダイヤルボタン	設定手順
ワンタッチボタンに設定を登録する	1 → 6	①登録するワンタッチボタンを押して（メニュー）ボタンを押す ② 5 （5:設定）を押す
ワンタッチボタンに登録されている内容をすべて削除する	1 → 7 → 0	削除するときは 0 （0:削除する）を、削除しないときは 1 （1:中止する）を押す
着信メロディ選択	2 → 1	①着信メロディを選択する 0 …0:なし　1 …1:トーン 2 …2:メロディ1　3 …3:メロディ2 4 …4:メロディ3　5 …5:メロディ4 6 …6:メロディ5　7 …7:メロディ6 8 …8:メロディ7　9 …9:メロディ8 ②（メニュー）ボタンを押す
受話音量を保存する（受話音量保存）	2 → 2	保存するときは 0 （0:する）を、保存しないときは 1 （1:しない）を押す
充電トーンを設定する	2 → 3	鳴らすときは 0 （0:あり）を、鳴らさないときは 1 （1:なし）を押す
キータッチトーンを設定する	2 → 4	鳴らすときは 0 （0:あり）を、鳴らさないときは 1 （1:なし）を押す
通話中着信音を設定する	2 → 5	鳴らすときは 0 （0:する）を、鳴らさないときは 1 （1:しない）を押す。5回鳴らすときは 2 （2:5回）を押す
ディスプレイの濃度を調整する（LCDコントラスト設定）	3 → 1	▲▼ボタンでコントラストの設定値を調整し、（メニュー）ボタンを押す
クイック発信を設定する	3 → 2	設定するときは 0 （0:する）を、設定しないときは 1 （1:しない）を押す
クイック応答を設定する	3 → 3	設定するときは 0 （0:する）を、設定しないときは 1 （1:しない）を押す
すべてのデータを削除する	3 → 4 → 0	削除するときは 0 （0:削除する）を、削除しないときは 1 （1:中止する）を押す

MEMO

仕様/保守サービスのご案内

■仕　様

	アナログコードレス電話機	充電器	アナログコードレスホン接続装置	
			バス用	スター用
寸法・質量	幅約48mm×奥行き約41mm×高さ約180mm（アンテナおよび突起部含まず）・約200g	幅約75mm×奥行き約112mm×高さ約64mm・約100g	幅約160mm×奥行き約130mm×高さ約40mm（アンテナ、突起部含まず）・約290g	
使用電源	専用ニッケル水素電池 DC 3.6V	専用電源アダプタ AC 100V 50/60Hz	バス給電　DC 48V	スター給電　DC 48V
消費電力	約0.8W	約2.5W	約1W	約1W
連続通話時間	約6時間	――――	――――	
連続待受時間	約150時間	――――	――――	
使用環境	温度：5℃〜35℃ 湿度：45%〜85%			

仕様/保守サービスのご案内

■保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたします。
「保証書」は主装置などに添付されています。
（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。
当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要となります。

●故障の場合

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

●お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

●その他

定額保守サービスの料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

フリーアクセス 0120-970413
(03-5667-7100※)
※携帯電話・PHS・050IP電話用　通話料金がかかります

受付時間　9:00～21:00
※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

0120-109217（トークニイーナ）

受付時間　9:00～17:00
※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しております。

921957A1

MEMO

MEMO

環境基準ラベル
「ダイナミックエコマーク」について

弊社は、循環型社会構築に向けた環境にやさしい通信機器の提供を推進するために、環境ガイドライン「＜追補版＞通信機器グリーン調達のためのガイドライン」を設定しております。さらに、より厳しい環境基準を満足した製品をダイナミックエコマーク認定製品と位置づけます。

ダイナミックエコマークは下記条件を満足した製品に適用します。

ダイナミックエコマーク認定基準

＜環境に配慮した素材の採用＞

- ●弊社が指定する含有禁止物質について製品には使用しません。
- ●弊社が指定する含有抑制物質については、使用を抑制するとともに物質名・量を管理します。
- ●酸性雨で地中に溶け出して人体に影響がある鉛を、製品へ使用することを抑制しています。
- ●焼却時にダイオキシン発生の恐れがあるPVC（ポリ塩化ビニル）、非デカブロ系難燃剤以外のハロゲン系難燃剤の製品への使用を抑制します。
- ●廃棄やリサイクルのために、製品には推奨プラスチック材料（ポリスチレン等）、推奨金属材料を使用します。
- ●取扱説明書等に使用する紙は再生紙を使用し、使用する印刷インキは、オゾン層破壊物質等の含有禁止物質を含まないものを使用します。

＜リサイクルしやすい設計＞

- ●製品のリサイクル可能率を70%以上とします。
- ●リサイクルを容易にするため、全てのプラスチック製部品に材料名を表示し、リサイクルに支障のない方法で製品名を表示します。

＜環境に配慮した梱包材＞

- ●発泡スチロールの使用量を削減します。

＜省エネルギー＞

- ●省エネルギーを考慮した設計を行います。
- ●国際エネルギースタープログラム対象製品は、これに準じた設計を行います。

本商品はダイナミックエコマーク認定商品です。

古紙配合率100%再生紙を使用しています　環境を考えて大豆インクを使用しています

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：http://www.ntt-east.co.jp/ced/
http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

使い方などでご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

フリーアクセス 0120-970413
(03-5667-7100※)
※携帯電話・PHS・050IP電話用　通話料金がかかります

受付時間　9:00〜21:00

※年末年始12月29日〜1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

0120-109217（トークニイーナ）

受付時間　9:00〜17:00

※年末年始12月29日〜1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2005 NTTEAST・NTTWEST

NTT

本2739-1(2005.9)
GX-ACL-PSトリセツ-<1>